プログラム

第65回日本小児血液・がん学会学術集会

会長 真部 淳(北海道大学大学院医学研究院 小児科学教室)

第21回日本小児がん看護学会学術集会

会長 松澤 明美(北海道大学大学院保健科学研究院 創成看護学分野 小児看護学教室)

第28回がんの子どもを守る会公開シンポジウム

山下 公輔(公益財団法人 がんの子どもを守る会 理事長)

会期: 2023年9月29日(金)~10月1日(日)

オンデマンド配信

: 2023年11月1日(水)~12月22日(金)

後援:北海道,札幌市

会場

ロイトン札幌

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1 条西11 丁目 TEL: 011-271-2711

目 次

第 65 回日本小児血液・がん学会学術集会開催にあたって	2
第 21 回日本小児がん看護学会学術集会開催にあたって ······	4
第 28 回がんの子どもを守る会公開シンポジウム開催にあたって	6
公益財団法人がんの子どもを守る会関連プログラム	8
交通案内・アクセス図	
会場案内	11
日程表······	14
Program at a Glance	20
ポスターセッション一覧・配置図	26
関連会合のご案内····································	28
	29
小児血液・がん専門医、小児がん認定外科医研修単位認定について	35
第65回日本小児血液・がん学会学術集会/第21回日本小児がん看護学会学術集会/	
第 28 回がんの子どもを守る会公開シンポジウム プログラム委員・査読者・実行委員	37
Guest Speakers	39
共催セミナーのご案内	43
協賛団体・企業一覧	50
第 65 回日本小児血液・がん学会学術集会 / 第 21 回日本小児がん看護学会学術集会 /	
第 28 回がんの子どもを守る会公開シンポジウム プログラム	51
+71	
索引	89

第65回日本小児血液・がん学会学術集会開催にあたって

第65回日本小児血液・がん学会学術集会 会長 真部 淳

北海道大学大学院医学研究院小児科学教室教授

皆様、こんにちは。第65回日本小児血液・がん学会学術集会を担当いたします真部(まなべ)と申します。よろしくお願いします。

小児血液がん領域は長らく小児血液学会と小児がん学会に分かれていましたが、2011年に2つの学会が合体し、学術集会も年1回となりました。北海道では過去には1994年に国立札幌病院の武田武夫先生が小児血液学会を、そして1998年には同じく武田武夫先生が小児がん学会を開催されていますが、その後は行われておらず、今回は実に25年ぶりに開催されることになりました。

この学会が扱う疾患は多く、白血病、リンパ腫、組織球症などの血液腫瘍疾患と、脳腫瘍、神経芽腫、胚細胞性腫瘍、軟部腫瘍、骨腫瘍、肝腫瘍、腎腫瘍、網膜芽腫などの固形腫瘍から成る悪性腫瘍に加えて、再



生不良性貧血、血小板減少性紫斑病、好中球減少症、血友病などの非腫瘍性血液疾患、そして遺伝性骨髄不全、原発性免疫異常症などを含む大きな領域をカバーします。治療にあたっては、小児内科のみならず、小児外科、脳外科、整形外科、泌尿器科、眼科、病理診断、放射線治療、麻酔科、緩和医療、遺伝科などの大きなチームが必要です。骨髄移植などの造血幹細胞移植も含まれます。それに加えて、医師以外の多くの職種が加わってさらに大きなチームが形成され、そして、患者である小児を取り囲む保育や教育など、あまたの人たちがそれぞれ大きな役割を有します。そのため、この学会は伝統的に、小児がん看護学および患者会と共同で学術集会を開催してきました。今回は、私の担当する小児血液・がん学会に加えて、北大小児看護学の松澤明美先生が会長を務められる第21回日本小児がん看護学会と第28回がんの子どもを守る会公開シンポジウムも同時に開催されます。

このような大きな学会は北大の私たちの教室だけでは行えません。そこで札幌医大、旭川医大、札幌北楡病院、コドモックルの医師と看護師などが一体となって現地組織委員会を立ち上げました。共通テーマとして、「心と身体に優しい治療とケアをめざして」を掲げます。といっても、これは基礎研究者から臨床に携わるさまざまな人たちが普段から取り組んでいることを言ったに過ぎません。

学会には国内のみならず、海外からも多くの参加者が来られます。コロナが落ち着けば、コンサート(仲道郁代さんのピアノリサイタルと学会員から公募する祝祭オーケストラなど)、チャリティ・ラン、懇親会などのお楽しみ企画も満載で臨む所存です。参加される皆様は普段は忙しく、また厳しい毎日を送られていると思います、この学会に参加し、志を同じくするたくさんの人たちと交流することにより、「私たちは、本当に良い仕事をしているのだ」という確信、Confidence を持って帰っていただけるように頑張る所存です。

On the occasion of the 65th Annual Meeting of the Japanese Society of Pediatric Hematology/Oncology

Atsushi Manabe

President, The 65th Annual Meeting of JSPHO Department of Pediatrics, Hokkaido University

On behalf of the Organizing Committee, I cordially invite you all to attend the 65th Annual Meeting of the Japanese Society of Pediatric Hematology/Oncology on September 29 to October 1. The meeting will be held at the Royton Sapporo in the City of Sapporo, Hokkaido, Japan, with the theme of "Gentle Cure and Care for Children".

The meeting will cover both clinical and scientific advances in childhood cancers including leukemia, lymphoma, histiocytosis, brain tumor, neuroblastoma, germ cell tumor, soft tissue sarcoma, bone tumor, liver tumor, kidney tumor, retinoblastoma, etc., in addition to non-malignant-diseases including aplastic anemia, thrombocytopenia, neutropenia, hemophilia, inherited bone marrow failure, inborn errors of immunity. That is, really a huge variety of diseases will be discussed. For managing patients, a great variety of qualified professionals such as pediatricians, pediatric surgeons, neurosurgeons, orthopedic surgeons, urologists, ophthalmologists, pathologists, radiotherapists, anesthesiologists, palliative care doctors, and geneticists will be invited. Specialists in hematopoietic cell transplantation will also join. Moreover, an even wider variety of people (medical and healthcare professionals) are involved in the treatment of children and family members. For this reason, this meeting has traditionally been held in conjunction with the meetings of nursing and parents' association for many years. It is the case this year.

Since this meeting is held in Hokkaido after 25-year-absence, we established a local organizing committee with universities and hospitals in Hokkaido, and some symposiums are designed locally. A lot of foreign investigators will be invited to Sapporo, too. Thus, the meeting will gather people from all over the place to Hokkaido, in the northern part of Japan. I think that such a face-to-face conference is even more important for people, especially young ones because the COVID-19 disaster prevented it for several years. We also provide something new and special, which will stimulate those who will come to join the meeting.

I look forward to seeing you all in person at the meeting and I hope that all the participants will have confidence that we are doing a fantastic job every day everywhere.

第21回日本小児がん看護学会学術集会開催にあたって

第21回日本小児がん看護学会学術集会 会長 松澤 明美

北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野小児看護学教室

第65回日本小児血液・がん学会学術集会長・真部淳会長、第28回がんの子どもを守る会公開シンポジウム・山下公輔理事長とともに、第21回日本小児がん看護学術集会を担当させていただきます。

この度の学術集会のテーマは「心と身体に優しい治療とケアをめざして」です。がんの診断を受けた多くの子どもたちの長期生存が可能になる一方、これらの子どもたちは集学的・革新的治療とともに、さまざまな苦痛や制限を長期的に経験し、それらは時に子どもの成長発達や生活に甚大な影響を及ぼしています。加えて、わが子の健やかな成長発達と子どもらしい生活を誰よりも願う家族も、子どもの苦痛や制限をともに経験し、またそれによって家族自身の健康や生活への多大な影響を受けています。



がんと闘うという稀有な体験を余儀なくされる子どもの"子どもらしい時間"を保障することは、 医療・看護、社会における重要課題です。それゆえに、子どもと家族を中心としたていねいで思いや りのある心と身体に優しい治療とケアが、いつでも、どこでも、必要とするすべての子どもたちとそ の家族に提供されることが、かかわる専門職や社会にとって究極の目標です。とりわけ、これらの多 くの子どもたちと家族が長期生存し、地域で暮らすいま、臨床における専門性の高い小児がん看護実 践とともに、地域で包括的に子どもと家族をとらえる看護実践、双方の看護の質が問われています。

このような現状を踏まえて、専門性の高い小児がん看護に関する課題解決や実践力の向上の場となるよう、看護学はもちろん看護実践に寄与する複数の学問分野から、研究者や実践者によるシンポジウムと各種講演を企画しました。シンポジウムでは、がんとともに生きるAYA世代の「自分らしさ」を支えるケアを考える看護シンポジウム I、日々の看護において子どもの本来の「力」を引き出すケアのエビデンスをみつめなおす看護シンポジウム IIの2つのシンポジウムを準備しました。また人類学をご専門とする道信良子先生による特別講演、小児在宅医療の第一人者である土畠智幸先生ならびに米国の家族看護学研究者である Looman 博士による教育講演を企画しました。さらに、小児緩和ケアをテーマにした2学会合同シンポジウムのほか、小児がん看護学会の委員会企画においては、引き続き魅力あるテーマでのご講演や参加型プログラムを計画いただいています。その他、現地において楽しく学ぶための学術集会企画も複数あります。

小児がんを経験する子どもと家族へのよりよい看護実践に関する議論ができ、またご参加くださったお一人おひとりにとって、自らの看護実践の場に持ち帰りたいと思える心ときめく機会を提供できればと心から願っています。みなさまのご支援とご協力をお願いするとともに、ご参加を心からお待ちしています。

The 21st Annual Meeting of the Japanese Society of Pediatric Oncology Nursing

Akemi Matsuzawa

President, the 21st Annual Meeting of JSPON

Faculty of Health Sciences/Graduate School of Health Sciences/ Department of Health Sciences, School of Medicine, Hokkaido University

The theme of the conference is "Gentle Treatment and Care—Mentally and Physically." Many children with cancer survive for long-term periods; however, they also experience various total pain and restrictions of daily life with multidisciplinary and innovative treatments, which sometimes have a profound impact on their growth, development and lives. Families raising children with cancer also experience the various pain and limitations associated with their children's treatment and recuperation, and their own health and lives are greatly affected.

It is a crucial issue for healthcare, nursing and society to ensure that children who are forced to experience the rare experience of fighting cancer have "childhood" time. Therefore, it is the ultimate goal of health care professionals and society to provide child- and family-centered, compassionate, and emotionally and physically gentle treatment and nursing care to all these children and their families. In particular, now that many of these children and their families are surviving for long periods of time and living in the community, the quality of both highly specialized pediatric oncology nursing practice in the clinical setting and comprehensively and well-coordinated nursing practices for children and their families are being evaluated.

Considering this current situation, we prepared various symposium and lectures by nursing researchers and practitioners from nursing sciences and other fields, to provide an opportunity to resolve issues and improve practical skills related to pediatric oncology nursing. We planned two symposia: the Nursing Symposium I aimed at considering supporting "Self-concept" of Adolescent and young adults (AYA) generation with cancer, and the Nursing Symposium II aimed at reconsidering the evidence of nursing care the child's strengths. We also planned a special lecture by Yoshiko Michinobu, a specialist in anthropology and phenomenology, educational lecture by Tomoyuki Dobata, a leading expert in pediatric home health care, and another educational lecture by Dr. Wendy Looman, a family nursing researcher in USA. Furthermore, we also have a Joint Symposium by the Japanese Society of Pediatric Hematology/Oncology (JSPHO) and Japanese Society of Pediatric Oncology Nursing (JSPON) on pediatric palliative care. In addition, the Committee of JSPON planned some valuable lectures and educational programs. There are various enjoyable events and opportunities in this conference as well.

We hope that we can provide an inspiring and exciting opportunity to discuss high quality of nursing care for children with cancer and their families, and for each individual to bring back to their own nursing practice. We look forward to your support and cooperation, and sincerely welcome your participation in the conference.

第28回公益財団法人がんの子どもを守る会 公開シンポジウムの開催にあたって

公益財団法人 がんの子どもを守る会 理事長 山下 公輔

長年に亘って、「日本小児血液・がん学会」並びに「日本小児がん看護学会」学術集会の場で三団体合同の形で開催させていただいております、「公益財団法人 がんの子どもを守る会公開シンポジウム」を、北の大地札幌で開催できますことを心から感謝致しております。

当会は、1968年の創立以来、小児がん親の会として小児がん患児・家族支援の諸活動に邁進して参りましたが、その私共にとって医療者の皆様のご支援は必要不可欠なものであります。中でも、両学会のご協力を頂きながら学術集会の場で開催してきておりますこの公開シンポジウムは、当会の活動の大きな柱の一つであり小児がん医療界と患児・家族の協働の象徴とも考えております。



第28回となる本年の公開シンポジウムは、両学術集会の共通テーマ 「心と身体に優しい治療とケアをめざして」を共有し、「小児・AYA世代がん患者家族の心のケア〜私たちが今日からできること〜」と題して開催致します。

患児と家族の「心のケア」は、私たち患児・家族にとって大きな関心事であり、小児がん治療の一環として扱われる課題でもありますが、今から半世紀以上前の当会設立の頃にはほとんど関心が払われておらず、その対応が当会設立の動機の一つでもあり、今に至るまで当会の家族支援活動の核の一つとなっております。

このような背景を念頭に、今回の公開シンポジウムでは座長に両学術集会会長の真部先生と松澤先生をお迎えし、日頃からこの課題に取り組まれている医療者3名の方々に家族と経験者を加えた5名の方々のディスカッションを通じ、参加の皆様と共に改めて今日の「心のケア」について考える場としたいと考えております。

本公開シンポジウムの他に、例年学術集会の期間を通して開催しております、「小児がんの子どもたちの絵画展」や、昨年は日程の関係で実現できませんでしたチャリティーイベント「チャリティマラソン」を、4年振りに10月1日(日)早朝の北大キャンパスで予定しております。また、「関連団体紹介コーナー」も会期中を通して開設いたします。なお、例年開催しております「治療研究助成の成果報告」は、締め切り時期の関係で本年は会場展示ではなく、後日改めて成果報告の機会を設けることを考えておりますのでご理解をお願い致します。

更に、本年の特別企画として真部会長のご配慮により、国際的なピアニスト仲道郁代さんのチャリティー・ピアノリサイタルも企画しており、こちらも多くの方々に楽しんでいただけるイベントとなることを期待しております。

当会が、こうして学会学術集会の場で公開シンポジウムはじめとしたプログラムを継続的に開催することができますのも、ひとえに両学会をはじめ多くのご支援者の皆さまの長年のご指導・ご鞭撻の賜物と考えております。この場をお借りして真部会長、松澤会長をはじめ、関係の皆様に御礼を申し上げると共に、公開シンポジウムその他のプログラムへの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

On the occasion of the 28th Open Symposium of the Children's Cancer Association of Japan

A message for the 28th Open Symposium of the Children's Cancer Association of Japan

Kohsuke Yamashita

Chairman & CEO, Children's Cancer Association of Japan

It is our great pleasure to host the 28th Open Symposium of the Children's Cancer Association of Japan (CCAJ) on Oct., 1st in Sapporo City jointly with the Japanese Society of Pediatric Hematology/Oncology (JSPHO) and the Japanese Society of Pediatric Oncology Nursing (JSPON).

Since its founding in 1968, CCAJ has been undertaking various activities to support childhood cancer patients and their families from the standpoint of families. Successful achievement of all our activities would not have been possible without the support of JSPHO and JSPON, as well as the medical professionals at large. This Open Symposium is one of the most important events symbolizing our long-standing collaboration with these two medical societies. Taking this opportunity, I wish to express my sincere gratitude for the support of the both societies as well as the chairpersons of the conference.

The theme of this year's symposium is "Psychosocial care for Patients and Families of Childhood and AYA Cancer ~Actions we can take today~". This theme has been selected with consideration to the shared theme of the conference which is "Gentle Treatment and Care- Mentally and Physically".

Nowadays, Psychosocial care for patients and families is a strong concern among all medical professionals, families and advocates in childhood cancer arena, yet over a half century ago when CCAJ was founded, almost no attention was paid to this serious matter at all. In fact, strong concern about needs of Psychosocial care for patients and families was the one of the key motivations for our founders to establish CCAJ.

Having such backgrounds in mind, we have requested Prof. Atsushi Manabe and Prof. Akemi Matsuzawa to be the co-chairperson and invited five speakers including tree medical professionals knowledgeable in the area of patients care, and a parent and a survivor. We expect that the discussions and the latest information presented in the symposium will be conducive to improve modern day patients care practices further.

Besides this symposium, there will be other events and programs such as "Exhibition of Drawings by Childhood Cancer Patients" on site throughout the conference period as well as a virtual exhibition on the web. A booth introducing organizations and support groups of childhood cancer across Japan will also be arranged. And the last but not the least, there will be a popular "Charity Marathon & Walk" for the first time in four years viewing beautiful autumn foliage of Sapporo City in the early morning of Sunday Oct., 1st. Only exception in these usual events is poster presentation reporting the accomplishments of last year's "Medical Researches Grant program by CCAJ" which will be presented only on CCAJ's web site this year since its closing date is later than the conference period.

In addition to these programs and events, by the support of the conference chair Prof. Manabe, a Charity Piano Recital by internationally renowned pianist Ms. Ikuyo Nakamichi will be presented in the evening of Friday Sept., 29th. We hope a room full of audiences for this very special concert.

For us CCAJ, being an organization of patients and families, participating the conference of JSPHO/JSPON annually means not just the opportunity to glimpse and feel the progress in medicine but also has an important meaning of reassuring ourselves that patients and families are an important part of the chain linking the circle of childhood cancer medication.

In closing, I would like to thank both JSPHO and JSPON for their generous support and cooperation, which enable us to hold these programs. We are looking very much forward to meeting you at the venue of the conference in Sapporo.

公益財団法人がんの子どもを守る会関連プログラム

第28回 公益財団法人がんの子どもを守る会 公開シンポジウム

後援:厚生労働省、北海道、札幌市、公益社団法人日本小児科学会、 一般社団法人日本小児外科学会、一般社団法人日本小児看護学会

■三団体合同「がんの子どもを守る会公開シンポジウム」

(第65回日本小児血液・がん学会学術集会、第21回日本小児がん看護学会学術集会、 公益財団法人がんの子どもを守る会)

• 日 時:2023年10月1日(日)13:40~15:20

•場 所:ロイトン札幌 ロイトンホール BC (第1会場)

・座 長: 真部 淳 先生 (第 65 回日本小児血液・がん学会学術集会 会長) 松澤 明美 先生 (第 21 回日本小児がん看護学術集会 会長)

・シンポジスト

小林 京子先生(聖路加国際大学大学院看護学研究科)

「診断時からの小児がん患児・経験者・家族の心理的負担とその軽減に必要なサポート」 塩田 曜子先生(国立成育医療研究センター小児がんセンター)

「こどもサポートチーム 10年の歩み:小児がん入院患者を対象とした多職種支援|

多田羅 竜平先生 (大阪市立総合医療センター)

「多職種連携の取り組み」

酒寄 風樹氏 (がんの子どもを守る会 会員)

「小児・AYA 世代がん患者のきょうだいとして」

多田 詩織氏(きゃんでぃの会/まもりがめの会 代表)

「こころを守りながら生きていくこと」

■小児がんの子どもたちの絵画展

日時:9月29日(金)8:00~18:00

9月30日 (土) 8:00~18:00

10月1日(日) $8:00\sim15:30$

場所: 3階ホワイエ

小児がんの子どもたちの絵画(原画)を約30点展示いたします。

■ 2022 年度治療研究成果報告(掲示)

開催時期の関係で学術集会期間中ではなく、後日、別途成果報告の機会を設置いたします。

■関連団体紹介コーナー

日時: 2023年9月29日(金)~10月1日(日)

場所: 3 階ホワイエ

小児がん関連の患者家族の団体や支援団体の資料を積み置き展示いたします。

■チャリティイベント

チャリティマラソン (ジョギング&ウォーク)

日時: 2023年10月1日(日)

集合 6:30 北海道庁正門前

スタート 7:10 北大クラーク会館前 (ゴールも同じ)

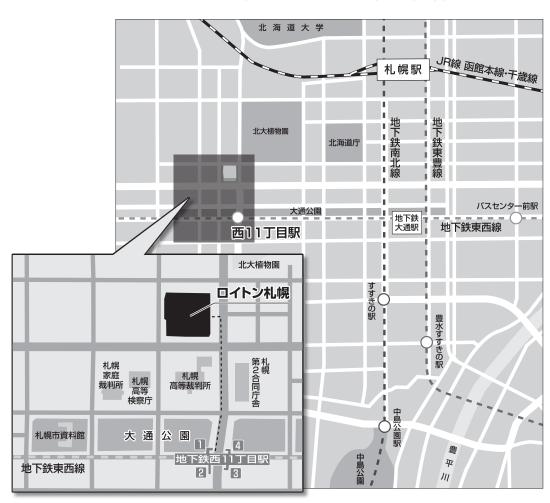
場所:北大キャンパス内(約2.2 km)

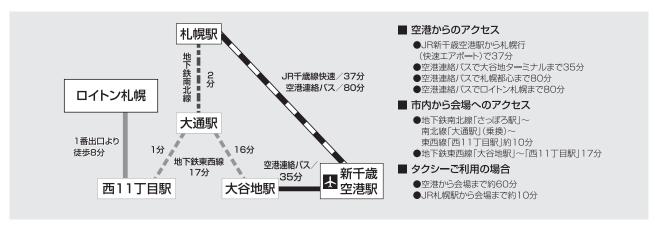
参加費:500円以上はがんの子どもを守る会にご寄付いただきます

交通案内・アクセス図

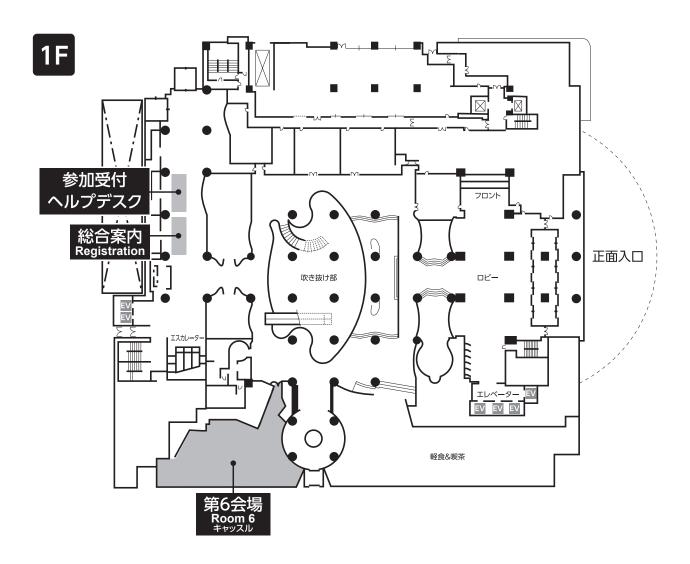
●ロイトン札幌

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西11丁目 TEL:011-271-2711 FAX:011-207-3344

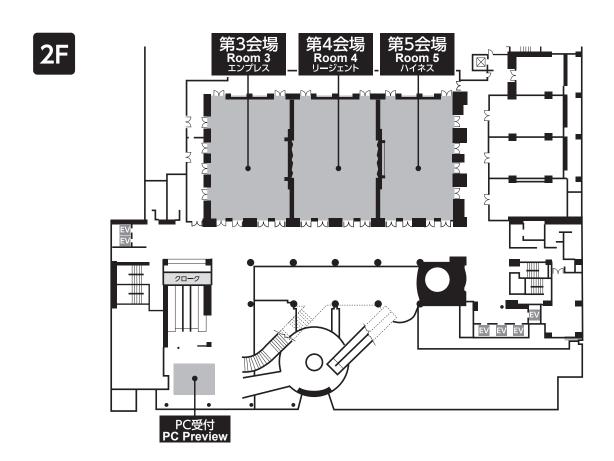


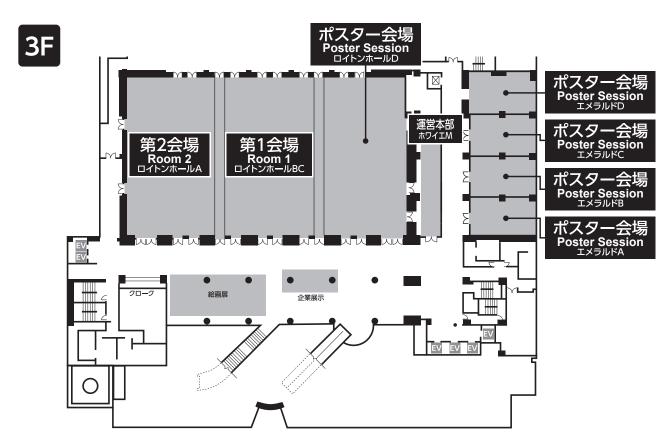


会場案内



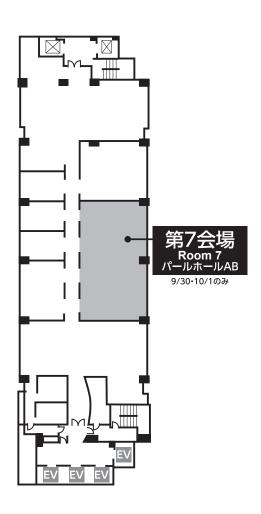
会場案内





会場案内





日程表 9月29日(金)

	7:00	8;00 9;00 10;00 11;00 12;00 13:
		00
第1会場		□ シンポジウム 1 シンポジウム □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3F		~「これまで」と「これから」~ キャリア支援 座長:堀部敬三
ロイトンホール BC		神谷尚宏 宮村能子 共催:ミヤリサン製
		中.53 共催:日本医師会 p.66~67 p.43 00 00 20 50 50 10
77 a A III		
第2会場		シンポジウム 2 肝芽腫に対する外科治療 上野腫に対する外科治療 学術賞 優秀演題賞講演 座長:澤田明久
3F		肝移植 VS 高難易度肝切除 ☆ ☆
ロイトンホール Α		小野滋
		p.54 p.67~68 p.72~73 p.43 00 00 10 10 20 25 10 1
*** a 人 坦		一般口演 1
第3会場		AML・骨髄増殖 AML・骨髄増殖 一般口演 8 ランチョンセミナー 性疾患・MDS/ 性疾患・MDS/ 造血細胞移植 座長・洒井道生
2F		JMML 1 JMML 2 座長:海老原康博 演者:石村匡崇
エンプレスホール		座長:長谷川大一郎 座長:柴 徳生 梅田雄嗣 共催:KM バイオロジク 齋藤祐介 照井君典
		p.55~56
等 4 		一般口流の
第 4 会場		一般口演と 一般口演 5 再生不良性貧血・ 座長:松本雅則
2F		座長:川久保尚徳 座長:家原知子 皿小板減少
リージェントホール		奥山宏臣 坂下一夫 佐原 新 推調監影 形好 機
		p.56~58
第 5 会場		JSPHO & JCCG 特別企画 一般口演 7
		ジョイントシンポジウム 長期フォローアップの問題点と 対射線治療・ 新規治療 ランチョンセミナー 座長: 日野もえる。
2F		今後の展望 演者: 松野良介 座長: 佐野秀樹 出催: 中外製薬
ハイネスホール		足立壯一
		p.58 p.65~66 p.44 00 00 10 10 20 20 10 1
第6会場		一般口演 3 一般口演 6 一般口演 10 ランチョンセミナー
		脳腫瘍 1 脳腫瘍 2 骨軟部腫瘍 座長:田尾佳代
1F キャッスル		座長:藤崎弘之 座長:市村幸一 座長:小川 淳 演者:加藤元博 大作 学 川井 章
(())		p.59~60 p.63~64 p.71~72 p.44
		pilo de la
第7会場		
20F		
パールホール AB		
ポスター会場		00 00 00
3F ロイトンホール D		
ポスター会場		ポスター掲示ポスター閲覧
3F エメラルド ABCD		
絵画展		00 *A.T. E.
3F ホワイエ		絵画展
企業展示		00
3F ホワイエ		企業展示

Web: Web 登壇 **S**: 字幕あり **E**: 英語発表 **№** : ライブ配信なし (マークのないプログラムはライブ配信あり)

00	14:0		5:00	16:00		:00	18:	00 1	9:00	20:00	21
10	20 シンポラ 非腫瘍性疾 造血幹線 座長 : フ	患に対する 田胞移植	小児血 集約(ポ ジウム 4 液腫瘍医療の とと均てん化 :: 更科岳大 松本公一	30						
10	p. 20 一般口演 外科治療 座長:本多昌 米田州	20 1	ş	0.82~83				10 中道郁代さ ピアノ コンサート			
10	p.75~76 30 00 看護講演 無気のある 子どもを育てる "家族"を支図興用美 ルズラ	10 看護特別講 子どもが小児が生生る一子ともいのちの視点がいのちの視点が 座長: 松澤時 演者: 道信良	んを	困難な小 地域 ん経験者 来: 就労支援 科学 上別府圭子 座	きります。	未 児 チ					
10	20 一般口演 1 ALL 1 座長:後藤裕 佐藤	20 30 — 般 第明 篇	口演 13 LL 2 犬飼岳史 今井千速	40 一般口演 HLH/LC 座長:今村/ 坂本記	30 15 H 4 俊彦						
10	p.76~77 20 00 解説講演 1 福島県立医科大学站 はびFREIにおける 放射性治療薬開発 座長: 菱木賀 p.78	P.8 10 50 解説講演 2 小児・AYA 世代がん 患者に対するがん・生殖医療の現状と課題 座長:波利天道 演者:途鈴木 直 p.79	1~82 00 一般口海 固形腫瘍 基礎研 座長:大喜 大平 p.84~8	ディック ディック ディック ディック ディック Hot constraint SAA 座長 ディスティン アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア	WOG-MDS ントシンポジウム off the press: /MDS/JMML 高橋義行 p.88						
0	20 00 看護一般口演1 曝露対策 座長: 竹之内直子	10 看護一般口沒 入院環境 座長:入江 p.80	10 20 看護 入 意思 座長	00 一般口演 3 院環境 / 決定支援 : 小川純子							
					30 30		50				
		ポスター[閲覧			ーセッション	×				
			絵画	展			00				
			企業原	R ==			00				1

日程表 9月30日(土)

	7:00 8	3;00 9;00 10;00 11;00 12;00 13;0
第1会場 3F ロイトンホール BC		00
第2会場 3F ロイトンホール A		二学会合同シンポジウム 病気とともに『生きる』子どもと
第3会場 2F エンプレスホール		00 50 一般口演 16 映期合併症 1 映期合併症 1 映期合併症 2 座長: 石田也寸志 多賀 崇 上別府主子 横島里早
第 4 会場 2F リージェントホール		00 30 50 50 Figure 30 Fi
第 5 会場 2F ハイネスホール		10 50 50 50 50 50 50 50
第 6 会場 1F キャッスル		00 00 10 10 50 50 看護一般口演 5 看護師・多職種への教育・支援 座長:名古屋祐子 看護一般口演 7 入院環境/症状 マネジメント 座長:押切美佳 東長:小林良二 演者:佐藤真穂 共催:JCRファーマ p.94 p.97 p.46
第7会場 20F パールホール AB		50 50 50 ランチョンセミナー13 座長: 大賀正一演者: 寺島慶太 共催:アレクシオンファーマ
ポ スター会場 3F ロイトンホール D ポ スター会場 3F エメラルド ABCD		ポスター閲覧
絵画展 3F ホワイエ		60 絵画展
企業展示 3F ホワイエ		企業展示

Web: Web 登壇 **S**: 字幕あり **E**: 英語発表 **№** : ライブ配信なし (マークのないプログラムはライブ配信あり)

00 14:0	00 15:0	00 16:00	17:0	00 18	B:00	19:00	20:00	21
合同シン 小児がん研 座長:	小児血液・がん学 ンポジウム R: 今後の展望 間野博行 真部 淳 9~100	E Web	er 臨時社員 総会			00	懇親会&表彰式 参加登録制	00
	小児血液・がん学 ンポジウム 継会場						> 3011222013	
00 看護シンポジ! がんとともにな AYA 世代の「自死 を支える 座長:塩飽 方賀真 p.100~10:	Eきる トらしさ」 Tem Sur Tem Sur State 座手 理子 演者:	50 00 教育 義教育講演Ⅱ g Family Resilience for Long- vivors of Childhood Caner. が が for Be Science for Nurses 長:松澤明美 座	00 育委員会企画 セミナー んのこどもの ビリテーション 長: 栗林悟子 p.107	10 日本小児がん看 総会 p.108	10			
国際交流委員会 第2回国際セミ Pain managem in paediatric onc 座長:平田美直 演者:Rebecca: p.101	ケア検討する 企画 子どもの ナー ける曝動 ent 向けてる plogy	長員会企画ワークショップ のがん薬物療法にお 露対策〜指針作成に みんなで考えよう〜 長: 濱田米紀 笹木 忍 計手田優子 p.103	20					
看護一般口演 8 復園/復学支援 _{至長:永吉美智枝}	看護一般口演 9 多職種連携/在宅 療養移行支援 座長:堀 妙子	音護一般口演 1	0					
p.101~102	p.102~103	一般口演 18 その他 座長:末延聡一 長谷川大戦	20					
		p.105~106						
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ポスタ	ター閲覧	, ,		・セッショ	40 40 ン ポスタ-	-撤去	
		絵画展		0	00	40		
						40	- 1 - I	1

日程表 10月1日(日)

	-				40.0		44.00	40.00	10 00
	7:00	8	00 9	30	10:0	45	11:00	12:00	13:00
第1会場 3F ロイトンホール BC			学会特別企 「小児がんのため 発を考える」何が か・次に何をす 座長:富澤大 小川千 p.109	画 の薬剤開 が進んだ べきか 輔	患者・家族(小児がん 家族の生 いてま 座長:	た画プログラム の子どもと 活支援につ きえよう 古藤幸子 綿谷千春 119	市民公 遺伝性腫系 現状と 座長: 相	開講座 鳥の診療: 上展望 翌井晃洋 ~126	E ランチョンセミナー 座長: 宮澤大輔 演者: Rob Piete 西川村の 共催: 日本セルヴィ p.47
第2会場 3F ロイトンホール A	チャ! マラ 北大 7: スター	ゾン 構内 10	小児・AYA 世代 最前線 座長:3 p.1	を知る 丘味 玲 藤崎弘之 110		血管腫・ リン 類 座	ルンポジウム 脈管奇形・瓜 パ管奇形に対 所しい治療戦 三長:康 勝好 川久保尚 p.120~121	血管奇形・ 計する 略 : : : : : :	25 ランチョンセミナー 座長: 足立壯一 演者: 豊嶋崇領 共催:マリンクロットファ・ p.47
第3会場 2F エンプレスホール			00 00 一般口演 19 支持療法 座長: 大曽根眞也 佐野弘純 p.111~112	支持 緩和 座長:	05 口演 20 療法・ 印医療 工藤寿子 多田羅竜平 5~116	子ども 大切り 一子どもの	婆シンポジウが本来もつだする看護を: の生活を整え と長:今野美紀 浅野みど p.121~122	「力」を 考える る視点より	25 ランチョンセミナー 座長: 高橋義行市 流出にからう 共催:ヤンセンファー p.47~48
第4会場 2F リージェントホール			小児血栓止血 どこまで解明さ 今後展開され 座長:消	れ、どの	ように	Latest ac	ノンポジウム dvances in L phoma genc 座長:富澤大 磯田健7 p.122~123	eukemia/ omics	25 ランチョンセミナー 座長: 西尾信性 濠都庁(スカッサント: 坂口大 共催: ノバルティス ファ- p.48
第 5 会場 2F ハイネスホール			00 00 00 看護一般口演 11 退院後のケア・ 長期フォローアップ 1 座長:濱中喜代 p.114	10 看護- 退院 : 長期 座長	ー般口演 12 後のケア・ 引フォロー マップ 2 : 吉本康子 116~117	2 看護一/ AYA 患者 座長:	20 般口演 13 世代の 支援 3 富岡晶子		25 ランチョンセミナー 座長: 佐藤哲恵 漢者: 白山 理見 共催: サノフィ
第 6 会場 1F キャッスル			00 小児がん看護師 意見交換会 事前登録制 p.115	10 一 角 そ 固 座長	世 全 口演 21 での他の 形腫瘍 1 : 黒田達夫 滝 智彦	20 一般I その 固形 座長: 荒	20 コ演 22 20他の 腫瘍 2 制川ゆうき 喬井佳子 4~125		25 ランチョンセミナー 座長: 細貝亮介 演者: 湯坐有ネ 共催: 武田薬品エ p.48
第7会場 20F パールホール AB									25 ランチョンセミナー 座長: 小島勢ニ 演者: 濱 麻J 共催: ファイザ
ポ スター会場 3F ロイトンホール D									p.49
ポ スター会場 3F エメラルド ABCD 絵画展			00			W.T.P.			
3F ホワイエ 企業展示 3F ホワイエ			00			絵画展 企業展示			

Web: Web 登壇 **S**: 字幕あり **E**: 英語発表 **№** : ライブ配信なし (マークのないプログラムはライブ配信あり)

00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21
25	40 第 28 回公益敗 子どもを守る公尉 小児・AYA 世代が ケア~私たちが今日 座長:』	公開シンポジウム 引シンポジウム ん患者家族の心の 日からできること~ 眞部 淳 公澤明美	50 閉 会式					
25	遺伝性腫瘍/ めぐる諸問題	~131 : 40 ポジウム 10 腫瘍素因症候群を 一症例を通じて学ぶ :髙木正稔 井上 健						
25	40	131~132 131~132 打線腫瘍学会/						
	日本小児」 合同シ 緩和的放射線治療 の緩和的放射線治 座長	血液・がん学会 ・ンポジウム ・の有効性を知ろうー成人 療のエビデンスから学ぶ ・ 副 高橋健夫 ・ 132~133						
25	35 3 一般口演 23 腎腫瘍・肝腫瘍 座長:上原秀一良 大植孝治	5 45 35 一般口演 28 恵児と家族の 支援 座長:長 枯子 横須賀とも子						
25	p.126~127 35 3 一般口演 24 止血・血栓 座長:長江千愛 石原 卓 p.127~128	p.136~137 40 4(-般口演 27 その他の血液疾患 座長:井口晶裕金兼弘和 p.135~136						
25	35 25 一般口演 25 リンパ腫 1	35 25 一般口演 26 リンバ腫 2 座長: 古賀友紀 三井哲夫 p.133~134						
25	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	F. 33						
	絵画展	30						
	企業展示	00						1

Program at a Glance

Fri. 29 September

	7:00	3:00 9:0	0 10	00 11:00	12:00 13:00
Room 1 3F Royton Hall BC Room 2 3F Royton Hall A		Symposiu CAR-T therapy: in in the fut Chair: Hidefumi Takahiro 00 Symposiu Surgical treat hepatoblastor transplantation vs Chair: Yoshiaki	the past and ture Hiramatsu Kamiya 00 Jm 2 ment for ma: Liver hepatectomy	20 The 3rd Medical W Active Support Cor Special Sympos Supporting the acti female and young Chair: Takao Degu Takako Miya (Japan Medical Asso 20 50 50 Academic Award Lecture Sess Chair: Chair: Shou Shouchi Ohga Tomo	mmittee sium vities of doctors chi mmura ciation) 50 10 10 10 10 10 10 10 10 10
- regress riam / r		Shigeru (Ono	Motohiro Kato	CO.,Li D.Ibilsiol-inyels Squibb K.K.)
Room 3 2F Empress Hall		Oral Session 1 AML/MPN/MDS/ JMML 1 Chair: Dalichiro Hasegawa Yusuke Saito	Oral Session AML/MPN/MD JMML 2 Chair: Norio Shib Kiminori Te	4 Oral Session 8 Hematopoietic call transplantation Chair: Yasuhiro Ebihara	Luncheon Seminar 3 Chair: Michio Sakai Speaker: Masataka Ishimura
Room 4 2F Regent Hall		Oral Session 2 Neuroblastoma 1 Chair: Naonori Kawakubo Hiroomi Okuyama	Oral Session Neuroblastoma Chair: Tomoko lehal Kazuo Sakas	Thrombocytopenia	Luncheon Seminar 4 Chair: Masanori Matsumoto Speaker: Masaki Yamamoto Kazuya Sakai (Takeda Pharmaceutical Company Limited, Japan Medical Office)
Room 5 2F Highness Hall		JSPHO & JCC Program Joint S Problems and perspective in a follow-up of patient Chair: Shouic	Symposium the future a long term ts with cancer	10 10 Oral Session 7 Radiotherapy/ Novel approach Chair: Hideki Sano Takayuki Hashimoto	Luncheon Seminar 5 Chair: Moeko Hino Speaker: Ryosuke Matsuno (Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.)
Room 6 1F Castle		Oral Session 3 Brain tumor 1 Chair: Hiroyuki Fujisaki Shigeru Yamaguchi	Oral Session Brain tumor 2 Chair: Koichi Ichimur Manabu Kinos	Bone and soft tissue tumor	Luncheon Seminar 6 Chair: Kayoko Tao Speaker: Motohiro Kato (KONICA MINOLTA REALM, INC.)
Room 7 20F Pearl Hall AB					
Poster Session 3F Royton Hall D		00	00	00	
Poster Session 3F Emerald ABCD		Poster Mo	unting	Poste	r Viewing
The Art Exihibition		00	-	The Art Exhibition	
Exhibition 3F Foyer		00		Exhibition	

00	14:0	0	15:00	16;0	0	17:	00	1	8;0	0 19	:00	20:0	00	21
10	Sympo Hematopi transplantat neoplastic Chair: Shou Ryoji	oietic call on for non- diseases	S Ce equali hemato Chair:	dymposium 4 ntralization a zation of peo ology/oncolog Takeo Sarashi Kimikazu Mats	nd liatric yy care na									
10	20 Oral Sessior Surgery Chair: Shohei Hc Akihiro Yo	nda								Ikuyo Nakamichi Piano Concert				
0	30 00 NS Chair Address Supporting families raising children with chronic conditions Crizit lidisoda	NS Special L Children Livir Cancer: He Ethnographic A of the Lives of Chair: Akemi M Speaker: Ryoko M	Lecture Hang with Suealth Analysis Children latsuzawa	lot Topics 3 Ipport for Childhood Cancer Survivors with Difficulty in Employment Chair: Kiyoko Kamibeppu	Le Commul Nurturing of future wi Chair: N	5 Educationa ecture I nity Pediatrics: children and thei tith Community Miki Konno fomoyuki Dobate	l r							
10	Oral Sessior ALL 1 Chair: Hiroaki G Atsushi S	20 30 12 Oral oto Chair:	Session 1: ALL 2 Takeshi Inuk Chihaya Ima	3 Or. Sessic HLH/I	30 al on 15 LCH									
0	Development of Radio- therapeutic Agents at Fukushima Medical University and F-REI Chair: Tomoro Hishiki Tohru Shiga	Hot Topics 2 Current status and issues on Oncofertility for Childhood and AYA cancer patients Chair: Hidemichi Watar Nao Suzuki	OI Sessi Basic r for solid Chair: Haj	on 14 reserch tumors time Okita	SPHO DS/SA ot off the AA/ME air: Yoshiy	-EWOG- A session he press: DS/JMML ,uki Takahashi e Strahm								
0	NS Oral Session 1 Exposure countermeasures Chair Naoko Takenouchi	NS Or Sessior Hospit environm Chair: Wata	al (n 2 al ent ru Irie (de	0 00 NS Oral Session 3 Hospital environment / Support for ecision-making nair: Junko Ogawa										
					30	30		50						
		Poster V	liewing				er Sessio	n						
			The Art	Exhibition				(00	! ! !				

Program at a Glance

Sat. 30 September

	7:00 8	3:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:0
Room 1 3F Royton Hall BC		10 50 55 35 E Symposium 5 Special Lecture Sustained application of research, education, and research in pediatric conclogy; caring of patients and their family members Chair: Nobuhiro Nishio Shigeki Yagyu
Room 2 3F Royton Hall A		JSPHO & JSPON Collaborated Symposium Palliative care for children's and family's "life" Chair: Yuko Cho Mari Matsuoka Special Lecture Sub Room for Room 1 (Live streaming) Sub Room for Room 1 (Live streaming) Luncheon Seminar 8 Chair: Atsushi Sato Speaker: Keiji Nogami (Novo Nordisk Pharma Ltd.)
Room 3 2F Empress Hall		Oral Session 16 Late effect 1 Chair: Yasushi Ishida Takashi Taga Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Masahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Misahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Misahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Misahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Misahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Misahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 2 Chair: Misahiro Hirayama Shuichi Ozono Oral Session 17 Late effect 1 Chair: Akira Shimada Speaker: Katsuyoshi Koh (CSL Behring K.K.)
Room 4 2F Regent Hall		DO SO SO ED SO SO ELINCHEON SEMINAR TO SPEAKER ASSUMENT SO SPEAKER SO
Room 5 2F Highness Hall		NS Oral Session 4 Session 6 Support for adolescents and young adults 1 Chair: Funiko Onishi Session 6 Support for adolescents and young adults 1 Session 6 Support for adolescents and young adults 2 Speaker: Hiroaki Goto (Amgen K.K. /Astellas Pharma Inc.)
Room 6 1F Castle		00 00 NS Oral Session 5 Education and support for nurses and professionals Chair: Yuko Nagoya 10 10 10 NS Oral Session 7 Hospital environment/ Symptom management Chair: Oshikiri Mika 50 50 Luncheon Seminar 12 Chair: Ryoji Kobayashi Speaker: Maho Sato (JCR Pharmaceuticals Co., Ltd.)
Room 7 20F Pearl Hall AB		Luncheon Seminar 13 Chair: Shouichi Ohga Speaker: Keita Terashima (Alexion Pharma GK)
Poster Session 3F Royton Hall D		00 Poster Viewing
Poster Session 3F Emerald ABCD The Art Exihibition		00
3F Foyer Exhibition		The Art Exhibition
3F Foyer		Exhibition

14:00	15;00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21
JCA & JSPHO Joi Basic and clinical res oncology: Futur Chair: Hiroyul Atsush	earch in pediatric e prospects	30 20 Invited Lecture The Origin of Childhood Cancer & Therapeutic Opportunities Chair: Tatsuro Tajiri Speaker: Sam Behjati	Extraordinary General Meeting of Members		00	Get-Together &	0
00	20	30 10				Awards Ceremony	
JCA & JSPHO Joi	nt Symposium	Hot Topics 4 Actual embalming in Japan Chair:				Registraion Required	
Sub Room for Room	1 (Live streaming)	Yuko Hamada Speaker: Takashi Uya					
NS Symposium Supporting "Persona of Adolescents and Y Adults (AYA) with Ca Chair: Hitoshi Shiwa Mariko Haga	ality" Supporting Family F Young Term Survivors of i State of the Sci	ional Lecture II sesilience for Long- childhood Cancer. in Matsuzawa Chair: Y firata Speaker: N	minar ilitation of with cancer uri Kuribayashi	neral Meetng JSPON			
International Exchan Committee Program - 2nd International Sem Pain management in paediatric on Chair: Mika Hirata Wataru Irie Speaker: Rebecca Sai	ge The inar cology Work together to Chair: No Speaker: Y						
Support to return to school or nursery Chair: Michie Nagayoshi	NS Oral Session 9 ultidisciprinary support and cooperation/ Support for transition	NS Oral Session 10 Support for Families/ End of Life Care Chair: Kazuteru Niinomi					
		Oral Session 18 Miscellaneous Chair: Souichi Suenobu Daisuke Hasegawa					
- 1	Poster Vie	wing	20		40 40 . Poster I	00 Removal	
		÷		Poster Sess	IOU		
		t Exhibition		00			

Program at a Glance Sun. 1 October

	7:00 8	3:00 9:	00 10:0	00 11:00	12:00	13:00
Room 1 3F Royton Hall BC	7.00	00 Special Prog "Drug developm pediatric oncolog has progressed a should be done Chair: Daisuke Tor Chitose Og	ram leent for y" What next? mizawa 35	45 50 S and their Cance S program chiko Koto iharu Wataya	pen Lecture r predisposition syndrome: at management uture prospects Akihiro Sakurai	25 ELuncheon Seminar 14 Chair: Daisuke Tomizawa Speaker: Rob Pieters Takuro Nishikawa (NIHON SERVIER CO., LTD.)
Room 2 3F Royton Hall A	Charity Run in Hokkaido Univ 7:10	Chair: Akira	the front line atment in children, d young adults.	Sympos New treatmen for heman vascular malf and lymphatic n Chair: Katsuyc	t strategies giomas, ormations, nalformations	25 25 Luncheon Seminar 15 Chair: Souichi Adachi Speaker: Takanori Teshima (Mallinckrodt Pharma K.K.)
Room 3 2F Empress Hall		Oral Session 19 Supportive care Chair: Shinya Osone Hirozumi Sano	05 05 Oral Session 20 Supportive care/ Pallaiative care Chair: Kazuko Kudo Ryohei Tatara	NS Sympo Considering nurs values children's of Perspectives tha child's da Chair: Miki	riginal "power": t focus on the aily life	25 25 Luncheon Seminar 16 Chair: Yoshiyuki Takahashi Speaker: Ken-ichi Matsuoka Yuki Arakawa (Janssen Pharmaceutical K.K.)
Room 4 2F Regent Hall		OO Sympo To what extent hat pediatric thrombos practice been clar they be developed Chair: Micket	ave the issues of is and hemostasis ified and how will ed in the future?	Sympos Latest advances Lymphoma (Chair: Daisuke Takeshi	in Leukemia/ genomics Tomizawa	25 25 Luncheon Seminar 17 Chair: Nobuhiro Nishio Speaker/Discussant: Hidefumi Hiramatsu Discussant: Hirotoshi Sakaguchi (Novartis Pharma K.K.)
Room 5 2F Highness Hall		NS Oral Session 11 Support and long- term follow-up after discharge 1 Chair: Kiyo Hamanaka	NS Oral Session 12 Support and long term follow-up after discharge 2 Chair: Yasuko Yoshimol	NS Oral Session 13 Support for adolescents and young adults 3	l l	25 25 Luncheon Seminar 18 Chair: Tetsuji Sato Speaker: Rie Shirayama (Sanofi K.K.)
Room 6 1F Castle		NS Meeting to exchange opinions Pre-registration Required	10 10 Oral Session 2 Miscellaneous solid tumors 1 Chair: Tatsuo Kurod Tomohiko Tal	1 Oral Session 2 Miscellaneous solid tumors 2 Chair: Yuki Arakawa	2	25 25 Luncheon Seminar 19 Chair: Ryosuke Hosokai Speaker: Yuki Yuza (Takeda Pharmaceutical Company Limited)
Room 7 20F Pearl Hall AB						25 25 Luncheon Seminar 20 Chair: Seiji Kojima Speaker: Asahito Hama (Pfizer Japan Inc.)
Poster Session 3F Royton Hall D						
Poster Session 3F Emerald ABCD The Art Exihibition		00				
3F Foyer Exhibition 3F Foyer		00	Th	e Art Exhibition		

00	14:00 15:00 1	6:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21
25		50					
25	40 40	Clos Rem					
	Symposium 10 Hereditary tumors/ cancer predisposition syndrome -case studies- Chair: Masatoshi Takagi Takeshi Inoue						
25	JASTRO & JSPHO Joint Symposium Palliative radiation therapy - Learning from the evidence of palliative radiation therapy in adult patients Chair: Toshinori Soejima Takeo Takahashi						
25	35 35 45 35						
25	Oral Session 23 Renal tumor/ Liver tumor Chair: Shuichiro Uehara Takaharu Oue Oral Session 28 Support for Children and their family Chair: Yuko Cho Tomoko Yokosuka						
	Oral Session 24 Thrombosis and Hemostasis Chair: Chiai Nagae Takashi Ishihara Takashi Ishihara Oral Session 27 Miscellaneous hematological disorders Chair: Akihiro Iguchi Hirokazu Kanegane						
25	35 25 35 25 Oral Oral Session 25 Lymphoma 1 Lymphoma 2 Chair: Masato Yanagi Tetsuo Mitsui						
25							
	The Art Exhibition						

ポスターセッション一覧

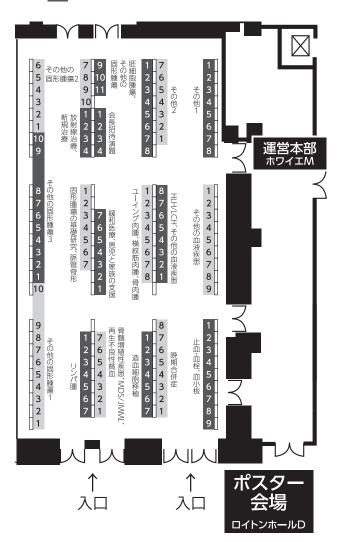
	セッション名	演題番号	セッションタイトル
	ポスター1	P1-001 ~ P1-010	その他の固形腫瘍 1
	ポスター2	P1-011 ~ P1-020	その他の固形腫瘍2
	ポスター3	P1-021 ~ P1-027	固形腫瘍の基礎研究、脈管奇形
	ポスター4	P1-028 ~ P1-034	骨髓增殖性疾患、MDS/JMML、 再生不良性貧血
1	ポスター5	P1-035 ~ P1-042	ユーイング肉腫、横紋筋肉腫、 骨肉腫
1	ポスター6	P1-043 ~ P1-050	晚期合併症
日	ポスター7	P1-051 ~ P1-057	その他 1
目	ポスター8	P1-058 ~ P1-066	その他の血液疾患
	ポスター9	P1-067 ~ P1-076	ALL 1
	ポスター10	P1-077 ~ P1-080	疫学/統計、免疫異常、病理
	ポスター11	P1-081 ~ P1-090	ALL/AML
	ポスター12	P1-091 ~ P1-099	腎腫瘍、肝腫瘍
	ポスター13	P1-100 ~ P1-107	外科治療 1
	ポスター14	P1-108 ~ P1-117	神経芽腫
	ポスター15	P2-001 ~ P2-010	その他の固形腫瘍3
	ポスター16	P2-011 ~ P2-014	放射線治療、新規治療
	ポスター 17	P2-015 ~ P2-021	リンパ腫
	ポスター18	P2-022 ~ P2-028	緩和医療、患児と家族の支援
	ポスター 19	P2-029 ~ P2-039	胚細胞腫瘍、その他の固形腫瘍
	ポスター20	P2-040 ~ P2-046	造血細胞移植
2	ポスター21	P2-047 ~ P2-054	HLH/LCH、その他の血液疾患
日	ポスター22	P2-055 ~ P2-062	その他 2
目	ポスター23	P2-063 ∼ P2-071	止血•血栓、血小板
	ポスター 24	P2-072 ~ P2-081	ALL 2
	ポスター25	P2-082 ~ P2-091	AML
	ポスター26	P2-092 ~ P2-099	外科治療 2
	ポスター 27	P2-100 ~ P2-108	支持治療
	ポスター28	P2-109 ~ P2-114	脳腫瘍、神経芽腫
	ポスター 29	P2-115 ∼ P2-118	会長招待演題

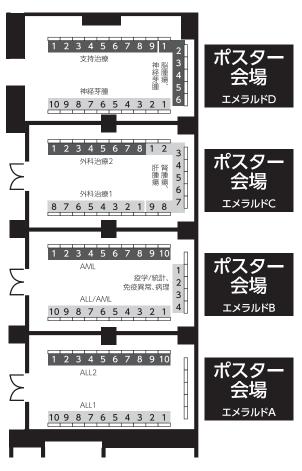
※本年の看護一般演題はすべて一般口演としての発表となりました。

ポスター配置図

P1 29日(117演題)

P2 30日(118演題)





関連会合のご案内

会合名	日時	会場
日本小児血液・がん学会 理事会	9月28日 (木) 15:00~17:00	ロイトン札幌2階 第5会場
JCCG 新旧役員懇談会	9月28日 (木) 17:30~19:00	ロイトン札幌2階 第4会場
日本小児血液・がん学会 規約委員会	9月29日(金)7:00~8:00	ロイトン札幌2階 クリスタルルーム B
日本小児血液・がん学会 研究審査委員会	9月29日(金)17:30~18:30	ロイトン札幌2階 クリスタルルーム B
日本小児がん看護学会 理事会	9月30日 (土) 11:50~12:50	ロイトン札幌2階 クリスタルルーム C
日本小児血液・がん学会 学会誌編集委員会	9月30日 (土) 11:50~12:50	ロイトン札幌 2 階 クリスタルルーム B
日本小児血液・がん学会 臨時社員総会	9月30日 (土) 16:30~17:10	ロイトン札幌3階 第1会場
日本小児がん看護学会 総会	9月30日(土)17:10~18:10	ロイトン札幌2階 第3会場
日本小児血液・がん学会 組織球症委員会	9月30日 (土) 17:20~19:20	ロイトン札幌2階 クリスタルルーム B
日本小児血液・がん学会 プログラム委員会	9月30日 (土) 18:30~19:00	ロイトン札幌2階 クリスタルルーム A
日本小児がん看護師 意見交換会	10月1日(日)8:00~9:00	ロイトン札幌1階 第6会場

ご案内

I 学会参加者の皆様へ

会期: 2023年9月29日(金)~10月1日(日)

オンデマンド配信:2023年11月1日(水)~12月22日(金)

会場:ロイトン札幌

〒060-0001 北海道札幌市中央区北 1 条西 11 丁目 TEL: 011-271-2711

1. オンライン参加受付



※本会はオンライン参加登録のみとなり、当日会場での参加費支払いはできません。 必ず左記学術集会ホームページよりオンライン参加登録をお済ませのうえ、会場にお越 しください。

学術集会ホームページ(http://www.congre.co.jp/jspho2023/index.html)

学会参加費

参加区分	金額
医師	15,000 円
看護師	10,000 円
医師•看護師以外	5,000 円
医学部学生・看護学生(大学院生を除く)	無料 (要学生証)

会場参加受付 • PC 受付	場所		
9月29日(金)7:00~18:00	12 Jun 37 11 4 11 14		
9月30日 (土) 7:00~18:30	参加受付 1階コンベンションロビー		
10月1日 (日) 7:00~15:00			

2. 発表条件

発表者は会員に限ります。未入会の方は、入会手続きを行ってください。

※看護セッションにてご発表の場合、共同演者も「日本小児がん看護学会」または「日本小児血液・がん 学会」いずれかの会員であることが必須条件となりますのでご注意ください。

《入会手続き・会員番号に関するお問合せ先》

【日本小児血液・がん学会】

一般社団法人日本小児血液・がん学会事務局(一般社団法人学会支援機構内)

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 D's VARIE 新大塚ビル 4F

TEL: 03-5981-6011 FAX: 03-5981-6012

【日本小児がん看護学会】

日本小児がん看護学会会員管理事務局(株式会社ガリレオ内)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2丁目39-2 大住ビル401

FAX: 03-5981-9852

http://jspon.sakura.ne.jp/contact/

3. 抄録集・抄録アプリ

• 日本小児血液・がん学会員の方

本年度より日本小児血液・がん学会は抄録集をPDFおよび抄録アプリにて公開することとなりました。抄録集PDFは後日学術集会ホームページ内にリンクを掲載しますので、そちらで閲覧をお願いします。

日本小児がん看護学会員の方

日本小児がん看護学会員の方は会期前に印刷した抄録集を送付いたします。(期日までに会費 を納入された方のみ)

なお、日本小児がん看護学会員の皆様も抄録アプリをご覧いただけます。

・オンライン参加登録をされた方

オンライン参加登録をされた方は、後日視聴サイト内で抄録集を PDF にて公開いたしますので、そちらをご覧ください。

抄録アプリは、2023年9月22日(金)よりダウンロードいただけます。

iOS 版、Android 版ともにアプリストアにて「日本小児血液・がん学会」または、「jspho」を検索し、インストールしてご利用ください。

抄録アプリの閲覧にはパスワードが必要です。パスワードは後日、日本小児血液・がん学会、 日本小児がん看護学会の会員ならびに参加者にお知らせいたします。

4. 懇親会

以下日程にて懇親会を開催いたします。お申し込みはオンライン参加登録システム内にてお願いいたします。お申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切りとなります。

日時:2023年9月30日(土)19:00~21:00

場所:ロイトン札幌 3階 ロイトンホール ABC

料金: 3,000 円

5. ランチョンセミナー

現地参加の場合のみ、ランチョンセミナーは完全事前申し込み制となります。

オンライン参加登録システム内にて9月8日(金)12:00までにお申し込みをお願いいたします。 お申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切りとなります。

ランチョンセミナーの事前申し込みをされた方は、ネームカードに申し込み内容が記載されます。 入場時にスタッフにお見せください。なお、セミナー開始と同時にご予約は無効となりますので、 ご注意ください。

6. 企業展示・書籍販売

企業展示•書籍販売	場所
9月29日(金)8:00~18:00	2 17-12
9月30日(土)8:00~18:40	2階ロビー 3階ホワイエ
10月1日(日)8:00~15:00	J PH AV 7 T LL

7. 撮影・録画・録音

会長の許可を得ていない講演の撮影・録音・録画に加え、講演内容の詳細を SNS に投稿することも固く禁止されております。

8. 託児所

会期中は託児室を設置いたします。(完全予約制) 詳細は学術集会ホームページをご確認ください。

9. 取材・記者会見

取材のお申し込みは学術集会ホームページより事前にお申込みください。 また、以下日程で記者会見を行います。

記者会見に参加される際は、取材のお申込み時に併せてお申込みください。

日時: 2023年10月1日(日)16:15~16:45

場所:ロイトン札幌 1階(第6会場)

Ⅱ その他ご案内

1. 仲道郁代さんピアノコンサート(事前登録は不要です)

日時:2023年9月29日(金)18:10より1時間程度

場所:ロイトン札幌 3階(第2会場)

参加費は無料です。

2. 市民公開講座「遺伝性腫瘍の診療:現状と展望 |

日時:2023年10月1日(日)10:50~12:10

場所:ロイトン札幌 3階(第1会場)

市民の方で参加ご希望の方はロイトン札幌1階で受付を行います。(参加無料)

3. 学会記念オーケストラ

懇親会にて、本学術集会のために結成された学会記念オーケストラの演奏を行います。

主 催:学会記念オーケストラ 実行委員会

懇親会日時:2023年9月30日(土)19:00~21:00

懇親会会場:ロイトン札幌 3階 ロイトンホール ABC

〈学会記念オーケストラ メンバー〉

網谷史人 石山詩織 大島淳二郎 大曽根眞也 小川哲史 栗原 將 後藤紀久子 後藤 健 迫田晃子 佐竹留美子 清水 樹 杉山茉莉香 銭谷成剛 高橋邦明 高安 肇 谷有希子 塚原和香奈 津村明美 冨井敏宏 畑中宏太 林 泰志 林 麻子 細谷 要介 牧野理沙

森 健 安江志保 八牧愉二 山本美紀 寄兼映子 真部 淳

4. 小児がん患者支援のためのレモネード・スタンド

日時:9月30日(土)10:00~16:00 10月1日(日)9:00~12:00

小児がん患者支援のための レモネードスタンド

場所:ロイトン札幌会場3階エレベーター横



日時:9月30日(土)10:00~16:00 10月1日(日)9:00~12:00

※いただいたご寄付は、経費を除き、全額 小児がんの子どもたちの支援活動に使われます。

ぜひお立ち寄り ください!

聖路加国際病院小児病棟 親の会 リンクス主催

場所:ロイトン札幌 3階

エレベーター横

運営:聖路加国際病院小児病棟

親の会 リンクス

Ⅲ 座長へのご案内

1. オーラルセッション 座長の方へ

座長受付はありません。前のセッションが始まりましたら次座長席にご着席ください。

2. ポスターセッション 座長の方へ

ポスターセッション座長の方は、ポスターセッション開始15分前までにポスター会場前(ロイトン札幌3階)のポスター受付までお越しください。

3. 進行

発表時間や討論時間は厳守してください。円滑な進行へのご協力よろしくお願いいたします。

Ⅳ 演者へのご案内

1. 利益相反(COI) 開示について

オーラルセッション演者はスライドの最初(または、演者・発表者などを紹介するスライドの次)に、ポスターセッション演者は発表ポスターの上部に、過去3年間におけるCOI状態を開示ください。詳細およびスライド開示例については、学術集会ホームページをご参照ください。

2. オーラルセッション演者の方へ

• 発表時間は以下のとおりです。

セッション名	発表時間
日本小児血液・がん学会 指定演題	運営事務局より別途ご連絡いたします
日本小児がん看護学会 指定演題	運営事務局より別途ご連絡いたします
日本小児血液・がん学会 優秀演題賞講演	発表8分+質疑4分
日本小児血液・がん学会 一般口演	発表6分+質疑2分
日本小児がん看護学会 一般口演	発表10分+質疑3分

- 発表は全て PowerPoint による PC 発表のみです。
- スクリーンは1面、スライドは16:9/4:3 どちらも対応いたします。
- 演者ご自身にて、演台上のマウスとキーボードを用い発表していただきます。
- ・発表者ツールの使用はできません。
- ・やむを得ない場合に限りリモート発表を認めますが、録画・音声付きデータによる発表はできません。

3. 発表データを持ち込まれる方へ

- ・事務局が用意する PC は PowerPoint2021 です。※ Office365 をインストールしております。
- Windows に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。

和文: MS ゴシック、MS P ゴシック、MS 明朝、MS P 明朝

欧文: Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic、Courier New、Symbol、Georgia、 Times New Roman

上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが 発生する可能性があります。

- ・メディアはUSBフラッシュメモリーが使用可能です。それ以外はご使用いただけません。
- ・持ち込まれるメディアには、演題番号と氏名をご記入ください。また当日の発表データ以外入れないようにしてください。
- ・USBフラッシュメモリーはウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス対策ソフトで事前にチェックしておいてください。
- ・動画をご使用の場合、Windows Media Player で再生できる形式での作成を推奨しています。
- Mac で作成されたデータをご使用の場合は、必ずご自身の PC をお持ち込みください(以下「ノート PC を持ち込まれる方へ」をご参照ください)。なお、事務局が用意する PC には Windows Media Player が入っています。

4. ノート PC を持ち込まれる方へ

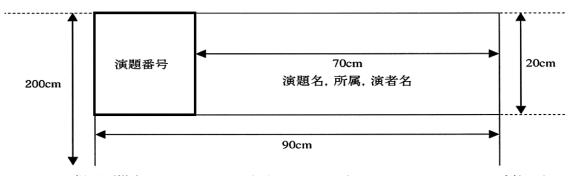
- ・お持ち込みが可能な機種はWindows10以降が動作する機種またはMac で、HDMI 出力端子が装備されているものに限ります。 薄型 PC では出力端子の規格が異なる場合がございますので、HDMI 出力の専用アダプターを必ずご持参ください。
- 発表データは Microsoft PowerPoint で作成してください。
- PC が外部ディスプレイに出力可能であるか、また動画が作動しているかを必ず事前にご確認ください。
- ・動画がある場合はPC受付にて必ずスタッフにお申し出ください。
- ・動画は本体の液晶画面に動画が表示されても PC 外部出力に接続した画面には表示されない場合があります。事前に当日持ち込む PC 外部出力にモニターまたはプロジェクターを接続してご確認ください。
- スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除してください。
- ・電源コードは必ずご持参ください。
- ・念のためバックアップデータとして、USBデータを必ずお持ちください。

5. ポスターセッション演者の方へ

・発表時間は以下のとおりです。

セッション名	発表時間	
ポスターセッション	発表3分+質疑4分	

- ・ポスターセッションの発表は現地発表のみとなります。(9月29日(金)・9月30日(土)のみ)
- ・パネルの有効部分は、縦 200cm×横 90cmです。演題名・所属・演者名は縦 20cm×横 70cmの枠内におさめてください(下図参照)。演題番号は事務局で用意いたします。



・ポスター掲示/撤去スケジュールは以下のとおりです。ポスターセッション受付はありませんので、該当するポスター番号のパネルにて掲示と撤去をしてください(掲示用ピンは各パネルに用意いたします)。

ポスター番号	掲示時間	閲覧時間	発表時間	撤去時間
P1-001 ∼ P1-117		9月29日(金)	9月29日(金)	
P1-001 - P1-11/	9月29日(金)	$10:00\sim 16:30$	$16:30\sim17:50$	9月30日(土)
P2-001 ∼ P2-118	$8:00\sim 10:00$	9月30日(土)	9月30日(土)	$18:40\sim 20:00$
P2-001 ~ P2-118		$8:00\sim 17:20$	$17:20 \sim 18:40$	

・ポスターセッションの中からプログラム委員の推薦により、優秀ポスター賞を選考いたします。

小児血液・がん専門医、小児がん認定外科医 研修単位認定について (オンデマンド配信視聴のみ取得可能)

2011年4月からの日本小児血液・がん学会専門医制度がスタートいたしました。小児血液・がん専門医申請予定の方、小児がん認定外科医新規申請予定の方もしくは更新予定の方は、新規申請時および更新時に規定の研修単位を取得する必要があります。今回、第65回日本小児血液・がん学会学術集会参加によって10単位が認定され、さらに会期後のオンデマンド配信にて配信される日韓シンポジウム(1セッション)と教育セッション(6セッション)のうち、日韓シンポジウム(90分)の視聴で研修単位2単位、教育セッション(30分)を1コマ視聴するごとに研修単位1単位、が認定されます(ただし、5単位が上限です)。

単位取得方法

- 日韓シンポジウム:
 - ①該当セッション動画(オンデマンド配信)を開始から終了まで視聴してください。
 - ②日韓シンポジウムは会期当日に学会場とライブ配信でも開催されますが、単位取得の対象は オンデマンド配信による動画の視聴のみとなります。学会場とライブ配信によるセッションの 視聴では単位は取得できませんのでご注意ください。
 - ③日本小児血液・がん学会より正式な受講証を後日発送いたします。受講証は、専門医認定申請時に提出資料と一緒に日本小児血液・がん学会専門医制度委員会まで提出ください。それまでは各自で大切に保管してください。
- ・教育セッション:
 - ①該当セッション動画(オンデマンド配信)を開始から終了まで視聴するとキーワード入力画面が出ます。
 - ②動画中に表示されるキーワードを正しく入力すると受講証(控)がダウンロード可能となります。
 - ③日本小児血液・がん学会より正式な受講証を後日発送いたします。受講証は、専門医認定申請時に提出資料と一緒に日本小児血液・がん学会専門医制度委員会まで提出ください。それまでは各自で大切に保管してください。

日韓シンポジウム・教育プログラム

対象セッションは下記です。セッションの詳細はプログラムページをご参照ください。

日時	セッション	テーマ・タイトル		
2023年11月1日(水)~2023年12月22日(金)	日韓シンポジウム	Comprehensive Genomics in		
オンデマンド配信のみ	(90分)	Childhood Cancer		
2023年11月1日(水)~2023年12月22日(金)	教育セッション1	肝腫瘍		
オンデマンド配信のみ	(30分)			
2023年11月1日(水)~2023年12月22日(金)	教育セッション2	脳腫瘍(AT/RT、上衣腫、胚細		
オンデマンド配信のみ	(30分)	胞性腫瘍)		

日時	セッション	テーマ・タイトル
2023年11月1日(水)~2023年12月22日(金)	教育セッション3	造血幹細胞移植後 GVHD、VOD/
オンデマンド配信のみ	(30分)	SOS の診断・治療のアップデート
2023年11月1日(水)~2023年12月22日(金)	教育セッション4	播種性血管内凝固の診断と治療
オンデマンド配信のみ	(30分)	イン・
2023年11月1日(水)~2023年12月22日(金)	教育セッション5	小田が1次かは7古柱広奏
オンデマンド配信のみ	(30分)	小児がんにおける支持医療
2023年11月1日(水)~2023年12月22日(金)	教育セッション6	小田が1のおみの英刘明及
オンデマンド配信のみ	(30分)	小児がんのための薬剤開発

第65回日本小児血液・がん学会学術集会 第21回日本小児がん看護学会学術集会 第28回がんの子どもを守る会公開シンポジウム プログラム委員・査読者・実行委員

プログラム委員

以下の先生方に本学会のプログラムの企画・準備・運営をお願いしました。

日本小児血液・がん学会プログラム委員

 井上
 健
 小野
 滋
 川久保尚徳
 柴
 徳生
 副島
 俊典

 ○髙木
 正稔
 野上
 恵嗣
 藤崎
 弘之
 森
 麻希子
 柳生
 茂希

(○…プログラム委員長 敬称略、50音順)

日本小児がん看護学会プログラム委員

1. 第21回日本小児がん看護学会学術集会プログラム委員

○松澤 明美 押切 美佳 古藤 幸子 近藤 祥子 今野 美紀

芳賀真理子 森 浩美 吉本 康子

(○…学術集会長 敬称略、50音順)

2. 日本小児がん看護学会 プログラム委員会

○小川 純子 塩飽 仁

(○…プログラム委員長 敬称略、50音順)

がんの子どもを守る会

丹野 泰 上田 崇志 片山 麻子

(敬称略、50音順)

杳読者

本学会に応募いただきました一般演題は、以下の先生方に査読をお願いいたしました。査読をしていただきました先生方には厚く御礼申し上げます。

日本小児血液・がん学会査読者

足立	壯一	荒川	歩	荒川に	 うき	家原	知子	井口	晶裕
石田也	也寸志	石原	卓	犬飼	岳史	今井	耕輔	今井	千速
今村	俊彦	上原列	§一 郎	梅田	雄嗣	江口真	[理子	海老原	原康博
大植	孝治	大賀	正一	大喜	多肇	大曽相	 真也	大園	秀一
大平	美紀	岡田	賢	岡本	康裕	小川	淳	小川日	一登世
奥山	宏臣	小野	滋	加藤	格	加藤	元博	金兼	弘和
上條	岳彦	川井	章	川久伯	呆尚徳	北河	徳彦	木下	義晶
工藤	寿子	國島	伸治	黒田	達夫	康	勝好	古賀	友紀
後藤	裕明	小林	良二	坂口	大俊	坂下	一夫	坂本	謙一
笹原	洋二	佐藤	篤	佐野	秀樹	佐野	弘純	柴	徳生

嶋田	明	塩飽	仁	末延	聡一	杉山	未奈子	関水	(匡大
副島	俊典	多賀	崇	髙木	正稔	滝	智彦	滝田	1 順子
田尻	達郎	長	祐子	出口	隆生	照井	君典	富澤	星 大輔
長江	千愛	中沢	洋三	新妻	秀剛	野上	: 恵嗣	橋井	生 佳子
橋本	孝之	長谷月	川大一郎	長谷月	大輔	濱	麻人	菱木	知郎 知郎
百名	伸之	平林	真介	平松	英文	平山	雅浩	藤	浩
藤崎	弘之	堀	浩樹	本多	昌平	松本	公公一	真部	淳 淳
三井	哲夫	宮地	充	宮村	能子	村枢	秀城	森	麻希子
盛武	浩	柳澤	隆昭	山崎	文之	山本	雅樹	湯坐	と 有希
横須賀	買とも子	吉田	奈央	余谷	暢之	米田	光宏	吉田	健一
\									

渡邊健一郎

(敬称略、50音順)

日本小児がん看護学会査読者

浅野みどり	伊藤奈津子	入江 亘	大西 文子	小川 純子
河俣あゆみ	小林 京子	近藤 祥子	祖父江育子	竹内 幸江
竹之内直子	津村 明美	富岡 晶子	中谷 扶美	永吉美智枝
名古屋祐子	楢木野裕美	新家 一輝	濱田 米紀	濱中 喜代
平田 美佳	法橋 尚宏	堀 妙子	松岡 真里	松澤 明美
				(敬称略、50音順)

現地組織委員会委員

五十嵐敬太	小田 孝憲	古藤 幸子	小林 良二	佐藤 貴虎
更科 岳大	柴田 有花	高桑 恵美	長 祐子	寺下友佳代
芳賀真理子	橋本 孝之	平林 真介	本多 昌平	山口 秀
.I.→ π#±±				

山本 雅樹

(敬称略、50音順)

Guest Speakers



Scott Charles Howard

San Juan de Deu Hospital, Spain

特別講演 /Special Lecture 9/30 (Sat) 10:10-10:50

第1会場/Room 1

Sustained application of research, education, and technology to improve cancer care in all countries



Sam Behjati

Wellcome Sanger Institute, UK *Prof. Behjati will join us online.

招聘講演 /Invited Lecture 9/30 (Sat) 15:30-16:20

第1会場/Room 1

The Origin of Childhood Cancer & Therapeutic Opportunities



Yutaka Yasui

Department of Epidemiology and Cancer Control, St. Jude Children's Research Hospital, USA

JSPHO & JCCG 特別企画 ジョイントシンポジウム /JSPHO & JCCG Special Program Joint Symposium 9/29 (Fri) 8:00-10:00

第5会場/Room 5

Two large cohort studies in the USA, Childhood Cancer Survivor Study (CCSS) and St. Jude Lifetime Cohort (SJLIFE): Success and Challenges for Improving Childhood Cancer Survivorship



Jung Yoon Choi

Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul National University Cancer Research Institute, Republic of Korea

日韓シンポジウム /JSPHO & KSPHO Joint Symposium

9/30 (Sat) 8:00-9:30

第4会場/Room 4

Molecular targeted therapy for pediatric cancer



Hee Young JuDepartment of Pediatrics, Samsung Medical Center, Korea

日韓シンポジウム /JSPHO & KSPHO Joint Symposium 9/30 (Sat) 8:00–9:30 第 4 会場 /Room 4

Cancer Predisposition Syndrome in Children and Adolescents



Brigitte StrahmUniversity of Freiburg, Germany
*Prof. Strahm will join us online.

EWOG-MDS ジョイントシンポジウム /EWOG-MDS Joint Symposium 9/29 (Fri) 16:00–17:00 第 5 会場 /Room 5



Christian Flotho
University of Freiburg, Germany
*Prof. Flotho will join us online.

EWOG-MDS ジョイントシンポジウム /EWOG-MDS Joint Symposium 9/29 (Fri) 16:00–17:00 第 5 会場 /Room 5

Predisposition in JMML



Jun YangDepartment of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences, St. Jude Children's Research Hospital, USA

*Prof. Yang will join us online.

シンポジウム 9/Symposium 9 10/1 (Sun) 10:10-12:10 第 4 会場 /Room 4

Single-cell Systems Pharmacology Identifies Development-driven Drug Response and Rational Combination Therapy in B-cell Acute Lymphoblastic Leukemia



Masayuki Umeda

St. Jude Children's Research Hospital, USA

*Dr. Umeda will join us online.

シンポジウム 9/Symposium 9 10/1 (Sun) 10:10-12:10

第4会場/Room 4

Genomics of pediatric acute myeloid leukemia - novel pediatric-specific subtypes



Hiroto Inaba

Department of Oncology, St. Jude Children's Research Hospital, USA

シンポジウム 1/**Symposium 1** 9/29 (Fri) 8:00-10:00

第1会場/Room 1

Emerging immunotherapy approaches for pediatric acute lymphoblastic leukemia



Andras Attila Heczey

Center for Advanced Innate Cell Therapy, Department of Pediatrics/ Center for Cell and Gene Therapy, Department of Medicine,

Baylor College of Medicine, Houston, Texas, USA

シンポジウム 5/Symposium 5 9/30 (Sat) 8:00-10:00

第1会場/Room 1

GD2-CAR NKTs can induce antitumor responses in children with neuroblastoma (NB) and BTG1 repression can further boost their therapeutic potential in NB models



Wendy Sue Looman

University of Minnesota School of Nursing, USA

看護教育講演 II /NS Key Note Lecture II 9/30 (Sat) 14:50–15:50

第3会場/Room3

Supporting Family Resilience for Long-Term Survivors of Childhood Cancer: State of the Science for Nurses



Rebecca Saul

Great Ormond Street Hospital for Children NHS Foundation Trust/Great Ormond Street, London, UK

*Ms. Saul will join us on video.

国際交流委員会企画 国際セミナー /International Exchange Committee Program International Seminar 9/30 (Sat) 13:00–14:30 第 4 会場 /Room 4

Pain management in paediatric oncology



Douglas Scott Hawkins

Children's Oncology Group, USA

ランチョンセミナー 1/Luncheon Seminar 1 9/29 (Fri) 12:10–13:10 第 1 会場 /Room 1

Successes and challenges in pediatric cancer: the Children's Oncology Group perspective

Sponsored by MIYARISAN PHARMACEUTICAL CO., LTD.



Ching-Hon Pui

Fahad Nasser Al-Rashid Chair of Leukemia Research/ Co-Director, Hematological Malignancy Program of St. Jude Children's Research Hospital/ American Cancer Society Professor

ランチョセミナー 7/Luncheon Seminar 7 9/30 (Sat) 11:50–12:50 第 1 会場 /Room 1

Precision Treatment of Acute Lymphoblastic Leukemia

Sponsored by OHARA Pharmaceutical Co., Ltd.



Rob Pieters

Princess Maxima Center, The Netherlands

ランチョセミナー 14/Luncheon Seminar 14 10/1 (Sun) 12:25–13:25

How to treat children with ALL: lessons from studies in the Princess Maxima Center

Sponsored by NIHON SERVIER CO., LTD.

共催セミナーのご案内

2023年9月29日(金)

 $12:10 \sim 13:10$

ランチョンセミナー1(第1会場・3FロイトンホールBC)

小児がんにおける成功と課題:小児腫瘍学グループの視点

Successes and challenges in pediatric cancer: the Children's Oncology Group perspective

座長:堀部敬三(国立病院機構名古屋医療センター)

Keizo Horibe (National Hospital Organization Nagoya Medical Center)

演者: Douglas Scott Hawkins (Children's Oncology Group, USA)

共催:ミヤリサン製薬株式会社

MIYARISAN PHARMACEUTICAL CO., LTD.

ランチョンセミナー2(第2会場・3FロイトンホールA)

小児・AYA 世代ホジキンリンパ腫の最適な治療法確立に向けて

Establishment of Optimal Therapies for pediatric and AYA Hodgkin Lymphoma

座長:澤田明久(地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 血液・腫瘍科)

Akihisa Sawada (Department of Hematology/Oncology, Osaka Women's and Children's Hospital)

演者:古賀友紀(九州大学大学院医学研究院 周産期・小児医療学講座)

Yuhki Koga (Department of Perinatal and Pediatric Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

共催:小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社

ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD./Bristol-Myers Squibb K.K.

ランチョンセミナー3(第3会場・2F エンプレスホール)

インヒビター保有血友病患者の止血管理 ―新たな治療選択肢―

Hemostatic management of hemophilia patients with inhibitors — New treatment options —

座長:酒井道生(北九州安部山公園病院)

Michio Sakai (Kitakyushu Abeyama Kouen Hospital)

演者:石村匡崇(九州大学医学研究院 周產期•小児医療学)

Masataka Ishimura (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

共催:KMバイオロジクス株式会社

KM Biologics Co., Ltd.

ランチョンセミナー4(第4会場・2Fリージェントホール)

新生児重症黄疸の鑑別 一先天性 TTP を見逃さないために一

Differential diagnosis of severe neonatal jaundice -To avoid missing congenital TTP-

座長:松本雅則(奈良県立医科大学)

Masanori Matsumoto (Nara Medical University)

演題①新生児期に診断された先天性血栓性血小板減少性紫斑病の実症例から学ぶ

Learning from a real case of congenital thrombotic thrombocytopenic purpura diagnosed in neonatal period

演者:山本雅樹(札幌医科大学)

Masaki Yamamoto (Sapporo Medical University)

演題②先天性血栓性血小板減少性紫斑病の診断と治療におけるピットフォール

Pitfalls in the diagnosis and treatment of congenital thrombotic thrombocytopenic purpura

演者:酒井和哉(奈良県立医科大学)

Kazuya Sakai (Nara Medical University)

共催:武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

Takeda Pharmaceutical Company Limited, Japan Medical Office

ランチョンセミナー5(第5会場・2F ハイネスホール)

Beyond-ABR に向けた取り組み ~血友病包括診療と Emicizumab の可能性~

Toward Beyond-ABR: Hemophilia Comprehensive Care and the Potential of Emicizumab

座長:日野もえ子(千葉大学医学部附属病院 小児科)

Moeko Hino (Department of Pediatrics, Chiba University Hospital)

演者:松野良介(関西医科大学附属病院 小児科)

Ryosuke Matsuno (Department of Pediatrics, Kansai Medical University)

共催:中外製薬株式会社

Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.

ランチョンセミナー6(第6会場・1F キャッスル)

がんゲノムプロファイリング検査の使い方

How to use cancer genome profiling tests

座長:田尾佳代子(国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科)

Kayoko Tao (Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital)

演者:加藤元博(東京大学医学部附属病院 小児科)

Motohiro Kato (Department of Pediatrics, the University of Tokyo)

共催:コニカミノルタ REALM 株式会社

KONICA MINOLTA REALM, INC.

2023年9月30日(土)

 $11:50 \sim 12:50$

ランチョンセミナー7(第1会場・3F ロイトンホールBC)

Precision Treatment of Acute Lymphoblastic Leukemia

座長:真部淳(北海道大学大学院医学研究院小児科学教室)

Atsushi Manabe (Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine)

演者: Ching-Hon Pui(Fahad Nasser Al-Rashid Chair of Leukemia Research/Co-Director, Hematological Malignancy Program of St. Jude Children's Research Hospital/American Cancer Society Professor)

共催:大原薬品工業株式会社

OHARA Pharmaceutical Co., Ltd.

ランチョンセミナー8(第2会場・3FロイトンホールA)

小児血友病治療におけるアンメットニーズと新たな治療戦略

Unmet Needs and Latest Therapeutic Strategies in the Treatment of Pediatric Hemophilia

座長:佐藤篤 (宮城県立こども病院 血液腫瘍科)

Atsushi Sato (Miyagi Children's Hospital)

演者:野上恵嗣(奈良県立医科大学 小児科学教室)

Keiji Nogami (Nara Medical University)

共催: ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

Novo Nordisk Pharma Ltd.

ランチョンセミナー9(第3会場・2Fエンプレスホール)

小児期血友病の個別化治療とエイフスチラの位置づけ

Personalized treatment of childhood hemophilia and the position of Afstyla

座長:嶋田明(自治医科大学小児科学)

Akira Shimada (Department of Pediatrics, Jichi Medical University)

演者:康勝好(埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科)

Katsuyoshi Koh (Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center)

共催: CSL ベーリング株式会社

CSL Behring K.K.

ランチョンセミナー 10 (第4会場・2F リージェントホール)

小児 SOS/VOD における早期診断と治療

Early diagnosis and treatment of Veno-Occlusive Disease/Sinusoidal Obstruction Syndrome in pediatric patients

座長:松本公一(国立成育医療研究センター 小児がんセンター)

Kimikazu Matsumoto (Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development)

演者:成田敦(名古屋大学大学院 医学系研究科 小児科学)

Atsushi Narita (Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine)

共催:日本新薬株式会社

Nippon Shinyaku Co., Ltd.

ランチョンセミナー 11 (第5会場・2F ハイネスホール)

現代 ALL 治療における blinatumomab の位置づけ

Best position of blinatumomab in the modern ALL therapy

座長:豊田秀実(三重大学小児科)

Hidemi Toyota (Mie University Graduate School of Medicine)

演者:後藤裕明(神奈川県立こども医療センター・小児がんセンター血液・腫瘍科)

Hiroaki Goto (Childhood Cancer Center, Kanagawa Children's Medical Center)

共催:アムジェン株式会社/アステラス製薬株式会社

Amgen K.K. /Astellas Pharma Inc.

ランチョンセミナー 12(第6会場・1F キャッスル)

急性 GVHD 治療の進歩 一間葉系幹細胞は急性 GVHD 管理を改善したか

Progress in Treatment of Acute GVHD - Have mesenchymal stem cells improved the management of acute GVHD?

座長:小林良二(札幌北楡病院)

Ryoji Kobayashi (Sapporo Hokuyu Hospital)

演者:佐藤真穂(大阪母子医療センター)

Maho Sato (Osaka Women's and Children's Hospital)

共催: JCR ファーマ株式会社

JCR Pharmaceuticals Co., Ltd.

ランチョンセミナー 13(第7会場・20Fパールホール AB)

神経線維腫症1型に対する分子標的治療

Molecular-targeted therapy for Neurofibromatosis type 1

座長:大賀正一(九州大学大学院医学研究院 成長発達医学分野)

Shouichi Ohga (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

演者:寺島慶太(国立成育医療研究センター小児がんセンター脳神経腫瘍科)

Keita Terashima (Division of Neuro-Oncology, Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development)

共催:アレクシオンファーマ合同会社

Alexion Pharma GK

2023年10月1日(日)

 $12:25 \sim 13:25$

ランチョンセミナー 14(第 1 会場・3F ロイトンホール BC)

座長:富澤大輔(国立成育医療研究センター 小児がんセンター血液腫瘍科)

Daisuke Tomizawa (Division of Leukemia and Lymphoma, Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development)

演題① How to treat children with ALL: lessons from studies in the Princess Maxima Center

演者: Rob Pieters (Princess Maxima Center, The Netherlands)

演題②国内 SHP674-201 試験の概要と結果 ~治験症例から学んだこと~

Overview and Results of the SHP674-201 clinical trial in Japan ~Lessons Learned from Clinical Trial Cases

演者:西川拓朗(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児科学分野)

Takuro Nishikawa (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical and Dental Sciences,

Kagoshima University)

共催:日本セルヴィエ株式会社

NIHON SERVIER CO., LTD.

ランチョンセミナー 15(第2会場・3F ロイトンホール A)

造血幹細胞移植アップデート

Update on Hematopoietic Stem Cell Transplant

座長:足立壯一(滋賀県立総合病院)

Souichi Adachi (Shiga General Hospital)

演者: 豊嶋崇徳(北海道大学 卓越教授)

Takanori Teshima (Hokkaido University)

共催:マリンクロットファーマ株式会社

Mallinckrodt Pharma K.K

ランチョンセミナー 16(第3会場・2F エンプレスホール)

慢性 GVHD の病態と治療 ~小児科における Ibrutinib の使用経験~

The Pathogenesis and Treatment of Chronic GVHD $\,\sim$ Using Ibrutinib in Pediatrics \sim

座長:高橋義行(名古屋大学大学院医学系研究科小児科学)

Yoshiyuki Takahashi (Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine)

演題①病態機序に基づく慢性 GVHD への臨床アプローチ

Clinical approach to chronic GVHD based on the pathogenesis

演者:松岡賢市 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 血液・腫瘍・呼吸器内科学)

Ken-ichi Matsuoka (Department of Hematology, Oncology and Respiratory Medicine, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences)

演題②小児・AYA 世代に対するイブルチニブの使用経験と慢性 GVHD の管理

Experience and management of chronic GVHD with ibrutinib in children and AYAs

演者: 荒川ゆうき (埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科)

Yuki Arakawa (Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center)

共催:ヤンセンファーマ株式会社

Janssen Pharmaceutical K.K.

ランチョンセミナー 17 (第4会場・2F リージェントホール)

CAR-T 時代における B-ALL での治療戦略と課題

Strategies and Challenge for B-ALL in the CAR-T era

座長:西尾信博(名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 先端医療・臨床研究支援センター)

Nobuhiro Nishio (Center for Advanced Medicine and Clinical Research, Department of Advanced Medicine, Nagoya University Hospital)

演者/ディスカッサント:平松英文(京都大学大学院医学研究科発達小児科学)

Hidefumi Hiramatsu (Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine Kyoto University)

ディスカッサント:坂口大俊(国立成育医療研究センター 小児がんセンター 移植・細胞治療科)

Hirotoshi Sakaguchi (Division of Transplantation and Cellular Therapy, Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development)

共催:ノバルティスファーマ株式会社

Novartis Pharma K.K.

ランチョンセミナー 18(第5会場・2F ハイネスホール)

血友病 A の最新治療 ~活動性の高い小児期に必要なピーク値とトラフ値を再考する~

The Latest Treatment of Hemophilia A ~ Reconsider peak and trough values needed in active childhood ~

座長:佐藤哲司(北九州市立八幡病院)

Tetsuji Sato (Kitakyushu City Yahata Hospital)

演者:白山理恵(産業医科大学病院)

Rie Shirayama (Hospital of the University of Occupational and Environmental Health)

共催:サノフィ株式会社

Sanofi K.K.

ランチョンセミナー 19(第6会場・1F キャッスル)

第Ⅲ因子補充療法の意義 ~小児期の活動について考える~

Significance of Factor VIII Prophylaxis - Consideration of Childhood Activities-

座長:細貝亮介(新潟大学小児科)

Ryosuke Hosokai (Department of Pediatrics, Niigata University School of Medicine)

演者:湯坐有希(地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科)

Yuki Yuza (Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

共催:武田薬品工業株式会社

Takeda Pharmaceutical Company Limited

ランチョンセミナー 20(第7会場・20Fパールホール AB)

小児再生不良性貧血の診断と治療における Up to Date

Up to Date in the Diagnosis and Treatment of Pediatric Aplastic Anemia

座長:小島勢二(名古屋大学名誉教授)

Seiji Kojima (Nagoya University)

演者:濱麻人(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 小児医療センター 血液・腫瘍科/第二

小児科)

Asahito Hama (Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya First Hospital)

共催:ファイザー株式会社

Pfizer Japan Inc.

協賛団体・企業一覧

本学術集会の開催にあたり多大なご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

旭化成ファーマ株式会社

アステラス製薬株式会社

株式会社アミノアップ

アムジェン株式会社

アレクシオンファーマ合同会社

大塚製薬株式会社

大原薬品工業株式会社

小野薬品工業株式会社

株式会社紀伊國屋書店札幌本店

KMバイオロジクス株式会社

コニカミノルタ REALM 株式会社

札幌市医師会

サノフィ株式会社

CSLベーリング株式会社

小児がん患者支援のためのレモネード・スタンド

小児がん対策国民会議

JCR ファーマ株式会社

住友ファーマ株式会社

武田薬品工業株式会社

武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

中外製薬株式会社

日本医師会

認定NPO法人日本クリニクラウン協会

一般社団法人日本血液製剤機構

特定非営利活動法人日本小児がん研究グループ

日本新薬株式会社

日本セルヴィエ株式会社

ノバルティス ファーマ株式会社

ノーベルファーマ株式会社

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

特定非営利活動法人白血病研究基金を育てる会

ファイザー株式会社

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

北海道医師会

一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト

北海道和光純薬株式会社

マリンクロット ファーマ株式会社

ミヤリサン製薬株式会社

株式会社村田製作所

公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャ

パン

Meiji Seika ファルマ株式会社

ヤンセンファーマ株式会社

ネームストラップは Meiji Seika ファルマ株式会社よりご提供頂きました。 上記以外にも、多くの皆様から寄付を頂戴しております。 心より御礼申し上げます。

(2023年8月24日現在/50音順、敬称略)

第 65 回 日本小児血液・がん学会学術集会 第 21 回 日本小児がん看護学会学術集会 第 28 回 がんの子どもを守る会 公開シンポジウム プログラム

9月29日(金)

シンポジウム 1 CAR-T 療法 ~「これまで」と「これから」~

Symposium 1 CAR-T therapy: in the past and in the future

08:00~10:00 第 1 会場

座長: 平松 英文 京都大学大学院医学研究科発達小児科学 神谷 尚宏 東京医科歯科大学病院臨床試験管理センター

SY1-1 急性リンパ性白血病に対する CAR-T 療法 -国内の real world-

CAR-T cell therapy for children, adolescents, and young adults with ALL

 \sim Real-world experience in Japan \sim

京都大学小児科

Department of Pediatrics, Kyoto University Hospital, Kyoto, Japan

加藤 格

Itaru Kato

SY1-2 髄外単独再発 B-ALL に対する CAR-T 細胞療法を用いた治療戦略

Treatment Strategy Using CAR-T Cell Therapy for Isolated Extramedullary Disease in relapsed B-ALL

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

Nagoya University Graduate School of Medicine, Department of Pediatrics, Nagoya, Japan

高橋 義行

Yoshiyuki Takahashi

SY1-3 急性骨髄性白血病に対する CAR-T 療法

CAR-T cell therapy for acute myeloid leukemia

信州大学医学部小児医学教室

Department of Pediatrics, Shinshu University School of Medicine

中沢 洋三

Yozo Nakazawa

SY1-4 Emerging immunotherapy approaches for pediatric acute lymphoblastic leukemia

Department of Oncology, St. Jude Children's Research Hospital, Memphis, USA

稲葉 寛人

Hiroto Inaba

シンポジウム 2 肝芽腫に対する外科治療 肝移植 VS 高難易度肝切除

Symposium 2

Surgical treatment for hepatoblastoma: Liver transplantation vs hepatectomy

08:00~10:00 第 2 会場

座長:木下 義晶 新潟大学小児外科

小野 滋 京都府立医科大学小児外科

SY2-1 肝芽腫に対する原発巣治療の現状 多施設共同試験遂行の立場から

Surgery of the primary liver tumor in hepatoblastoma from the multicenter collaborative study standpoint

千葉大学大学院医学研究院小児外科学/

JCCG肝腫瘍委員会

Chiba University Graduate School of Medicine/

Liver Tumor Committee, JCCG

菱木 知郎

Tomoro Hishiki

SY2-2 肝芽腫に対する原発巣治療の現状 移植外科医の立場から

Liver transplantation for hepatoblastoma; a single center experience in NCCHD

国立成育医療研究センター

National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

笠原 群生

Mureo Kasahara

SY2-3 肝移植時代における肝芽腫高難易度肝切除の選択

Advanced liver resection for hepatoblastoma in liver transplant Era

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Kyushu University, Fukuoka, Japan

松浦 俊治

Toshiharu Matsuura

SY2-4 肺転移を有する症例に対しての原発巣治療 ~積極的な転移巣切除を前提として~

Primary lesion treatment for cases with lung metastasis -Assuming aggressive resection of metastatic lesions-

神奈川県立こども医療センター小児がんセンター腫瘍外科

Department of Oncologic Surgery, Kanagawa Children's Medical Center

北河 徳彦

Norihiko Kitagawa

一般口演 1 AML・骨髄増殖性疾患・MDS/JMML 1

Oral Session 1 AML/MPN/MDS/JMML 1

08:00~09:00 第3会場

座長:長谷川 大一郎 兵庫県立こども病院小児がん医療センター血液・腫瘍内科 齋藤 祐介 北海道大学病院がん遺伝子診断部

OS1-1 小児前骨髄球性白血病に対する genome-wide DNA メチル化解析 -The JCCG study, JPLSG AML-P05-

The genome-wide DNA methylation of pediatric acute promyelocytic leukemia: The JCCG study, JPLSG AML-P05

群馬県立小児医療センター血液腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Gunma Children's Medical Center, Gunma, Japan

石北 悦子

Etsuko Ishikita

OS1-2 小児再発・難治 AML における造血細胞移植前ゲムツヅマブオゾガマイシンの有効性と安全性に 関する後方視的検討

Retrospective analysis of the efficacy and safety of gemtuzumab ozogamicin in pediatric relapsed/refractory acute myeloid leukemia before stem cell transplantation

三重大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Mie University Hospital, Mie, Japan

丹羽 香央里

Kaori Niwa

OS1-3 トランスポーター遺伝子の一塩基多型は本邦小児急性骨髄性白血病の予後を予測しうる

Single nucleotide polymorphisms of transporter genes can predict the outcome of pediatric patients with acute myeloid leukemia in Japan

千葉大学大学院医学研究院小児病態学/

JCCG AML委員会

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Chiba University, Chiba, Japan/

JCCG AML Committee

青木 孝浩

Takahiro Aoki

OS1-4 PRDM16 高発現難治性急性骨髄性白血病に対するベネトクラックスの有効性

Efficacy of venetoclax for refractory acute myeloid leukemia with high PRDM16 expression

横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学

Department of Pediatrics, Yokohama City University Graduate School of Medicine, Yokohama, Japan

池田 順治

Junji Ikeda

OS1-5 DOCK! 阻害剤は DOCK! を高発現させた細胞株において、シタラビンの薬剤感受性を増強させる

A DOCK1 inhibitor can increase the sensitivity of cytarabine on *DOCK1* overexpressed acute myeloid leukemia cell line

横浜市立大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, Yokohama City University Hospital, Yokohama, Kanagawa, Japan

吉富 誠弘

Masahiro Yoshitomi

OS1-6 系統転換で再発した KMT2A-AFF1 陽性 AML に特徴的に認められる単球性 MDSC 様の免疫抑制 形質

Multi-omics analysis dissects M-MDSC like immunomodulatory characteristics of lineage switched AML with KMT2A-AFF1

京都大学大学院医学研究科発達小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan

三上 貴司

Takashi Mikami

OS1-7 T細胞性リンパ芽球性白血病由来の PICALM::MLLT10 融合遺伝子を有する急性骨髄性白血病

Acute myeloid leukemia with the PICALM::MLLT10 fusion gene originating in T-lymphoblastic leukemia

埼玉県立がんセンター臨床検査科/

埼玉県立がんセンター血液内科

Department of Clinical Laboratory Medicie, Saitama Cancer Center, Saitama, Japan/

Department of Hematology, Saitama Cancer Center, Saitama, Japan

川村 眞智子

Machiko Kawamura

一般口演 2 神経芽腫 1

Oral Session 2 Neuroblastoma 1

08:00~09:00 第 4 会場

座長:川久保 尚徳 九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 奥山 宏臣 大阪大学小児成育外科

OS2-1 高リスク神経芽腫患者における微小残存病変の予後予測能の検証を目指した前向き多施設共同 観察研究

Prospective multicenter observational study aimed at validating a prognostic value of minimal residual disease in high-risk neuroblastoma patients

神戸大学大学院保健学研究科

Kobe University Graduate School of Health Science

西村 範行

Noriyuki Nishimura

OS2-2 JCCG-JNBSG 神経芽腫過去登録例の初回治療後または再発/増悪時検体と初発時検体のゲノムコピー数解析

Genome analysis of primary and delayed primary or relapsed / refractory neuroblastoma sample pairs resected from the 66 JCCG-JNBSG registered cases

埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所/

日本小児がん研究グループ神経芽腫委員会

Research Institute for Clinical Oncology, Saitama Cancer Center, Saitama, Japan/

Japan Children's Cancer Group (JCCG) Neuroblastoma Committee (JNBSG)

大平 美紀

Miki Ohira

OS2-3 神経芽腫患者における診断時のサルコペニアが生命予後に与える影響

The Impact of Sarcopenia at Diagnosis on Prognostic Outcome in Patients with Neuroblastoma

千葉大学大学院医学研究院小児外科学

Department of Pediatric Surgery, Chiba University Graduate School of Medicine, Chiba, Japan

工藤 渉

Wataru Kudo

OS2-4 初発高リスク群神経芽腫患者における大量 I-131MIBG 治療の臨床的影響

Clinical impact of high-dose 131I-MIBG therapy on patients with newly diagnosed high-risk neuroblastoma

金沢大学附属病院小児科/

石川県立中央病院小児科

Department of Pediatrics, Kanazawa University Hospital, Ishikawa, Japan/

Department of Pediatrics, Ishikawa Prefectural Central Hospital, Ishikawa, Japan

黒田

Rie Kuroda

梨絵

OS2-5 フェンタニルによるジヌツキシマブの副作用コントロール:単施設からの報告

Control of Dinutuximab Side Effects with Fentanyl: Report from a Single Institution

千葉大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Chiba University Hospital, Chiba, Japan

日野 もえ子

Moeko Hino

OS2-6 小児神経芽腫群腫瘍における原発巣切除に対する鏡視下手術・開放手術の選択

Optimal surgical approach including open and endoscopic surgery for primary tumor resection of neuroblastic tumors in children

京都府立医科大学小児外科

Department of Pediatric Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

文野 誠久

Shigehisa Fumino

OS2-7 難治性オプソクローヌス・ミオクローヌス症候群 (OMS) に対し Rituximab 治療を行った 3 例

Rituximab as a Treatment for Refractory Opsoclonus-Myoclonus Syndrome (OMS) in Neuroblastoma Patients: A Case Series

国立成育医療研究センター小児がんセンター

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

豊原 美環子 Miwako Toyohara

JSPHO & JCCG 特別企画 ジョイントシンポジウム 長期フォローアップの問題点と今後の展望

JSPHO & JCCG Special Program Joint Symposium Problems and the future perspective in a long term follow-up of patients with cancer

08:00~10:00 第5会場

座長:大賀 正一 九州大学大学院医学研究院成長発達医学 足立 壯一 滋賀県立総合病院

JS1-1 Two large cohort studies in the USA, Childhood Cancer Survivor Study (CCSS) and St. Jude Lifetime Cohort (SJLIFE): Success and Challenges for Improving Childhood Cancer Survivorship

Department of Epidemiology and Cancer Control, St. Jude Children's Research Hospital

Yutaka Yasui

JS1-2 小児がん経験者の長期フォローアップに包括的スクリーニングを用いた経験

Experience of Long-term follow-up of childhood cancer survivors with active screening

聖路加国際病院

St. Luke's International Hospital

小澤 美和

Miwa Ozawa

JS1-3 本邦における小児がん長期フォローアップ体制 ~情報インフラストラクチャー~

Long-term follow-up system for Childhood Cancer Survivors in Japan ~Data infrastructure~

国立成育医療研究センター小児がんセンター小児がんデータ管理科

Department of Childhood Cancer Data Management, Childhood Cancer Center, National Center for Child Health and Development

加藤 実穂

Miho Kato

JS1-4 成人診療科における移植後長期フォローアップの現状と展望

The past, present, and future of long-term follow-up clinics after allogeneic hematopoietic cell transplantation

伊那中央病院腫瘍内科/包括的がん治療センター

Department of Oncology, Ina Central Hospital, Nagano, Japan

黒澤 彩子

Saiko Kurosawa

一般口演 3 脳腫瘍 1

Oral Session 3 Brain tumor 1

08:00~09:00 第6会場

座長:藤崎 弘之 大阪市立総合医療センター小児血液腫瘍科

山口 秀 北海道大学医学研究院脳神経外科

OS3-1 再発 germinoma の治療戦略

Treatment strategies for recurrent germinoma

広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学

Department of Neurosurgery, Graduate School of Biomedican and Health Sciences, Hiroshima, Japan

山崎 文之

Fumiyuki Yamasaki

OS3-2 脳幹部びまん性中心性グリオーマの予後因子

Prognostic factors of diffuse midline glioma at brainstem

広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学

Department of Neurosurgery, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, HIroshima University, Hiroshima, Japan

山崎 文之

Fumiyuki Yamasaki

OS3-3 小児中枢神経系腫瘍を発症する遺伝性腫瘍症候群の単施設における検討

Cancer predisposition syndrome with pediatric central nervous system tumors: a single-center study

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

窪田 博仁

Hirohito Kubota

OS3-4 頭蓋内原発胚細胞性腫瘍に対する治療成績:単一施設での治療経験

Outcome of Patients treated for Newly Diagnosed Intracranial Germ Cell Tumors: A Case Series from a Single-Institute

新潟大学医学部小児科学教室

Department of Pediatrics, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata, Japan

今村 勝

Masaru Imamura

OS3-5 再発難治性髄芽腫に対するベバシズマブ/イリノテカン/テモゾロミド療法の有用性:5例の検討

Bevacizumab/irinotecan/temozolomide is an effective therapy for relapsed/refractory medulloblastoma: a report of five cases

広島大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hirosima University Hospital, Hiroshima, Japan

唐川 修平

Shuhei Karakawa

OS3-6 小児中枢神経腫瘍に対する DNA メチル化アレイを用いた分子分類

Molecular Classification of Central Nervous System Tumors Using DNA Methylation Profiling: Experience from a Single Center

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

福岡 講平

Kohei Fukuoka

OS3-7 小児期における頭部放射線照射後の放射線誘発脳腫瘍の特徴

Characteristics of radiation-induced brain tumors after cranial irradiation during childhood

広島大学病院脳神経外科

Department of Neurosurgery, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan

大西 俊平

Shumpei Onishi

一般口演 4 AML・骨髄増殖性疾患・MDS/JMML 2

Oral Session 4 AML/MPN/MDS/JMML 2

09:10~10:10 第3会場

座長:柴 徳生 横浜市立大学附属病院

照井 君典 弘前大学大学院医学研究科小児科学

OS4-1 2 種類の GATA1 変異を持つ一過性骨髄異常増殖症患者の臨床的特徴:JPLSG TAM-10 登録症例の解析

Clinical characteristics of infants with transient abnormal myelopoiesis and two GATA1 mutations: A report from the JPLSG TAM-10 study

弘前大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Hirosaki, Japan

相馬 香奈

Kana Soma

OS4-2 一過性骨髄異常増殖症患者 128 例に対するサイトカインプロファイルリング: the JPLSG TAM-10 study

Cytokine profiling in 128 patients with transient abnormal myelopoiesis: JPLSG TAM-10 study

群馬県立小児医療センター血液腫瘍科/

群馬大学大学院医学系研究科小児科学、群馬/

日本小児がん研究グループ (JCCG) TAM委員会

Department of Hematology/Oncology, Gunma Children's Medical Center, Gunma, Japan/

Department of Pediatrics, Gunma University Graduate School of Medicine, Maebashi, Japan/

Japan Children's Cancer Group (JCCG) TAM Committee

大和 玄季

Genki Yamato

OS4-3 一過性骨髄増殖症を発症した正常表現型の 21 トリソミー低モザイク症に対するマルチモーダル な細胞遺伝学的解析

Multimodal cytogenetic analysis for low-level trisomy 21 mosaicism associated with transient abnormal myelopoiesis in a phenotypically normal neonate

兵庫県立尼崎総合医療センター小児科/

兵庫県立尼崎総合医療センター小児血液腫瘍内科

Department of Pediatrics, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan/

Department of Pediatric Hematology and Oncology, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

小林 健一郎

Kenichiro Kobayashi

OS4-4 新生児期に発症した Noonan 症候群に合併した JMML 様疾患

A case of JMML-like disease associated with Noonan syndrome in the neonatal period

防衛医科大学校病院小児科

Department of Pediatrics, National Defence Medical College Hospital, Saitama, Japan

星野 柚紀

Yuki Hoshino

OS4-5 ADH5/ALDH2 欠損症における骨髄形態学的特徴: Fanconi 貧血との比較

Morphological features of bone marrow in patients with ADH5/ALDH2 deficiency: A comparison with Fanconi anemia

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院小児医療センター血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan

濱 麻人

Asahito Hama

OS4-6 急性骨髄性白血病細胞に RUNX1 バリアントを認めた DNA リガーゼ 4 欠損症

Acute myeloid leukemia with somatic RUNX1 variants in DNA ligase IV deficiency

東京医科歯科大学小児科

Department of Pediatrics and Developmental Biology, Tokyo Medical and Dental University

新里 大毅

Daiki Niizato

OS4-7 急性骨髄性白血病に急性転化した慢性好酸球性白血病、非特定型の1小児例

Transformation of chronic eosinophilic leukemia, not otherwise specified into acute myeloid leukemia in a child

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

大嶋 宏一

Koichi Oshima

一般口演 5 神経芽腫 2

Oral Session 5 Neuroblastoma 2

09:10~10:10 第 4 会場

座長:家原 知子 京都府立医科大学 坂下 一夫 長野県立こども病院

OS5-1 神経芽腫における初発症状および診断日数の後方視的検討

Clinical presentation and time to diagnosis in neuroblastoma: a single-institutional retrospective study

新潟県立がんセンター新潟病院小児思春期血液腫瘍科

Department of Hematology/Oncology for Children and Adolescents, Niigata Cancer Center Hospital, Niigata, Japan

中野 貴明

Takaaki Nakano

OS5-2 A retrospective analysis of the clinical features of advanced neuroblastoma in Okinawa

琉球大学病院小児科

Department of Child Health and Welfare (Pediatrics), Graduate School of Medicine, University of the Ryukyus, Okinawa, Japan

喜友名 しのぶ

Shinobu Kiyuna

OS5-3 腎不全が進行した MYCN 増幅神経芽腫に対して腎代替療法併用化学療法が奏功した 1 例

MYCN-amplified neuroblastoma with advanced renal failure responding to chemotherapy combined with renal replacement therapy

倉敷中央病院

Kurashiki Central Hospital

國澤 久路

Hisamichi Kunisawa

OS5-4 肝転移に対して緊急放射線療法を行った乳児神経芽腫 M/MS 期の 3 例

Emergent radiation therapy for hepatomegaly in three infants with stage M/MS neuroblastoma

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

富田 晃正

Akimasa Tomida

OS5-5 尿膜管腫瘍として発症した原発不明の神経芽腫と考えられた1例

Suspected occult primary neuroblastoma with urachal tumor: a case report

琉球大学大学院医学研究科消化器 • 腫瘍外科学(第一外科)講座

Department of Digestive and General Surgery, University of the Ryukyus, Okinawa, Japan

馬場 徳朗

Tokuro Baba

OS5-6 神経芽腫における ncPRC1.1 を介した BTG2 遺伝子制御の重要性

The significance of ncPRC1.1-mediated silencing of *BTG2* gene in neuroblastoma

埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所

Research Institute for Clinical Oncology, Saitama Cancer Center, Saitama, Japan

佐藤 俊平 Shunpei Satoh

OS5-7 神経芽腫の ATM の接合性に関連した FANCD2 のタンパク質分解は PARP 阻害剤に対する細胞 応答に関わる

ATM zygosity-related FANCD2 protein degradation alters response to PARP inhibitor in neuroblastoma cells

埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所

Reseach Institute for Clinical Oncology, Saitama Cacer Center, Saitama, Japan

安藤 清宏

Kiyohiro Ando

一般口演 6 脳腫瘍 2

Oral Session 6 Brain tumor 2

09:10~10:10 第6会場

座長:市村 幸一 順天堂大学大学院医学研究科脳疾患連携分野研究講座 木下 学 旭川医科大学脳神経外科学講座

OS6-1 再発後長期生存を得た非定型奇形腫様/ラブドイド腫瘍の2症例の検討

Two cases of atypical teratoid rhabdoid tumor with long-term survival after recurrence

筑波大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, University of Tsukuba Hospital

長友 公美絵

Kumie Nagatomo

OS6-2 自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法により全脳全脊髄照射を回避できた乳児 Pineal anlage tumor の 1 例

High-dose chemotherapy with autologous peripheral blood stem cell transplantation for infant pineal anlage tumor without craniospinal irradiation

関西医科大学小児科学

Department of Pediatrics, Kansai Medical University, Osaka, Japan

大町 太一

Taichi Omachi

OS6-3 術後に全脳全脊髄照射と化学療法を行った CIC-DUX4 融合遺伝子陽性頭蓋内肉腫

CIC-DUX4-positive central nervous system sarcoma treated by craniospinal irradiation and chemotherapy following surgery

静岡県立こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital, Shizuoka, Japan

安積 昌平

Shohei Azumi

OS6-4 7p 部分トリソミーを含む染色体異常を有する症例に発症した高悪性度神経膠腫

High-grade glioma developing in a patient with chromosomal abnormalities including partial trisomy 7p 静岡県立こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital, Shizuoka, Japan

緒方 瑛人

Hideto Ogata

OS6-5 複雑な合併症がありながら低強度の化学療法により治療を完遂できた髄芽腫の一例

Successful treatment with low-intensity chemotherapy for medulloblastoma with complex complication

茨城県立こども病院小児血液腫瘍科

Division of Pediatric Hematology and Oncology, Ibaraki Children's Hospital, Ibaraki, Japan

吉見 愛

Ai Yoshimi

OS6-6 新規 NTRK1 融合遺伝子が同定された乳児脳幹部低悪性度グリオーマの一例

Identification of a novel fusion gene of Clorf226::NTRK1 and NTRK1::SLC25A44 in a case of infantile brainstem low-grade glioma

山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座

Department of Pediatrics, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Ube, Japan

市来 章裕

Akihiro Ichiki

OS6-7 夜尿症、夜間頻尿として2年以上にわたり加療されていた germinoma の2例

Two cases of pituitary germinoma treated as nocturnal enuresis or nocturia for more than 2 years

虎の門病院小児科

Department of Pediatrics, Toranomon Hospital

小川 哲史

Tetsushi Ogawa

一般口演7 放射線治療・新規治療

Oral Session 7 Radiotherapy/Novel approach

10:10~11:10 第5会場

座長: 佐野 秀樹 福島県立医科大学附属病院小児腫瘍内科

橋本 孝之 北海道大学大学院医学研究院医理工学グローバルセンター

OS7-1 神戸陽子線センター開設 5 年間の小児がん治療経験

Experience in Pediatric Cancer Treatment during the 5 Years since the Kobe Proton Center was established

神戸陽子線センター

Kobe Proton Center

副島 俊典

Toshinori Soejima

OS7-2 小児固形腫瘍に対する陽子線治療

Proton beam therapy for pediatric malignancies: The National Cancer Center East Experience

国立がん研究センター東病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital East, Chiba, Japan

細野 亜古

Ako Hosono

OS7-3 小児骨軟部肉腫症例に対する吸収性スペーサー留置併用陽子線治療:神戸陽子線センターにお ける経験

Proton beam therapy using bioabsorbable spacer placement for pediatric patients with bone and soft tissue sarcoma: Kobe Proton Center experience

神戸陽子線センター放射線治療科

Department of Radiation Oncology, Kobe Proton Center, Kobe, Japan

出水 祐介

Yusuke Demizu

OS7-4 CD3 陰性 NK 様細胞 (GAIA-102) による再発神経芽細胞腫およびその他の固形腫瘍に対する第 1 相試験 - 中間報告 -

Phase1 study of CD3 negative Natural Killer like cells (GAIA-102) to relapse neuroblastoma and other solid malignant tumor - Interim Report -

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University

川久保 尚徳

Naonori Kawakubo

OS7-5 再発・難治性小児悪性固形腫瘍に対するトポテカン/イホスファミド療法

Topotecan/ifosfamide therapy for relapsed/refractory pediatric solid tumors

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

杉山 正仲

Masanaka Sugiyama

OS7-6 患者申出療養制度を用いた臨床試験における課題の検討:NCCH の経験より

Examination of Issues in Clinical Trials Using Patient-Proposed Healthcare Services: Experience at National Cancer Center Hospital

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

谷村 一輝

Kazuki Tanimura

OS7-7 NF-1 関連巨大蔓状神経線維腫に対して Selumetinib が有効であった 15 歳女児の一例

A case report of a fifteen-year-old female with neurofibromatosis type 1-related huge plexiform neurofibromas, successfully treated with Selumetinib

東北大学大学院小児病態学分野

Department of Pediatrics, Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan

入江 正寛

Masahiro Irie

第3回女性活動支援シンポジウム 女性医師や若手医師のキャリア支援

The 3rd Medical Women's Active Support Committee Special Symposium Supporting the activities of female and young doctors

10:20~11:50 第 1 会場

共催:日本医師会

座長:出口 隆生 国立成育医療研究センター小児がんセンター 宮村 能子 大阪大学大学院医学系研究科小児科学

AS-1 造血幹細胞移植、移植後長期フォローアップ、移行期医療支援

Hematopoietic stem cell transplantation, long-term follow-up after transplantation, transitional medical support

千葉大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Chiba University Hospital

日野 もえ子

Moeko Hino

AS-2 国際共同臨床試験への参画における課題と今後の展望

Challenges in the international clinical trials for pediatric cancer patients

プリンセスマキシマセンター

Princess Máxima Center for Pediatric Oncology, Utrecht, the Netherlands

石丸 紗恵

Sae Ishimaru

AS-3 小児がんの生存ギャップ改善のために NGO で働くということ

Closing the Childhood Cancer Survival Gap: Working with an NGO

特定非営利活動法人ジャパンハート NGO Japan Heart

> 嘉数 真理子 Mariko Kakazu

AS-4 大学病院で小児外科医として働くこと

Working as a pediatric surgeon at a university hospital

聖マリアンナ医科大学小児外科

St. Marianna University School Medicine, Kawasaki, Japan

新開 統子 Toko Shinkai

学術賞講演

Academic Award Lecture

10:20~10:50 第 2 会場

座長:大賀 正一 九州大学大学院医学研究院成長発達医学

加藤 元博 東京大学医学部附属病院小児科

学術賞

AAL1 The first Japanese biobank of patient-derived pediatric acute lymphoblastic leukemia xenograft models

兵庫県立尼崎総合医療センター(小児血液・腫瘍内科)

Department of Pediatric Hematology and Oncology, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

田中 邦昭

Kuniaki Tanaka

AAL2 TREC/KREC Newborn Screening followed by Next-Generation Sequencing for Severe Combined Immunodeficiency in Japan

名古屋大学大学院医学系研究科

Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya

若松 学

Manabu Wakamatsu

AAL3 Identification of the ultrahigh-risk subgroup in neuroblastoma cases through DNA methylation analysis and its treatment exploiting cancer metabolism

東京大学大学院医学系研究科生殖•発達•加齢医学(小児科)

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan

渡邉 健太郎

Kentaro Watanabe

小児がん病理病態研究学術奨励賞

該当者なし

大谷賞

AAL4 血友病 A 患児・家族の生活の質に対するエミシズマブの効果に関する検討

宮城県立こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Miyagi Children's Hospital, Miyagi, Japan

佐藤 篤 他

Atsushi Sato et al.

一般口演 8 造血細胞移植

Oral Session 8 Hematopoietic cell transplantation

10:20~11:25 第3会場

座長:海老原 康博 埼玉医科大学国際医療センター臨床検査医学 梅田 雄嗣 京都大学大学院医学研究科発達小児科学

OS8-1 小児造血幹細胞移植における1日1回投与法を用いた静注ブスルファンの薬物動態

Pharmacokinetics of once-daily intravenous busulfan in pediatric hematopoietic stem cell transplantation

国立成育医療研究センター薬剤部

Department of Pharmaceuticals, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

歌野 智之

Tomoyuki Utano

OS8-2 ファンコニ貧血に対する αβT/B 細胞除去によるハプロ移植

HLA-haploidentical αβT/B-cell-depleted stem cell transplantation for Fanconi anemia

国立成育医療研究センター、小児がんセンター

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development

藤森 健太郎

Kentaro Fujimori

OS8-3 移植関連血栓性微小血管障害を来した日本人小児における 40 遺伝子の網羅的解析

Comprehensive analysis of 40 genes in Japanese children with transplant-associated thrombotic microangiopathy

宮崎大学医学部小児科

Division of Pediatrics, Faculty of Medicine, University of Miyazaki, Miyazaki, Japan

山田 愛

Ai Yamada

OS8-4 造血幹細胞移植後に膜性腎症による二次性ネフローゼ症候群を発症した 2 例

Pediatric nephrotic syndrome after allogenic hematopoietic stem cell transplantation

埼玉県立小児医療センター腎臓科

Division of Nephrology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

櫻谷 浩志 Koji Sakuraya

OS8-5 同種造血細胞移植後に免疫性血球減少症を発症した症例についての検討-単一施設による経験から-

Immune-mediated cytopenias after allogeneic hematopoietic cell transplantation: A single-institute experience

京都大学大学院医学研究科小児科/

倉敷中央病院小児科

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan/

Department of Pediatrics, Kurashiki Central Hospital, Kurashiki, Japan

田坂 佳資

Keiji Tasaka

OS8-6 HLA 一致同胞から骨髄移植を実施した慢性肉芽腫症の二羊膜二絨毛膜双胎例

Diamniotic dichorionic twins with chronic granulomatous disease undergoing bone marrow transplantation from HLA-matched sibling donor

名古屋大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine

水谷 謙介

Kensuke Mizutani

OS8-7 造血幹細胞移植後 Mixed Chimerism に対しドナーリンパ球輸注が奏功した Ph1-ALL の一例

A successful case of donor lymphocyte infusion for mixed chimerism after stem cell transplantation in Philadelphia chromosome-positive acute lymphoblastic leukemia

大阪大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, Osaka University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan

田中 裕介

Yusuke Tanaka

Analysis of hematopoietic stem-cell transplantation (HSCT)-associated late complications in dyskeratosis congenita

東海大学医学部付属病院小児科

Department of Pediatrics, Tokai University School of Medicine, Kanagawa, Japan

山本 将平

Shohei Yamamoto

一般口演 9 再生不良性貧血・血小板減少

Oral Session 9 AA/Thrombocytopenia

10:20~11:20 第 4 会場

座長:工藤 耕 弘前大学医学部附属病院小児科

笹原 洋二 東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野

OS9-1 造血細胞移植後のファンコニ貧血に合併した固形がんの検討

Solid tumor following hematopoietic stem-cell transplantation (HSCT) in Fanconi Anemia

東海大学医学部付属病院小児科

Department of Pediatrics, Tokai University School of Medicine, Kanagawa, Japan

山本 将平

Shohei Yamamoto

OS9-2 抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリンにより血液学的反応が得られた最重症再生不良性貧血の小児例

Hematologic response in a pediatric patient with very severe aplastic anemia who received equine antihuman thymocyte immunoglobulin

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan

成田 幸太郎

Kotaro Narita

OS9-3 Kids' ITP Tools の日本語版: ITP の子どもとその家族のための健康関連生活の質測定ツール

Japanese version of Kids' ITP Tools: a health-related quality of life (HRQOL) measure for children with ITP and their families

鈴鹿医療科学大学救急救命学科/

日本小児血液・がん学会血小板委員会

Department of Emergency Medical Science, Suzuka University of Medical Science, Suzuka, Japan/

The Platelet Committee of the Japanese Society of Pediatric Hematology/Oncology

東川 正宗

Masamune Higashigawa

OS9-4 ITGA2B/ITGB3 変異症例における先天性血小板減少症・異常症の検討

Glanzmann thrombasthenia and congenital thrombocytopenia: ITGA2B and ITGB3 variants

国立成育医療研究センター教育研修センター

Center for Postgraduate Education and Training, National Center for Child Health and Development (NCCHD), Tokyo, Japan

名越 倫太郎

Rintaro Nagoshi

OS9-5 心筋症と巨大血小板症を認めた MYH7/MYH9 二重変異の家族例

A familial case of double MYH7/MYH9 gene mutations resulting in cardiomyopathy and macrothrombocytopenia

金沢大学病院小児科

Department of Pediatrics, Kanazawa University Hospital

伊川 泰広

Yasuhiro Ikawa

OS9-6 慢性 ITP として経過観察中に RUNX1 変異を伴う FPD-MM と診断した 1 例

A case of RUNX1-associated familial platelet disorder with associated myeloid malignancy (FPD-MM) during follow-up as chronic immune thrombocytopenic purpura

奈良県立医科大学小児科

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan

渡壁 麻依 Mai Watakabe

OS9-7 小児免疫性血小板減少症患者における COVID-19 ワクチン接種後の血小板減少

Thrombocytopenia after COVID-19 vaccination in pediatric patients with immune thrombocytopenia

筑波大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, University of Tsukuba Hospital, Tsukuba, Japan

八牧 愉二 Yuni Yamaki

一般口演 10 骨軟部腫瘍 (横紋筋肉腫・骨肉腫)

Oral Session 10 Bone and soft tissue tumor

10:20~11:20 第6会場

座長:小川 淳 新潟県立がんセンター新潟病院小児思春期・血液腫瘍科

川井 章 国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハビリテーション科

OS10-1 FGFR4 pathway の活性化を有する予後不良な胎児型横紋筋肉腫の一群への治療戦略

Treatment strategy for a group of poor prognosis embryonal rhabdomyosarcoma with activation of the FGFR4 pathway

京都大学小児科

Department of Pediatrics, Kyoto University, Kyoto, Japan

磯部 清孝

Kiyotaka Isobe

OS10-2 大血管浸潤を伴う後腹膜原発胎児型横紋筋肉腫に対する手術戦略の考察: 3 例の経験から

Considering surgical strategy for retroperitoneal embryonal rhabdomyosarcoma with major vascular invasion: Three case reports

京都府立医科大学小児外科

Department of Pediatric Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

三村 和哉

Kazuya Mimura

OS10-3 ニワトリ尿漿膜上でのヒト横紋筋肉腫細胞株を用いた異種移植モデル作成の基礎的研究

In ovo chorioallantoic membrane assay as a xenograft model for pediatric rhabdomyosarcoma

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

庄司 智香

Chika Shoji

OS10-4 イントロンの病的バリアントに起因する DICER1 症候群

DICER1 Syndrome with an Intronic Pathogenic Variant

東京大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan

井上 秀太郎

Shutaro Inoue

OS10-5 化学療法、放射線治療に抵抗性を示した EML4-ALK 融合遺伝子陽性胎児型横紋筋肉腫の症例

EML4-ALK fusion gene-positive embryonal rhabdomyosarcoma refractory to chemotherapy and radiotherapy

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine

杉立 有弥

Yuya Sugitatsu

OS10-6 再発難治骨肉腫に対しての Pazopanib の使用経験

Experience with Pazopanib in Relapsed, Refractory Osteosarcoma: A Case Report

山形大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Yamagata University Hospital, Yamagata city, Yamagata, Japan

石垣 隆介

Ryusuke Ishigaki

OS10-7 ゲムシタビン・ドセタキセル併用療法で長期に病勢コントロール可能であった骨肉腫の 2 例

Two cases of osteosarcoma with favorable long-term disease control with gemcitabine and docetaxel combination therapy

国立病院機構名古屋医療センター小児科

Department of Pediatrics, National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Nagoya, Japan

市川 大輔

Daisuke Ichikawa

優秀演題賞講演

Best Paper Session

10:50~11:50 第 2 会場

座長:大賀 正一 九州大学大学院医学研究院成長発達医学 菱木 知郎 千葉大学大学院医学研究院小児外科学

BS-1 小児肝腫瘍に対する ICG ナビゲーション手術法の有効性を検証するための後方視的臨床研究

A retrospective clinical study to validate the effectiveness of ICG navigation surgery for pediatric liver tumors

広島大学病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan

栗原 將

Sho Kurihara

BS-2 神経芽腫・骨肉腫に対する抗 GD2 抗原を用いた光免疫療法の有用性について

Photoimmunotherapy using anti-GD2 antibody for neuroblastoma and osteosarcoma

北海道大学大学院医学研究院小児科学教室/

北海道大学大学院歯学院小児·障害者歯科学教室

Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine, Hokkaido, Japan/

Department of Pediatric Dentistry, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine, Hokkaido, Japan

维 継美

Jimei Zhao

BS-3 Down 症候群合併骨髄性白血病の予後因子: JCCG AML-D05/D11 合同解析

Prognostic factors for myeloid leukemia in Down syndrome: Results from the Japan Children's Cancer Group studies AML-D05 and AML-D11

聖路加国際病院小児科

Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan

長谷川 大輔

Daisuke Hasegawa

BS-4 急性リンパ性白血病におけるデジタル PCR 法を用いた NUDT15 ディプロタイプ解析の有用性

Efficacy of droplet digital PCR for the determination of NUDT15 diplotype in patients with pediatric acute lymphoblastic leukemia

山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Yamaguchi University

飯田 恵庸

Yasunori Iida

BS-5 本邦の Li-Fraumeni 症候群の遺伝子型・表現型の特徴-JCCG-LFS20 研究におけるレビュー研究

Genotypic and phenotypic characteristics of Li-Fraumeni syndrome in Japan: a review of the JCCG-LFS20 trial

慶應義塾大学医学部小児科/

JCCG遺伝性腫瘍委員会/

JCCG-LFS20 TP53病的バリアント判定専門家会議

Department of Pediatrics, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan/

Hereditary Tumors Committee, Japan Children's Cancer Group/

JCCG-LFS20 TP53 Variant Curation Expert Panel, Japan Children's Cancer Group

山崎 文登

Fumito Yamazaki

シンポジウム 3 非腫瘍性疾患に対する造血幹細胞移植

Symposium 3 Hematopoietic cell transplantation for non-neoplastic diseases

13:20~14:50 第 1 会場

座長:大賀 正一 九州大学大学院医学研究院成長発達医学

小林 良二 札幌北楡病院小児思春期科

SY3-1 遺伝性骨髄不全症候群に対する造血幹細胞移植

Hematopoietic cell transplantation for inherited bone marrow failure syndromes

名古屋大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan

成田 敦

Atsushi Narita

SY3-2 先天代謝異常に対する造血幹細胞移植

Hematopoietic stem cell transplantation for inherited metabolic diseases

東海大学医学部小児科

Department of Pediatrics, Tokai University School of Medicine

小池 隆志

Takashi Koike

SY3-3 先天性免疫異常症の造血細胞移植 ~北海道地区から考える~

HSCT in inborn errors of immunity from the Hokkaido area

北海道大学病院小児科

Hokkaido University Hospital

平林 真介

Shinsuke Hirabayashi

SY3-4 家族性血球貪食症候群に対する造血細胞移植

hematopoietic cell transplantation for familial hemophagocytic lymphohistiocytosis

九州大学医学研究院周産期小児医療学 (小児科)

Deparment of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan

石村 匡崇

Masataka Ishimura

一般口演 11 外科治療

Oral Session 11 Surgery

13:20~14:20 第 2 会場

座長:本多 昌平 北海道大学病院消化器外科 I

米田 光宏 国立成育医療研究センター外科・腫瘍外科/国立がん研究センター中

央病院小児腫瘍外科

OS11-1 非高リスク骨盤神経芽細胞腫瘍に対する QOL と臓器機能温存を重視した腫瘍部分切除術の後方 視的解析

Retrospective Analysis of Partial Tumor Resection with Emphasis on QOL and Organ Function Preservation for Non-High-Risk Pelvic Neuroblastic Tumors

九州大学小児外科

Department of Pediatric Surgery, Kyushu University, Fukuoka, Japan

馬庭 淳之介

Junnosuke Maniwa

OS11-2 術中神経モニターによる腫瘍切除時の神経損傷予防

Intraoperative neuromonitoring to prevent nerve injury during tumor resection

神奈川県立こども医療センター外科

Department of Surgery, Kanagawa Childrens Medical Center, Yokohama, Japan

臼井 秀仁

Hidehito Usui

OS11-3 造血幹細胞移植前の人工肛門造設術適応についての検討

Indications of elective ostomy for hematopoietic stem cell transplantation

京都大学医学部附属病院外科

Department of Surgery, Kyoto University Hospital, Kyoto, Japan

上林 エレーナ幸江

Elenayukie Uebayashi

OS11-4 骨盤内腫瘍による高度上部尿路閉塞に対する腎瘻造設と腎機能予後についての検討

Nephrostomy and outcome of renal function in patients with severe upper urinary tract obstruction caused by pelvic tumors

千葉大学大学院医学研究院小児外科学

Department of Pediatric Surgery, Graduate School of Medicine, Chiba University, Japan

西村 雄宏

Katsuhiro Nishimura

OS11-5 気胸および腫瘍による圧排から呼吸困難を呈し外科的治療に至った I 型胸膜肺芽種の 1 乳児例

An infant case of type I pleuropulmonary blastoma presenting with dyspnea due to compression by pneumothorax and an occupying tumor

姫路赤十字病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Himeji Red Cross Hospital, Hyogo, Japan

岡本 光正

Mitsumasa Okamoto

OS11-6 開腹既往のある副腎腫瘍を伏臥位による後腹膜鏡アプローチで摘出した1例

A case of retroperitoneoscopic approach for an adrenal tumor with a history of an upper abdominal transverse incision

茨城県立こども病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Ibaraki Children's Hospital, Ibaraki, Japan

益子 貴行

Takayuki Masuko

OS11-7 蛍光尿管カテーテルを併用し、腹腔鏡下右副腎切除、傍大動脈リンパ節郭清を行なった神経芽腫の1例

Laparoscopic right adrenalectomy and para-aortic lymph node dissection using fluorescent ureteral catheter for neuroblastoma

静岡県立こども病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Shizuoka Children's Hospital, Shizuoka, Japan

矢本 真也

Masaya Yamoto

一般口演 12 ALL 1

Oral Session 12 ALL 1

13:20~14:20 第 4 会場

座長:後藤 裕明 神奈川県立こども医療センター 佐藤 篤 宮城県立こども病院

OS12-1 早期再発小児 B 前駆細胞性急性リンパ性白血病に対する骨髄移植後のブリナツモマブ維持療法

Blinatumomab maintenance therapy following bone marrow transplantation for an early relapsed pediatric B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia

鹿児島大学小児科/

鹿児島医療センター小児科

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University, Kagoshima, Japan/Department of Pediatrics, National Hospital Organization Kagoshima Medical Center, Kagoshima, Japan

棈松 貴成

Takanari Abematsu

OS12-2 CAR-T 療法後に致死的な晩期発症型脳炎と重篤な血球減少をきたした一例

Fatal late-onset encephalitis and prolonged severe cytopenia after CAR-T-cell therapy: Acase report

東海大学医学部付属病院小児科

Department of Pediatrics, Tokai University School of Medicine, Kanagawa, Japan

外山 大輔

Daisuke Toyama

OS12-3 小児・AYACD22 陽性再発 B 前駆細胞性急性リンパ性白血病への Inotuzumab Ozogamicin の使用 経験

Experience with Inotuzumab Ozogamicin for Pediatric and Adolescent CD22-Positive Relapsed B Cell Precursor Acute Lymphoblastic leukemia

埼玉県立小児医療センター

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

三谷 友一

Yuichi Mitani

OS12-4 B リンパ芽球性リンパ腫初発後 14 年で晩期再発した B 前駆細胞性急性リンパ芽球性白血病の一例 A case of late recurrence of B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia 14 years after the initial onset of B-lymphoblastic lymphoma

千葉大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Chiba University Hospital, Chiba, Japan

渡邊 啓

Kei Watanabe

OS12-5 ブリナツモマブとダサチニブの併用投与により重篤な不整脈を呈した急性リンパ性白血病の一例

Severe arrhythmia caused by blinatumomab and dasatinib concurrent administration -A case report

茨城県立こども病院小児血液腫瘍科

Division of Pediatric Hematology and Oncology, Ibaraki Children's Hospital

加藤 啓輔

Keisuke Kato

OS12-6 KMT2A::MLLT3 (MLL::AF9) 融合遺伝子を伴う成熟 B 細胞性急性リンパ性白血病の 5 歳女児例 A case of mature B-cell acute lymphoblastic leukemia in a 5-year-old girl with KMT2A::MLLT3 (MLL::AF9) fusion

大阪医科薬科大学小児科

Department of Pediatrics, Osaka Medical and Pharmaceutical University, Takatsuki, Japan

卜部 馨介

Keisuke Urabe

OS12-7 乳児期発症急性リンパ性白血病に対する先制的 CAR-T アフェレーシス

Preemptive apheresis for chimeric antigen receptor T-cell in a patient with infant acute lymphoblastic leukemia

東京大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan

上田 眞帆

Maho Ueda

解説講演1

Hot Topics 1

13:20~14:00 第 5 会場

座長:菱木 知郎 千葉大学大学院医学研究院小児外科学

HT1 福島県立医科大学および F-REI における放射性治療薬開発

Development of Radio-therapeutic Agents at Fukushima Medical University and F-REI

福島県立医科大学先端臨床研究センター

Fukushima Medical University, Advanced Clinical Research Center

志賀 哲

Tohru Shiga

看護一般口演 1 曝露対策

NS Oral Session 1 Exposure countermeasures

13:20~14:00 第6会場

座長:竹之内 直子 元京都大学大学院

NO1-1 小児病棟看護師に対する抗がん薬曝露に関するアンケート調査

Survey of anticancer drug exposure to nurses in pediatric ward

聖路加国際病院小児医療センター

Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan

山本 優里香

Yurika Yamamoto

NO1-2 環境汚染調査による抗がん薬曝露対策の検討

Consideration of hazardous drugs anti exposure according to environmental pollution survey

聖路加国際病院小児医療センター看護部

Department of Nursing, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan

綿貫 由夏

Yuka Watanuki

NO1-3 抗がん薬の安全な投与を目的としたフローシートの作成と運用

Creation and operation of a flow sheet for safe administration of anticancer drugs

千葉大学医学部附属病院

Chiba University Hospital

安藤 涼

Ryo Ando

看護会長講演

NS Chair Address

13:30~14:00 第3会場

座長:松岡 真里 三重大学大学院医学系研究科看護学専攻

NSCA 病気のある子どもを育てる"家族"を支える

Supporting families raising children with chronic conditions

北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野小児看護学教室

Faculty of Health Sciences/Graduate School of Health Sciences/ Department of Health Sciences, School of Medicine, Hokkaido University

松澤 明美

Akemi Matsuzawa

看護特別講演

NS Special Lecture

14:10~15:10 第3会場

座長:松澤 明美 北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野小児看護学教室

NSSL 子どもが小児がんを生きる―子どものいのちの視点から

Children Living with Cancer: Health Ethnographic Analysis of the Lives of Children

福井県立大学看護福祉学部

Faculty of Nursing and Social Welfare, Fukui Prefectural University, Japan

道信 良子

Ryoko Michinobu

解説講演 2

Hot Topics 2

14:10~14:50 第5会場

座長:渡利 英道 北海道大学大学院医学研究院産婦人科学教室

HT2 小児・AYA 世代がん患者に対するがん・生殖医療の現状と課題

Current status and issues on Oncofertility for Childhood and AYA cancer patients

聖マリアンナ医科大学産婦人科学

Department of Obstetrics and Gynecology, St. Marianna University School of Medicine

鈴木 直

Nao Suzuki

看護一般口演 2 入院環境

NS Oral Session 2 Hospital environment

14:10~15:10 第6会場

座長:入江 亘 東北大学大学院医学系研究科

NO2-1 小児がん患児の入院から退院までの闘病意欲の様相: M-GTA による質的研究

Aspects of Volition to Fight Diseases from Hospitalization to Discharge for Children with Cancer: A Qualitative Study Using M-GTA

弘前大学大学院保健学研究科/

東北大学大学院医学系研究科小児看護学分野

Hirosaki Unversity Graduate School of Health Sciences, Aomori, Japan/

Department of Child Health Nursing, Tohoku University Graduate School of Medicine, Miyagi, Japan

橋本 美亜

Mia Hashimoto

NO2-2 輸血療法を受ける小児血液腫瘍患者・家族への看護支援の現状と課題

Nursing support for pediatric patients who received blood transfusion

札幌北楡病院看護部

Department of Nursing, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

藤 理沙

Risa Fuji

NO2-3 小児がん患者入院病棟におけるコロナ禍の制限緩和に対する取り組み

Efforts to relax restrictions against COVID-19 in wards for patients with pediatric cancer

札幌医科大学附属病院西5階病棟

Sapporo Medical University Hospital West 5th Floor Ward

今井 麻依

Mai Imai

NO2-4 小児がん病棟における転倒・転落予防に向けた取り組み

Trial for the Fall Prevention at the Pediatric Cancer Ward

茨城県こども病院

Ibaraki Children's Hospital, Ibaki, Japan

小野 春美

Harumi Ono

一般口演 13 ALL 2

Oral Session 13 ALL 2

14:30~15:30 第 4 会場

座長:犬飼 岳史 山梨大学小児科

今井 千速 富山大学医学部小児科学教室

OS13-1 小児急性リンパ性白血病の治療に伴う L-アスパラギナーゼ関連膵炎の発症予測因子についての検討

Potential predictor of L-asparaginase-associated pancreatitis in pediatric patients with acute lymphoblastic leukemia

長野県立こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Nagano Children's Hospital, Azumino, Japan

小森 一寿

Kazutoshi Komori

OS13-2 JACLS ALL-02 プロトコールにおけるアスパラギナーゼ中止例の予後解析

Impact of asparaginase discontinuation on outcomes of children with acute lymphoblastic leukemia receiving the JACLS ALL-02 protocol

岡山大学病院小児科/

小児白血病研究会

Department of Pediatrics, Okayama University Hospital, Okayama, Japan/

Japan Association of Childhood Leukemia Study

石田 悠志

Hisashi Ishida

OS13-3 日本における新規 ALL 患者に対する Pegaspargase: 国内 Phase2 SHP674-201 試験

Pegaspargase in Patients with Newly Diagnosed, Untreated Acute Lymphoblastic Leukemia: SHP674–201 Phase 2 Study in Japan

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

康 勝好

Katsuyoshi Koh

OS13-4 Ph 陽性 ALL におけるインテグリン α6 の発現誘導を介するラミニン接着への BCR::ABL1 の関与

Involvement of BCR::ABL1 in laminin adhesion of Philadelphia chromosome-positive ALL through upregulation of integrin $\alpha 6$

山梨大学小児科

Department of Pediatrics, University of Yamanashi, Yamanashi, Japan

高橋 和也

Kazuya Takahashi

OS13-5 塩基編集システムによる急性リンパ性白血病細胞株の TP53 遺伝子への特異的な変異の導入

Successful introduction of specific mutation into intrinsic TP53 gene in acute lymphoblastic leukemia cell line using the base editing system

Department of Pediatrics, University of Yamanashi

Thao Nguyen

OS13-6 HSD11B2 の発現抑制は解糖系に関連してリンパ性白血病のグルココルチコイド誘導性細胞死の 感受性を高める

Down-regulation of HSD11B2 is associated with glycolytic metabolism and increased sensitivity to glucocorticoid induced apoptosis in lymphoblastic leukemia

北海道大学遺伝子病制御研究所分子生体防御分野/

手稲渓仁会病院小児科

Signaling in Cancer and Immunology, Institute for Genetic Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan/

Department of Pediatrics, Teine-Keijinkai Hospital, Sapporo, Japan

齋 秀二

Shuji Sai

OS13-7 転写因子 TCF3 のバリアントと小児 B-ALL の関連性の解析

Association Analysis between Germline Variants of TCF3 and Pediatric B-ALL

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻発生発達病態学分野

Department of Pediatrics and Developmental Biology, Tokyo Medical and Dental University (TMDU), Tokyo, Japan

浪川 結衣

Yui Namikawa

シンポジウム 4 小児血液腫瘍医療の集約化と均てん化

Symposium 4 Centralization and equalization of pediatric hematology/oncology care

15:00~16:30 第 1 会場

座長: 更科 岳大 旭川医科大学病院腫瘍センター

松本 公一 国立成育医療研究センター小児がんセンター

SY4-1 日本における小児がん医療の集約化と均てん化

Centralization and equalization of pediatric oncology care in Japan

国立成育医療研究センター小児がんセンター

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

松本 公一

Kimikazu Matsumoto

SY4-2 オランダにおける小児がん診療の集約化

Centralization of Pediatric Oncology Care in the Netherlands

プリンセスマキシマセンター

Princess Máxima Center for Pediatric Oncology, Utrecht, the Netherlands

石丸 紗恵

Sae Ishimaru

SY4-3 九州・沖縄地区における小児がん医療の現状と展望

Current status and future perspective of pediatric oncology at Kyushu and Okinawa

宮崎大学医学部小児科

Division of Pediatrics, University of Miyazaki, Miyazaki, Japan

盛武 浩 Hiroshi Moritake

SY4-4 小児がん診療の現状と課題

~地域の実情を踏まえた集約化と均てん化に関する思い~

Current Status and Issues in Pediatric Oncology

~consolidation and equalization based on local conditions~

福井大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Faculty of Medical Science, University of Fukui, Fukui, Japan

鈴木 孝二

Koji Suzuki

SY4-5 小児固形腫瘍治療における小児外科の役割と課題

Issues about the pediatric surgeons in the management of pediatric malignant tumor

茨城県立こども病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Ibaraki Children's Hospital

東間 未来

Miki Toma

SY4-6 当院におけるキャンサーボードを中心とした小児脳腫瘍診療体制の構築

Cooperative Medical System using Cancer Board for Pediatric Brain Tumors in Hokkaido University Hospital

北海道大学医学研究院脳神経外科

Department of Neurosurgery, Faculty of Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan

山口 秀

Shigeru Yamaguchi

一般口演 14 固形腫瘍の基礎研究

Oral Session 14 Basic reserch for solid tumors

15:00~15:50 第 5 会場

座長: 大喜多 肇 慶應義塾大学病院 大平 美紀 埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所

OS14-1 全国小児がんゲノムプロファイリングプロジェクト: JCCG-TOP2 からの報告

The Nationwide Pediatric Cancer Genome Profiling Project: A Report from the JCCG-TOP2 Study

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科/

国立がん研究センター研究所臨床ゲノム解析部門

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan/

Department of Clinical Genomics, National Cancer Center Research Institute, Tokyo, Japan

田尾 佳代子

Kayoko Tao

OS14-2 抗 GD2 抗体産生間葉系幹細胞「Anti-GD2-MSC」を用いた神経芽腫に対する新規細胞性免疫療 法の開発

Development of a novel cellular immunotherapy for neuroblastoma using anti-GD2 antibody-producing mesenchymal stem cells "Anti-GD2-MSC"

京都府立医科大学小児外科/

京都府立医科大学免疫学教室

Department of Pediatric Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan/

Department of Immunology, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

井口 雅史

Masafumi Iguchi

OS14-3 統合解析による肝芽腫の生存・増殖に重要な転写因子の同定

Identifying key transcription factors to survival and growth in hepatoblastoma by integrated analysis

千葉大学大学院医学研究院小児外科学

Department of Pediatric Surgery, Chiba University Graduate School of Medicine, Chiba, Japan

工藤 渉

Wataru Kudo

OS14-4 ラブドイド腫瘍に対する SALL4 プロモーター制御性腫瘍溶解性アデノウイルスの開発

A novel conditionally replicative oncolytic adenovirus under the control of the SALL4 promoter inhibits the growth of rhabdoid tumors

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Kyoto Prefectural University of Medicine, Graduate School of Medical Science, Kyoto, Japan

大矢 曉

Satoru Oya

OS14-5 マウス肝腫瘍におけるインドシアニングリーン修飾リポソームを用いた photodynamic therapy の 有効性

Efficacy of Liposomal Formulated Indocyanine Green Derivative for Photodynamic Therapy of Murine Liver Tumor

千葉大学大学院医学研究院小児外科学

Department of Pediatric Surgery, Chiba University Graduate School of Medicine, Chiba, Japan

小松 秀吾

Shugo Komatsu

OS14-6 がん代謝を標的とした候補薬の神経芽腫におけるメカニズムの検証

Mechanistic Validation of the Candidate Drug Targeting Cancer Metabolism in Neuroblastoma

東京大学大学院医学系研究科生殖 • 発達 • 加齢医学小児科

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan

渡邉 健太郎

Kentaro Watanabe

解説講演3

Hot Topics 3

15:20~16:00 第3会場

座長:上別府 圭子 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科

HT3 就労困難な小児がん経験者への就労支援

Support for Childhood Cancer Survivors with Difficulty in Employment

認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト

Authorized NPO Heart Link Working Project, Niigata, Japan

林 三枝

Mitsue Hayashi

看護一般口演 3 入院環境/意思決定支援

NS Oral Session 3 Hospital environment /Support for decision-making

15:20~16:00 第6会場

座長:小川 純子 淑徳大学

NO3-1 小児がん幼児の非鎮静下 CT・MRI 検査実現の要因-非鎮静下での検査実現のプロセスに関する 面接調査より-

Factors for the realization of CT/MRI imaging without sedation in preschoolers with childhood cancer

信州大学医学部附属病院

Shinshu University Hospital, Nagano, Japan

篠原 千寿

Chizu Shinohara

NO3-2 ファシリティドッグ介入により精神症状の改善を認めた 13 歳の白血病男児

The effects of hospital facility dogs on psychiatric symptoms in a 13-year-old boy with leukemia

認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズ/

神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科

Specified Nonprofit Organization Shine On Kids, Tokyo, Japan/

Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan

森田 優子

Yuko Morita

NO3-3 幼児期の発達課題に応じたファシリティドッグによる動物介在療法

Animal Assisted Therapy with Hospital Facility Dogs Addressing Early Childhood Developmental Challenges

認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズ/

静岡県立こども病院

Specified Nonprofit Organization Shine On Kids, Tokyo, Japan/

Shizuoka Children's Hospital, Sizuoka, Japan

谷口 めぐみ

Megumi Taniguchi

一般口演 15 HLH/LCH

Oral Session 15 HLH/LCH

15:40~16:30 第 4 会場

座長: 今村 俊彦 京都府立医科大学小児科 坂本 謙一 滋賀医科大学小児科

OS15-1 急激な経過をたどった治療抵抗性ランゲルハンス肉腫の一例

Refractory histiocytic sarcoma with an aggressive clinical course: A case report

東海大学医学部付属病院小児科

Department of Pediatrics, Tokai University Graduate School of Medicine, Kanagawa, Japan

大友 智史

Tomofumi Ootomo

OS15-2 造血細胞移植後血球貪食性リンパ組織球症に対する dexamethasone palmitate の有用性

Clinical utility of dexamethasone palmitate for children with hemophagocytic lymphohistiocytosis following allogeneic hematopoietic cell transplantation

聖路加国際病院小児科

Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan

小野 林太郎

Rintaro Ono

OS15-3 SARS-CoV2 を含む多重感染により致死的 HLH を発症した再発 LCH の 1 例

Fatal HLH associated with multi-viral infections including SARS-CoV2 during treatment of recurrent LCH

東邦大学医療センター大森病院

Department of Pediatrics, Toho University Omori Medical Center, Tokyo, Japan

松岡 正樹

Masaki Matsuoka

OS15-4 維持療法中に軟部組織腫瘤性病変を伴い増悪したランゲルハンス細胞組織球症の1例

A case of Langerhans cell histiocytosis that progressed with soft tissue mass lesions in the course of maintenance therapy

岩手医科大学医学部小児科

Department of Pediatrics, School of Medicine, Iwate Medical University, Iwate, Japan

石川 秀太

Shuta Ishikawa

OS15-5 移植後血球貪食リンパ組織球症をきたした LRBA 欠損症の一例

A case of hematopoietic transplantation for lipopolysaccharide-responsive beige-like anchor deficiency complicated by post-transplant hemophagocytic lymphohistiocytosis

東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野

Department of Pediatrics, Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan

片山 紗乙莉

Saori Katayama

OS15-6 SAP 欠損症に伴うリンパ増殖症における体細胞バリアントの検索

Exploring somatic variants in lymphoproliferative disorder with SAP deficiency

東京医科歯科大学発生発達病態学分野

Department of Pediatrics and Developmental Biology, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo, Japan

友政 弾

Dan Tomomasa

EWOG-MDS ジョイントシンポジウム Hot off the press: SAA/MDS/JMML

JSPHO-EWOG-MDS/SAA session Hot off the press: SAA/MDS/JMML

16:00~17:00 第5会場

座長: 高橋 義行 名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

Brigitte Strahm University of Freiburg, Germany

JE-1 Predisposition in JMML

University of Freiburg, Germany

Christian Flotho

JE-2 若年性骨髄単球性白血病の分子プロファイリングと新規治療薬の探索

Molecular profiling of juvenile myelomonocytic leukemia and explorations of novel therapeutic agents

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya

若松 学

Manabu Wakamatsu

看護教育講演 |

NS Key Educational Lecture I

16:05~17:05 第3会場

座長: 今野 美紀 札幌医科大学保健医療学部看護学科

NSEL I 地域と育む子どもの未来:コミュニティ小児科学というアプローチ

Community Pediatrics: Nurturing children and their future with Community

医療法人稲生会生涯医療クリニックさっぽろ

Toseikai Healthcare Corporation, Sapporo, Hokkaido, Japan

土畠 智幸

Tomoyuki Dobata

9月30日(土)

シンポジウム 5 小児固形腫瘍に対する新規治療開発

Symposium 5 Development of novel therapies for pediatric solid tumors

08:00~10:00 第 1 会場

座長: 西尾 信博 名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部 柳生 茂希 信州大学学術研究・産学官連携推進機構

SY5-1 光を使った新しいがん治療法

New targeted cancer therapy using light

北海道大学大学院薬学研究院

Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Hokkaido University, Sapporo, Japan

小川 美香子 Mikako Ogawa

SY5-2 小児がんに対する Oncolytic Virotherapy の開発

Development of Oncolytic Virotherapy for Pediatric Cancer

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

吉田 秀樹

Hideki Yoshida

SY5-3 小児固形がんに対する二重特異性抗体を用いた抗 GD2 免疫療法の将来展望

Future perspectives of anti GD2 immunotherapy using bispecific antibodies for pediatric solid tumors

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital

中島 美穂 Miho Nakajima

SY5-4 GD2-CAR NKTs can induce antitumor responses in children with neuroblastoma (NB) and BTG1 repression can further boost their therapeutic potential in NB models

Center for Advanced Innate Cell Therapy, Department of Pediatrics/

Center for Cell and Gene Therapy, Department of Medicine, Baylor College of Medicine, Houston, Texas, USA

Andras Attila Heczey

二学会合同シンポジウム 病気とともに『生きる』子どもと家族を支える緩和ケア

JSPHO & JSPON Collaborated Symposium Palliative care for children's and family's "life"

08:00~10:00 第 2 会場

座長:長 祐子 北海道大学病院

松岡 真里 三重大学大学院医学系研究科看護学専攻

JS2-1 小児科における緩和ケア(小児がんとその他の難病)

Palliative care for children

聖路加国際病院小児科

St. Luke's Int'l Hospital, Tokyo, Japan

細谷 亮太

Ryota Hosoya

JS2-2 意思決定支援をめぐる問い

Decision-making dilemmas

西南女学院大学保健福祉学部/

九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 (小児科)

Seinan Jogakuin University, Faculty of Health and Welfare, Fukuoka, Japan/

Kyushu University, Graduate School of Medical Sciences

笹月 桃子

Momoko Sasazuki

JS2-3 こどもの「生きる」を支える場

~北海道こどもホスピスプロジェクトの活動を通して~

Hokkaido Children's Hospice "Kumasan no Ouchi"

旭川市立大学短期大学部/

一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト

Asahikawa City University Junior College/

General Incorporated Association Hokkaido Children's Hospice Project

佐藤 貴虎

Takatora Sato

JS2-4 コミュニティ型こどもホスピスにおける家族ケア

Family care of community-based children's hospice

認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト

Yokohama Children's Hospice Project

津村 明美

Akemi Tsumura

一般口演 16 晚期合併症 1

Oral Session 16 Late effect 1

08:00~08:50 第3会場

座長:石田 也寸志 愛媛県立医療技術大学保健科学部臨床検査学科 多賀 崇 滋賀医科大学小児科

OS16-1 ウェブアンケートを用いた小児がんサバイバーにおける長期併存症の評価:TCCSG

Using a web-based questionnaire to evaluate long-term comorbidities in childhood cancer survivors: Tokyo Children's Cancer Study Group

筑波大学医学医療系小児科/ 東京小児がん研究グループ

 $Department\ of\ Child\ Health,\ Institute\ of\ Medicine,\ University\ of\ Tsukuba,\ Tsukuba,\ Japan/$

Tokyo Children's Cancer Study Group, Tokyo, Japan

福島 紘子

Hiroko Fukushima

OS16-2 小児がんサバイバーへの告知状況と長期的な心理・健康関連 QOL との関連調査:単施設解析

Long-term effects of diagnosis disclosure on psychological well-being in childhood cancer survivors: a single institute analysis

筑波大学医学医療系小児科/

筑波大学附属病院小児科

Department of Child Health, Institute of Medicine, University of Tsukuba, Tsukuba, Japan/

Department of Pediatrics, University of Tsukuba Hospital

福島 紘子

Hiroko Fukushima

OS16-3 九州山口小児がん研究グループプロトコルで治療した急性リンパ性白血病患者の二次がん研究

Secondary malignant neoplasms among childhood acute lymphoblastic leukemia survivors treated using the Kyushu-Yamaguchi Children's Cancer Study Group protocols

久留米大学医学部小児科

Department of Pediatrics and Child Health, Kurume University School of Medicine, Fukuoka, Japan

大園 秀一

Shuichi Ozono

OS16-4 小児・AYA 世代がん患者の栄養管理に関する小児内分泌医対象のアンケート調査

Questionnaire survey for pediatric endocrinologists regarding nutritional management in childhood and AYA cancer patients

大阪樟蔭女子大学健康栄養学部健康栄養学科臨床栄養発育学研究室/

日本小児内分泌学会CCS·内分泌腫瘍委員会/

大阪大学大学院医学系研究科小児科学

Laboratory of Clinical Nutrition and Development, Department of Health and Nutrition, Osaka Shoin Women's University/
Committee on Childhood Cancer Survivor and Endocrine Tumors, Japanese Society of Pediatric Endocrinology/

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Osaka University

三善 陽子

Yoko Miyoshi

OS16-5 ハートリンク共済で入院給付金を受給した小児がん経験者の外科手術内容

Analysis of childhood cancer survivors receiving surgical operation under hospitalization benefits of the heart-link mutual insurance

愛媛県立医療技術大学保健科学部/

ハートリンク共済

Department of Medical Technology, Ehime Prefectural University of Health Science, Tobe, Ehime, Japan/Heart-Link Mutual Aid Insurance, Niigata, Japan

石田 也寸志

Yasushi Ishida

OS16-6 放射線療法を施行した小児白血病/リンパ腫経験者における二次性脳腫瘍の特徴

Characteristics of secondary brain tumors in childhood leukemia/lymphoma survivors who underwent cranial irradiation

三重大学小児科

Department of Pediatrics, Mie University, Mie, Japan

牛田 英里 Eri Ushida

日韓シンポジウム Comprehensive genomics in childhood cancer

JSPHO & KSPHO Joint Symposium Comprehensive genomics in childhood cancer

08:00~09:30 第 4 会場

座長:加藤 元博 東京大学

淹田 順子 京都大学大学院医学研究科発達小児科

JS3-1 小児がんにおける新規ゲノム解析技術の活用

Innovative genome analysis approaches for pediatric cancers

東京大学小児科

Department of Pediatrics, The University of Tokyo, Tokyo, Japan

加登 翔太

Shota Kato

JS3-2 Molecular targeted therapy for pediatric cancer

Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul National University Cancer Research Institute, Republic of Korea

Jung Yoon Choi

JS3-3 遺伝性骨髄不全症候群とがん素因

Inherited bone marrow failure syndromes and cancer predisposition

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine

村松 秀城

Hideki Muramatsu

Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Korea

Hee Young Ju

看護一般口演 4 AYA 世代の患者支援 1

NS Oral Session 4 Support for adolescents and young adults 1

08:00~09:00 第5会場

座長:近藤 祥子 北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野

NO4-1 妊孕性温存に悩む AYA 世代がん患者の多職種連携チームによる支援活動

Support by interprofessional work for AYA generation cancer patients in terms of egg freezing for fertility preservation

岐阜市民病院緩和医療科 Gifu Municipal Hospital, Gifu, Japan

> 野浦 綾乃 Ayano Noura

NO4-2 AYA 世代がん患者と小児がん経験者の恋愛における困難に関する実態調査

Fact-finding survey on difficulty with love between adolescent/young adult cancer patients and pediatric cancer survivors

東京都立小児総合医療センター看護部 Tokyo Metropolitan Children's Medical Center

山内 彩

Aya Yamauchi

NO4-3 AYA 世代がん患者と小児がん経験者の結婚後に必要となる支援に関する実態調査

Fact-finding survey on the required assistance post-marriage for adolescent/young adult cancer patients and pediatric cancer survivors

東京都立病院機構東京都立小児総合医療センター看護部

Tokyo Metropolitan Children's Medical Center

古川 香奈

Kana Furukawa

NO4-4 思春期がん患者と関わる看護師のありよう

What is the nurse's presence with adolescents who have cancer?

三重大学大学院医学系研究科看護学専攻実践看護学領域小児看護学分野

Department of Child Health Nursing, Course of Nursing, Graduate School of Medicine, Mie University, Mie, Japan

南部 美智子

Michiko Nambu

看護一般口演 5 看護師・多職種への教育・支援

NS Oral Session 5 Education and support for nurses and professionals

08:00~09:00 第6会場

座長: 名古屋 祐子 宮城大学看護学群

NO5-1 MIBG 治療を受ける高リスク群神経芽腫患者と家族に小児科看護師が行える日常生活行動における効果的な支援の検討

Analysis of effective nursing support in activities of daily living for high-risk neuroblastoma patients and their families receiving 131I-MIBG therapy

金沢大学附属病院

Kanazawa University Hospital, Ishikawa, Japan

音 美千子

Michiko Oto

NO5-2 造血幹細胞移植の無菌室管理における看護師教育用動画作成の試み

An attempt to create a video for nurse education in aterile room management for hematopoietic stem cell transplantation

北海道大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

渡邉 一史

Kazuhumi Watanabe

NO5-3 A 病院初発小児がん患者を初めて受け持つ看護師が抱える困難感~reflection を用いて関わりを振り返る~

Difficulties of nurses who are in charge of pediatric patients with cancer at first time in our hospital

岐阜市民病院

Gifu Municipal Hospital

田中 麻美

Mami Tanaka

NO5-4 小児がん患者と並行して新型コロナウイルス感染症疑いの患者に対応する看護師の思い

The dilemma of nurses concurrently caring for patients with childhood cancer and patients with suspected COVID-19

札幌医科大学附属病院

Sapporo Medical Univercity Hospital

三上 孝洋

Takahiro Mikami

一般口演 17 晚期合併症 2

Oral Session 17 Late effect 2

09:00~09:50 第3会場

座長:平山 雅浩 三重大学大学院医学系研究科小児科学 大園 秀一 久留米大学小児科

OS17-1 小児血液・腫瘍性疾患経験者における腎機能の経時的変化

Longitudinal analyses of renal function after treatment for pediatric cancer

聖路加国際病院小児科

Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan

清水 樹 Itsuki Shimizu

OS17-2 放射線治療を含む集学的治療により多様な中枢神経合併症を生じた AT/RT 再発乳児例

A variety of central nervous system complications in an infant with recurrent AT/RT caused by multidisciplinary treatment involving radiation therapy

兵庫県立こども病院小児がん医療センター血液・腫瘍内科

Department of Hematology & Oncology, Children's Cancer Center, Kobe Children's Hospital, Kobe, Japan

西尾 周朗

Shuro Nishio

OS17-3 造血細胞移植後に未受精卵採取を行った小児がん経験者の3症例

Oocyte cryopreservation after hematopoietic cell transplantation in three childhood cancer survivors

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院小児科

Department of Pediatrics, Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital, Nagoya, Japan

土居崎 小夜子

Sayoko Doisaki

OS17-4 小児がん治療後の長期フォローアップ中に発見された限局性結節性過形成の6例

Six cases of focal nodular hyperplasia detected in long-term follow-up of childhood cancer survivors

新潟県立がんセンター新潟病院小児思春期血液腫瘍科

Department of Pediatric Adolescent Hematology Oncology, Niigata Cancer Center Hospital, Niigata, Japan

笠原 靖史

Yasushi Kasahara

OS17-5 難治性の慢性 GVHD に対してイブルチニブが奏功した小児・AYA 世代の 5 例

Refractory chronic GVHD in children, adolescents, and young adults successfully treated with ibrutinib: A report of five cases

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Aichi, Japan

山下 大紀

Daiki Yamashita

OS17-6 長期フォローアップ外来で施行した2次がんサーベイランスにて早期診断できた小児がんサバイバーの成人2例

Surveillance efforts in long term follow-up for CCSs results in early diagnosis of subsequent malignant neoplasms: Two adult case experience

日本大学医学部附属板橋病院小児科

Department of Pediatrics and Child Health, Nihon University School of Medicine, Tokyo, Japan

下澤 克宜

Katsuyoshi Shimozawa

看護一般口演 6 AYA 世代の患者支援 2

NS Oral Session 6 Support for adolescents and young adults 2

09:10~09:50 第5会場

座長:大西 文子 日本赤十字豊田看護大学

NO6-1 小児病院に入院する AYA 世代患者の療養環境ニーズ調査研究

A survey of AYA patients' need for hospital environment in Children's Hospitals

東京都立小児総合医療センター看護部

Tokyo Metropolitan Children's Medical Center

土屋 周平

Syuhei Tsuchiya

NO6-2 AYA 世代がん患者と小児がん経験者の医療費に関する実態調査

Fact-finding survey of medical bills on adolescent / young adult cancer patients and pediatric cancer survivors

東京都立小児総合医療センター看護部

Tokyou Metoroporitan Children's Medical Center

瀬戸 真由里

Mayuri Seto

NO6-3 小児がん経験者と AYA 世代がん患者のがん患者会に関する実態調査

Fact-finding survey on childhood cancer survivors and young adult patients with cancer belonging to patients' associations

東京都立小児総合医療センター

Tokyo Metroporitan Children's Medical Center

上野 翠

Midori Ueno

看護一般口演7 入院環境/症状マネジメント

NS Oral Session 7 Hospital environment /Symptom management

09:10~10:10 第6会場

座長:押切 美佳 北海道大学病院看護部

NO7-1 神経芽腫に対する抗 GD2 抗体療法における看護師の役割

The role of the nurse in anti-GD2 Immunotherapy for neuroblastoma

国立成育医療研究センター

National Center for Child Health and Development

柴田 映子 Eiko Shibata

NO7-2 小児がんの化学療法における悪心嘔吐に対する看護師のアセスメントと効果的な介入について

Nurse's assessment and effective intervention for nausea and vomiting in pediatric cancer patients undergoing chemotherapy

国立研究開発法人国立成育医療研究センター

National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

戸部 茜 Akane Tobe

NO7-3 小児がん治療中の有害事象による嗜好変化や食欲低下の食事支援化学療法食導入による食欲や 摂取量を調査して

Support cancerchildren on chemotherapy for taste changes and loss of appetite-Investigate appetite and intake with the introduction of meals-

千葉県こども病院

Nursing Section, Chiba Children's Hospital, Chiba, Japan

菊地 麻里

Mari Kikuchi

NO7-4 小児のブリナツモマブ投与中の QOL 向上に向けた看護支援の検討

Examination of Nursing Support for Improving QOL during Pediatric Administration of Blinatumomab

国立成育医療研究センター

National Center for Child Health and Development

後藤 清香

Sayaka Goto

学術推進委員会企画第9回看護学術交流セミナー ケア・実践の成果を学会でシェアし、ふりかえろう ~「研究」として取り組むことになぜ我々はひくのか~

Academic Review Committee Exchange Seminar

Let's share and reflect on the results of our care and practice at the Annual Meeting

- What makes us reluctant to work on this as "research"?-

10:05~11:35 第3会場

座長:上別府 圭子 国際医療福祉大学大学院 横島 里早 筑波大学附属病院

NSAS-1 シンポジスト

獨協医科大学病院看護部

杉山 千尋

Chihiro Sugiyama

NSAS-2

筑波大学附属病院

竹澤 詩織

Shiori Takezawa

NSAS-3

筑波大学附属病院

森口 佳純

Kasumi Moriguchi

特別講演

Special Lecture

10:10~10:50 第 1 会場

座長: 岡本 康裕 鹿児島大学医学部医歯学総合研究科小児科学分野

SL Sustained application of research, education, and technology to improve cancer care in all countries

San Juan de Deu Hospital, Barcelona, Spain

Scott Charles Howard

会長講演

Chair Address

10:55~11:35 第 1 会場

座長:足立 壯一 滋賀県立総合病院

CA 小児がんの診療と研究: 患児と家族を取り巻く様々な人たちの物語

Clinical practice and research in pediatric oncology: caring of patients and their family members

北海道大学大学院医学研究院小児科学

Department of Pediatrics Hokkaido University Graduate School of Medicine

真部 淳 Atsushi Manabe

日本癌学会/日本小児血液・がん学会 合同シンポジウム 小児がん研究:今後の展望

JCA & JSPHO Joint Symposium

Basic and clinical research in pediatric oncology: Future prospects

13:00~15:20 第 1 会場

座長:間野 博行 国立がん研究センター

真部 淳 北海道大学大学院医学研究院小児科学教室

JS4-1 がんゲノム医療の未来:小児がん研究へのエールを込めて

Future of Cancer Genomic Medicine: Hope for Accelerating Pediatric Cancer Research

国立がん研究センター National Cancer Center

間野 博行

Hiroyuki Mano

JS4-2 小児がんのゲノム解析による研究と医療の橋渡し

Translation between genomic research and genomic medicine in pediatric oncology

東京大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, The University of Tokyo

加藤 元博

Motohiro Kato

JS4-3 ハイドロゲルによる脳腫瘍・白血病幹細胞の創出-異分野融合研究の展開

Creation of cancer stem cells of brain tumor and leukemia by using hydrogel- Fusion research between medicine and chemistry

北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教室

Hokkaido University, Faculty of Medicine, Sapporo, Japan

田中 伸哉

Shinya Tanaka

JS4-4 正常組織に見られるクローン進化から考える小児がんの発症

Understanding the development of pediatric cancers through the clonal evolution in normal tissues

国立がん研究センター研究所がん進展研究分野

Division of Cancer Evolution, National Cancer Center Research Institute, Tokyo, Japan

吉田 健一

Kenichi Yoshida

JS4-5 成人のがんと小児がんの相違

Differences between Adult and Childhood Cancers

京都大学大学院医学研究科発達小児科

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan

滝田 順子 Junko Takita

看護シンポジウム I がんとともに生きる AYA 世代の「自分らしさ」を支える

NS Symposium I

Supporting "Personality" of Adolescents and Young Adults (AYA) with Cancer

13:00~14:40 第3会場

座長:塩飽 仁 東北大学大学院医学系研究科保健学専攻小児看護学分野 芳賀 真理子 北海道大学病院 6.7-1 ナースステーション

NSSY I-1 関係性のなかに紡ぎ出される自分らしさ:成長し続ける AYA 世代が見出していく"らしさ"

Sense of Identity Nurtured through Relationship: the continual growing process of AYA patients to find their uniqueness

静岡県立静岡がんセンター

Shizuoka Cancer Center, Shizuoka, Japan

枷場 美穂

Miho Hasaba

NSSY I-2 AYA 世代がん患者の自分らしさを支える学習支援

Learning support for cancer patients in adolescents and young adults (AYA) generation during hospitalization to stay true to themselves

札幌北楡病院看護部

Department of Nursing, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

吉本 康子

Yasuko Yoshimoto

NSSY I-3 AYA 世代がん患者の多様性を考慮した支援の取り組み

Supporting Adolescent and Young Adult (AYA) cancer patients while considering the diverse needs and circumstances of this population

東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology / Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan

松井 基浩

Motohiro Matsui

国際交流委員会企画 第2回国際セミナー

International Exchange Committee Program -The 2nd International Seminar Pain management in paediatric oncology

13:00~14:30 第 4 会場

座長:平田 美佳 国際交流委員会委員長/埼玉県立大学 入江 亘 国際交流委員会委員/東北大学

NSIS-1 Pain management in paediatric oncology

Great Ormond Street Hospital for Children NHS Foundation Trust/Great Ormond Street, London, UK

Rebecca Saul

看護一般口演 8 復園/復学支援

NS Oral Session 8 Support to return to school or nursery

13:00~14:00 第5会場

座長:永吉 美智枝 東京慈恵会医科大学

NO8-1 固形肉腫をもつ学童前期の子どもと母親に対する復学支援~遠隔授業導入により母児の不安を 払拭できた事例~

Return-to-School Support for a Pre-School Child with Solid Sarcoma and His Mother

大阪医科薬科大学病院

Osaka Medical and Pharmaceutical University Hospital, Osaka, Japan

河本 誉李

Erii Kawamoto

NO8-2 小児がん治療を経験した患児による復園に向けた絵本作成の効果

How to use the picture book created by the child returning to preschool after cancer treatment

島根大学医学部附属病院

Shimane University Hospital

黒崎 あかね

Akane Kurosaki

NO8-3 特別支援学級へ通う子どもが入院中に学校とのつながりを保つための支援—A ちゃんとの関わりを振り返って—

Support for children in special education classes to keep connection with school during hospitalization -Reflection on intervention for A-

北海道大学病院

Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

直正 唯

Yui Naomasa

NO8-4 小児がん経験者の復学支援に関する海外における動向-文献検討より-

Overseas Trends in Supporting Childhood Cancer Survivors' Return to School: A Literature Review

帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科

Teikyo Heisei University School of Human Care Department of Nursing, Tokyo, Japan

下山 京子

Kyoko Shimoyama

看護一般口演 9 多職種連携/在宅療養移行支援

NS Oral Session 9

Multidisciprinary support and cooperation/Support for transition to home care

14:10~15:10 第5会場

座長:堀 妙子 京都橘大学看護学部

NO9-1 行動障害がみられる最重度知的障害児の小児がん治療における医療者の関わり

Involvement of medical professionals in the pediatric cancer treatment with severe intellectual disabilities with behavioral disorders

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター

National Hospital Organization Kyushu Cancer Center, Fukuoka, Japan

井上 咲

Saki Inoue

NO9-2 多職種連携を通して鎮静薬を使用せず放射線治療を完遂した3歳児の事例

Case of a Three-Year-Old Child Who Completed Radiation Therapy Without Using Sedatives Through a Multidisciplinary Team Approach

京都大学医学部附属病院看護部

Nursing Department, Kyoto University Hospital, Kyoto, Japan

上山 美津穂

Mizuho Ueyama

NO9-3 採血に強い不安を抱える小児がん患児に外来保育士と看護師が連携して行なったプレパレーションの実際

Preparation for pediatric cancer patients with strong anxiety about blood testing in collaboration with the outpatient childcare worker and nurses

札幌北楡病院看護部

Department of Nursing, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

牧野 真奈美 Manami Makino

NO9-4 在宅支援診療所における小児がん患者の在宅緩和ケア提供体制の実態と課題

Actual conditions and issues of the system for providing in-home palliative care for pediatric cancer patients at home support clinics

医療法人稲生会生涯医療クリニックさっぽろ

Toseikai Healthcare Corporation, Life-Long Care Clinic for Disabled People, Sapporo, Japan

礒邊 朋美 Tomomi Isobe

ケア検討委員会企画ワークショップ 子どものがん薬物療法における曝露対策 ~指針作成に向けてみんなで考えよう~

Care Investigative Committee Special Program

The effort to reduce the risk of exposure to Anticancer drug in Pediatric

Let's work together to develop guidelines

14:40~16:10 第 4 会場

座長: 濱田 米紀 兵庫県立淡路医療センター 笹木 忍 広島大学病院

NSWS 小児領域の抗がん剤曝露対策の在り方-曝露対策の慣習や当たり前を見直すー

第一薬科大学看護学部

野田 優子 Yuko Noda

看護教育講演 ||

NS Key Educational Lecture II

14:50~15:50 第3会場

座長:松澤 明美 北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野小児看護学教室 平田 美佳 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科

NSEL II Supporting Family Resilience for Long-Term Survivors of Childhood Cancer: State of the Science for Nurses

University of Minnesota School of Nursing, USA

Wendy Sue Looman

看護一般口演 10 家族支援/エンドオブライフケア

NS Oral Session 10 Support for Families/ End of Life Care

15:20~16:20 第5会場

座長:新家 一輝 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻

NO10-1 退院後の小児がん患児をもつ両親の PTSD 発症リスクの実態—レジリエンス、ソーシャルサポート、SOC との関連—

Current state of PTSD risk for parents of children with cancer after discharge from hospital

埼玉県立大学/

自治医科大学大学院看護学研究科博士後期課程

Saitama Prefectural University, School of Health and Social Services/

Jichi Medical University, Graduate School of Nursing

辻本 健

Ken Tsujimoto

NO10-2 小児がんの子どもをもつ家族の療養生活を支援する Web サイト「Family-PON」の開発に向けた 取り組み

Development of "Family-PON" Website to Facilitate The Daily Lives of Families with Children Affected by Pediatric Cancer

東北大学大学院医学系研究科小児看護学分野

Department of Child Health Nursing, Tohoku University Graduate School of Medicine, Miyagi, Japan

入江 亘

Wataru Irie

NO10-3 エンドオブライフ期に在宅移行の選択肢が提示された小児がんの子どもと家族への看護の実践

Nursing Practice for Children with Cancer and Their Families Presented with the Option of Transitioning to Home During the End-of-Life

三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター

Total Care Center for AYA with Cancer and Children, Mie University Hospital, Mie, Japan

井倉 千佳 Chika Igura

NO10-4 小児がんの血液疾患患児と家族への終末期の予後告知に関わる看護援助

Nursing assistance related to end-of-life prognosis notification to children with blood diseases and their families

獨協医科大学病院

Dokkyo Medical University Hospital, Tochigi, Japan

杉山 千尋 Chihiro Sugiyama

一般口演 18 その他

Oral Session 18 Miscellaneous

15:20~16:20 第6会場

座長:末延 聡一 大分大学医学部大分こども急性救急疾患学部門医療・研究事業(小 児科)

長谷川 大輔 聖路加国際病院小児科

OS18-1 小児血液・固形腫瘍の化学療法に PICC を用いる有用性

Peripherally inserted central catheters can be alternative to tunneled central venous catheters in chemotherapy for hematological and oncological pediatric patients

獨協医科大学病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Dokkyo Medical University Hospital, Tochigi, Japan

鎌田 悠子

Yuko Kamata

OS18-2 再生不良性貧血における造血回復と胆汁酸の推移

Recovery of hematopoiesis and bile acid in cases of aplastic anemia

東邦大学医療センター大森病院小児科

Department of Pediatrics, Toho University Omori Medical Center, Tokyo, Japan

羽賀 洋一 Yoichi Haga

OS18-3 小児がん患者の化学療法前および施行中の腸内細菌叢の解析

Gut microbiota before and during chemotherapy in pediatric cancer

自治医科大学小児科

Department of Pediatrics, Jichi Medical University School of Medicine, Shimotsuke, Japan

川原 勇太

Yuta Kawahara

OS18-4 小児科の無い成人がんセンターにおける小児・思春期の肉腫の診療連携の取り組み

Management of pediatric and adolescent patients with sarcoma at an adult cancer center without pediatric department

千葉県がんセンター整形外科

Division of Orthopaedic Surgery, Chiba Cancer Center, Chiba, Japan

米本 司

Tsukasa Yonemoto

OS18-5 小児縦隔腫瘍の臨床経過と合併症から考察した初診時診断の重要性

Importance of accurate diagnosis through a comparative study of the clinical course and complications of pediatric mediastinal tumors

日本赤十字社大阪赤十字病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Japanese Red Cross Society Osaka Red Cross Hospital, Osaka, Japan

堀池 正樹

Masaki Horiike

OS18-6 小児がん臨床研究支援における情報セキュリティ体制の構築

Establishing the Electronic Data Security System for Childhood Cancer Research

国立成育医療研究センター

Department of Childhood Cancer Data Management, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

加藤 実穂

Miho Kato

OS18-7 当科における死亡後の病理検査の検討

A review of postmortem pathology: A single institution analysis

札幌北楡病院小児思春期科

Department of Hematology/Oncology for Children and Adolescents, Sapporo Hokuyu Hospital, Japan

柳 将人

Masato Yanagi

海外招聘講演

Invited Lecture

15:30~16:20 第 1 会場

座長:田尻 達郎 九州大学小児外科

IL The Origin of Childhood Cancer & Therapeutic Opportunities

Wellcome Sanger Institute, UK

Sam Behjati

解説講演4

Hot Topics 4

15:30~16:10 第 2 会場

座長: 濵田 裕子 第一薬科大学看護学部

HT4 エンバーマーと考える実際のエンバーミング

Actual embalming in Japan

株式会社公益社

KOEKISHA Co., Ltd. Osaka Japan

字屋 貴 Takashi Uya

教育委員会企画セミナー

JSPON Educational Seminar

16:00~17:00 第3会場

座長: 栗林 佑季 兵庫県立こども病院看護部外来

NSES がんのこどものリハビリテーション

Rehabilitation of children with cancer

東北大学病院リハビリテーション部

Department of Rehabilitation Tohoku University Hospital

齋藤 悟子 Noriko Saito

令和5年度学術集会時社員総会(臨時社員総会)

JSPHO Extraordinary General Meeting

16:30~17:10 第1会場 LIVE 配信なし

日本小児がん看護学会 総会

JSPON General Meeting

17:10~18:10 第3会場 LIVE 配信なし

10月1日(日)

学会特別企画 「小児がんのための薬剤開発を考える」何が進んだか・次に何をすべきか

Special Program "Drug development for pediatric oncology" What has progressed and what should be done next?

08:00~09:30 第 1 会場

座長: 富澤 大輔 国立成育医療研究センター小児がんセンター 小川 千登世 国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

SP-1 小児がんのための薬剤開発を考える: 昨年からの進捗

Let's talk about drug development for pediatric cancer together: Progress from last year

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

小川 千登世 Chitose Ogawa

SP-2 厚生労働科学研究特別研究「小児がん及び小児希少難治性疾患に係る医薬品開発の推進制度に 資する調査研究」

Study to contribute to the promotion of the drug development for pediatric cancer and rare diseases

東京理科大学薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences, Tokyo University of Science

鹿野 真弓

Mayumi Shikano

パネリスト

患者遺族/小児がん対策国民会議

Patient Family / National Childhood Cancer Council

鈴木 隆行

Takayuki Suzuki

日本イーライリリー株式会社薬事本部

Japan Regulatory Affairs, Eli Lilly Japan K.K.

高田 渉

Wataru Takada

独立行政法人医薬品医療機器総合機構医薬品安全対策第二部

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency

崎山 美知代

Michiyo Sakiyama

厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

文 靖子

Seiko Bun

シンポジウム 6 小児・AYA 世代脳腫瘍治療の最前線を知る

Symposium 6 Learn about the front line of brain tumor treatment in children, adolescents and young adults

08:00~10:00 第 2 会場

座長: 五味 玲 自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児脳神経外科

藤崎 弘之 大阪市立総合医療センター小児血液腫瘍科

SY6-1 小児・AYA 世代脳腫瘍に対する外科治療

Surgical treatments for brain tumors of pediatric, adolescent and young adult generation

北里大学医学部脳神経外科

Department of Neurosurgery, Kitasato University School of Medicine, Sagamihara, Japan

隈部 俊宏

Toshihiro Kumabe

SY6-2 小児・AYA 世代の脳腫瘍に対する陽子線治療

Proton beam therapy for pediatric and AYA brain tumors

北海道大学大学院医学研究院医理工学グローバルセンター

Global Center for Biomedical Science and Engineering, Faculty of Medicine, Hokkaido University

橋本 孝之

Takayuki Hashimoto

SY6-3 小児脳腫瘍の集学的治療における薬物治療の最適化

Optimization of chemotherapy in multimodality treatment for pediatric brain tumors

大阪市立総合医療センター

Osaka City General Hospital, Osaka, Japan

山崎 夏維

Kai Yamasaki

SY6-4 悪性神経膠腫のウイルス療法の開発

Development of oncolytic virus therapy for malignant glioma

東京大学医科学研究所先端がん治療分野

Division of Innovative Cancer Therapy, Institute of Medical Science, The University of Tokyo

藤堂 具紀

Tomoki Todo

一般口演 19 支持療法

Oral Session 19 Supportive care

08:00~09:00 第3会場

座長:大曽根 眞也 京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学 佐野 弘純 札幌北楡病院小児思春期科

OS19-1 シスプラチン関連腎障害の予防を意図したマグネシウム補充療法のランダム化第 II 相臨床試験

Magnesium supplementation therapy for preventing cisplatin-induced acute nephrotoxicity in pediatric cancer: a randomized phase 2 trial

東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Japan

松井 基浩

Motohiro Matsui

OS19-2 小児における遅発性化学療法誘発性悪心嘔吐に対するパロノセトロンの有効性の評価:メタアナリシス

Efficacy of palonosetron in preventing delayed chemotherapy-induced nausea and vomiting in pediatric patients: a meta-analysis

北海道大学病院薬剤部

Department of Pharmacy, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

山口 敦史

Atsushi Yamaguchi

OS19-3 造血細胞移植後に慢性移植片対宿主病を合併した小児思春期患者に対するボリコナゾールの予防的投与の検討

Voriconazole prophylaxis for children and adolescents with chronic graft-versus-host disease following hematopoietic cell transplantation

札幌北楡病院小児思春期科

Department of Hematology/Oncology for Children and Adolescents, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo Japan

佐野 弘純

Hirozumi Sano

OS19-4 小児思春期におけるイリノテカンに伴う下痢の発生頻度と関連因子

Incidence and related factors of irinotecan-induced diarrhea in children and adolescents with cancer

兵庫県立こども病院

Dpartment of Hematolgy and Oncology, Prefectural Kobe Children's Hospital, Kobe, Japan

松尾 進

Susumu Matsuo

OS19-5 小児同種造血幹細胞移植時における感染症支持療法について—小児白血病研究会(JACLS)におけるアンケート調査

Infection management during allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in Japan: Questionnaire-Based Survey in the Japan Association of Childhood Leukemia Study

兵庫県立こども病院血液腫瘍内科/

小児白血病研究会移植小委員会

Department of Hematology and Oncology, Kobe Childrens Hospital, Kobe, Japan/

Stem Cell Transplantation Committee in the Japan Association of Childhood Leukemia Study

植村 優

Suguru Uemura

OS19-6 ドナー血中食物抗原とアレルギー性輸血副反応発症との関連性に関する検討

Association between food antigens in donor blood and allergic transfusion reactions

信州大学医学部附属病院輸血部/

長野県立こども病院生命科学研究センター

Division of Blood Transfusion, Shinshu University Hospital, Matsumoto, Japan/

Life Science Research Center, Nagano Children's Hospital, Azumino, Japan

柳沢 龍

Ryu Yanagisawa

OS19-7 小児重症慢性貧血に対する赤血球輸血療法

Red blood cell transfusion in children with severe chronic anemia: a single institute experience

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology / Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

本田 護

Mamoru Honda

シンポジウム 7 小児血栓止血診療の課題がどこまで解明され、 どのように今後展開されていくのか?

Symposium 7

To what extent have the issues of pediatric thrombosis and hemostasis practice been clarified and how will they be developed in the future?

08:00~10:00 第 4 会場

座長:酒井 道生 北九州安部山公園病院 野上 恵嗣 奈良県立医科大学小児科

SY7-1 「小児免疫性血小板減少症診療ガイドライン 2022」から見た今後のさらなる課題と展望

Challenges and Prospects based on "Clinical Practice Guidelines for Childhood Immune Thrombocytopenia 2022"

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科 Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

> 森 麻希子 Makiko Mori

SY7-2 小児における Von Willebrand 病診断における現在の問題点は?いかに展開すべきか

Current issues of diagnosis for von Willebrand disease in children: What shall we do?

奈良県立医科大学小児科 Nara Medical University, Kashihara, Japan

荻原 建一

Kenichi Ogiwara

SY7-3 新生児・乳児期での血友病の止血治療戦略

Haemostatic treatment strategies for neonates and infant with hemophilia

聖マリアンナ医科大学小児科

Departments of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine

長江 千愛 Chiai Nagae

SY7-4 早発型遺伝性血栓症の遺伝学的・臨床学的特徴

The genetic predisposition and clinical expression of early-onset thrombophilia

九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan

江上 直樹 Naoki Egami

SY7-5 凝固異常症の鑑別、病態把握における凝固波形解析の応用

Application of clot waveform analysis in coagulation disorders

奈良県立医科大学小児科/

奈良県立医科大学血栓止血分子病態学講座

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan/

The Course of Thrombosis and Hemostasis Molecular Pathology, Nara Medical University

下西 成人 Naruto Shimonishi

看護一般口演 11 退院後のケア・長期フォローアップ 1

NS Oral Session 11 Support and long-term follow-up after discharge 1

08:00~09:00 第5会場

座長:濱中 喜代 岩手保健医療大学看護学部

NO11-1 疾患や治療により身体機能・体力低下が生じた小児がん経験児の復学における困難とニーズ調査

A study of the difficulties and needs of children returning to school while affected by illness and pediatric cancer treatment

香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科

Kagawa Prefectural Univercity of Health Science, Kagawa, Japan

加藤 豊

Yutaka Kato

NO11-2 小児がん経験者の妊孕性に対する向き合いの成り立ち

Consisting of Confrontation with Fertility among Child Cancer Survivors

武蔵野大学看護学部

Department of Nursing, Musasino University, Tokyo, Japan

高嶋 希世子

Kiyoko Takashima

NO11-3 小児がん経験に関する自己開示のプロセスと精神的成長

Mental growth through the process of self-disclosure as a childhood cancer survivor for people close to them

文京学院大学保健医療技術学部看護学科

Department of Nursing, Faculty of Health Science Technology, Bunkyo Gakuin University, Tokyo, Japan

伊藤 純子

Junko Ito

NO11-4 小児がんに着目したがん教育支援ツールの活用法の検討-復学支援を行った支援者の語り(動画)-

Examination of utilization methods of cancer education support tools focusing on Childhood Cancer

就実大学教育学部教育心理学科

Shujitsu University, Okayama, Japan

森口 清美

Kiyomi Moriguchi

小児がん看護師意見交換会

NS Meeting to exchange opinions

08:00~09:00 第6会場 LIVE 配信なし

※本会は事前登録制です。

一般口演 20 支持療法・緩和医療

Oral Session 20 Supportive care/Pallaiative care

09:05~10:05 第3会場

座長:工藤 寿子 藤田医科大学小児科 多田羅 竜平 大阪市立総合医療センター

OS20-1 小児血液腫瘍疾患患者における治療後鉄過剰の実態

Iron overload after blood transfusion therapy in pediatric patients with hematologic oncology disease: a single-center report

東邦大学医療センター大森病院小児科

Department of Pediatrics, Toho University Omori Medical Center

有働 みどり Midori Udo

OS20-2 COVID-19 感染症の G6PD 欠乏症患者の赤血球に対する薬剤毒性を試験管内で評価した 1 例

Safety and effectiveness of remdesivir for G6PD deficiency among patients with COVID-19 demonstrated via in vitro drug-mixing test

埼玉医科大学国際医療センター小児腫瘍科

Department of Pediatric Hematology and Oncology, Saitama Medical School International Medical Center

太田 充彦

Atsuhiko Ohta

OS20-3 小児がん経験者における COVID-19 罹患とワクチン接種に関するアンケート調査: TCCSG コホート研究

Questionnaire survey on COVID-19 incidence and vaccination among childhood cancer survivors: TCCSG cohort Study

東京小児がん研究グループ長期フォローアップ委員会/

国立成育医療研究センター小児がんセンター/

国立成育医療研究センター感染症科

Tokyo Children's Cancer Study Group (TCCSG) long-term follow-up committee, Tokyo, Japan/

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan/

Department of Infectious Diseases, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

松井 俊大

Toshihiro Matsui

OS20-4 小児がん入院治療中の一時退院と COVID-19

Temporary discharge and COVID-19 of pediatric patients with cancer

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

宮崎 文平

Bunpei Miyazaki

OS20-5 小児医療施設にファシリティドッグが看護師ハンドラーと常勤することの有用性:主に血液腫 瘍病棟において

Exploring the benefits of full-time hospital facility dogs working with nurse handlers in a children's hospital: Hematology-Oncology Cases

認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズ

Specified Nonprofit Organization Shine On Kids, Tokyo, Japan

村田 夏子

Natsuko Murata

OS20-6 終末期在宅移行する幼児期・学童期の小児がん患児へのリーフレットを活用した支援

Facilitating home care transition for pediatric patients with terminal cancer through a patient-friendly leaflet for preschoolers and school-age children

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

加藤 香恵

Kae Kato

OS20-7 小児がん患者の終末期在宅診療における課題

Issues in end-of-life home care for pediatric cancer patients

医療法人稲生会生涯医療クリニックさっぽろ

Toseikai Healthcare Corporation, Life-Long Care Clinic for Disabled People Sapporo, Sapporo, Japan

荒 桃子

Momoko Ara

看護一般口演 12 退院後のケア・長期フォローアップ 2

NS Oral Session 12 Support and long-term follow-up after discharge 2

09:10~10:10 第 5 会場

座長:吉本 康子 札幌北楡病院看護部

NO12-1 小児思春期科外来における長期フォローアップロスの現状と今後の課題

Current status and problems of dropouts from our long-term follow-up clinic for children and adolescents

札幌北楡病院看護部

Department of Nursing, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

猪瀬 奈緒子

Naoko Inose

NO12-2 成長発達に問題を抱え成人後も小児科でフォローアップされていた患者の成人移行支援

Supporting the transition to adulthood care for patients with growth and developmental problems who continued to be followed up in pediatrics into adulthood

藤田医科大学保健衛生学部看護学科/

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

Faculty of Nursing, School of Health Sciences, Fujita Health Univercity, Aichi, Japan/

Clinical Research Center, Nagoya Medical Center, National Hospital Organization

石田 雅美

Masami Ishida

NO12-3 当院における小児がん経験者と家族の現状と課題

Current situation and issues of childhood cancer survivors (CCS) and their families at our hospital

滋賀医科大学医学部附属病院看護部

Shiga University of Medical Science, Shiga, Japan

芝原 彩貴

Saki Shibahara

NO12-4 小児白血病を経験したダウン症患者 4 例の成人科移行

Transition to adult care for four Down syndrome patients who have experienced pediatric leukemia

聖路加国際病院小児科

Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan

佐竹 留美子 Rumiko Satake

一般口演 21 その他の固形腫瘍 1

Oral Session 21 Miscellaneous solid tumors1

09:10~10:10 第6会場

座長:黒田 達夫 神奈川県立こども医療センター

竜 智彦 杏林大学保健学部臨床検査技術学科

OS21-1 頸部から縦隔に及ぶ巨大な脂肪芽腫の1例

A case of a huge cervical and mediastinal lipoblastoma

新潟大学医歯学総合研究科小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata City, Japan

荒井 勇樹

Yuhki Arai

OS21-2 後縦隔に転移再発をきたした網膜芽細胞腫に対して自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法を 施行した1例

High-dose chemotherapy with autologous stem cell rescue for retinoblastoma with metastatic recurrence in the posterior mediastinum: A case report

産業医科大学小児科

Department of Pediatrics, Hospital of The University of Occupational and Environmental Health, Japan

守田 弘美

Hiromi Morita

OS21-3 全身型黄色肉芽腫に対してランゲルハンス細胞組織球症型化学療法を行った1例

A case of systemic juvenile xanthogranuloma (sJXG) treated with chemotherapy for Langerhans cell histiocytosis (LCH)

千葉大学医学部附属病院小児科学

Department of Pediatrics, Chiba University Hospital

太田 遼

Haruka Ohta

OS21-4 RB1 病的バリアントをモザイクで認めた網膜芽細胞腫の 2 例

Mosaic RB1 pathogenic variants in two patients with retinoblastoma

国立病院機構名古屋医療センター小児科

Department of Pediatrics, National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Nagoya, Japan

島田 茉奈

Mana Shimada

OS21-5 巨大縦隔デスモイド腫瘍に対し術後薬物療法としてパゾパニブを投与し創部離開が生じた一例

A case of large mediastinal desmoid tumor treated with pazopanib as postoperative chemotherapy resulting in wound dehiscence

千葉大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Chiba University Hospital, Chiba, Japan

図師 健太

Kenta Zushi

OS21-6 ウィルムス腫瘍と胎児型横紋筋肉腫を同時発症した PCS/MVA 症候群の一例

Successful treatment of simultaneously occurring Wilms tumor and embryonal rhabdomyosarcoma in a patient with premature chromatid separation/mosaic variegated aneuploidy syndrome

浜松医科大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Hamamatsu University Hospital, Shizuoka, Japan

比良 洸太

Kota Hira

OS21-7 Cushing 症候群を呈した ACTH 産生胸腺非定型カルチノイドの 7 歳男児例:周術期内分泌学的 管理の重要性

Successful perioperative endocrinological management in a case of ACTH-secreting thymic atypical carcinoid with Cushing's syndrome

金沢大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, Kanazawa University Hospital, Ishikawa, Japan

坂井 勇太 Yuta Sakai

患者・家族企画プログラム 小児がんの子どもと家族の生活支援について考えよう

Patients and their Families program

09:35~10:45 第 1 会場

座長: 古藤 幸子 北海道大学病院

綿谷 千春 北大小児親の会 tunagu~つなぐ~/NPO 法人イナンクル

PFP-1 娘が白血病になって

北大小児親の会tunagu~つなぐ~/NPO法人イナンクル

Families' group of Hokkaido University Hospital, Tunagu/Nonprofit organization Inankul

綿谷 千春

Chiharu Wataya

PFP-2 20年前の入院生活を振り返って

小児がんの子どもを亡くした親の会「こもれび」代表

Association of parents who have lost a child to childhood cancer "Komorebi" Representative

藤田 敏美

Toshimi Fujita

PFP-3 家族の"生活"を支える重要性~家族の療養生活支援サイト Family-PON に込めた思い~

東北大学大学院医学系研究科

Tohoku University Graduate School of Medicine

入江 亘

Wataru Irie

シンポジウム 8 血管腫・脈管奇形・血管奇形・リンパ管奇形に対する新しい治療戦略

Symposium 8

New treatment strategies for hemangiomas, vascular malformations, and lymphatic malformations

10:10~12:10 第 2 会場

座長:康 勝好 埼玉県立小児医療センター 川久保 尚徳 九州大学大学院医学研究院小児外科学分野

SY8-1 血管腫・脈管奇形・血管奇形・リンパ管奇形などの遺伝子異常

Molecular genetics of vascular malformations

北海道大学大学院医学研究院形成外科学教室/

国家公務員共済組合連合会斗南病院形成外科/血管腫・脈管奇形センター

Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Faculty of Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan/

Center for Vascular Anomalies, Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Tonan Hospital, Sapporo, Japan

石川 耕資

Kosuke Ishikawa

SY8-2 血管腫・脈管奇形に対するシロリムス療法

Sirolimus treatment for vascular tumors and malformations

岐阜大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, Gifu University, Gifu, Japan

小関 道夫

Michio Ozeki

SY8-3 血管腫・脈管奇形に対する血管内治療(硬化療法・TAE)と外科的治療を組み合わせた集学的 治療とその長期経過

Multidisciplinary treatment combining endovascular treatment (sclerotherapy/TAE) and surgical treatment for heamangioma and vascular malformation and its long-term course

斗南病院形成外科

Department of Plastic Surgery, Tonan Hospital, Sapporo, Japan

佐々木 了

Satoru Sasaki

SY8-4 嚢胞状リンパ管奇形 (リンパ管腫) に対する治療戦略における外科治療

Surgical resection in the treatment strategy for cystic lymphatic malformations (lymphangioma)

慶應義塾大学病院小児外科/

国立成育医療研究センター小児外科/

慶應義塾大学病院血管腫血管奇形センター

Dept. of Pediatric Surgery, Keio University Hospital, Tokyo, Japan/

Division of Surgery, National Center for Child Health and Development/

Vascular Tumors and Vascular Malformation Center, Keio University Hospital

藤野 明浩 Akihiro Fujino SY8-5 脈管奇形に対する漢方治療 リンパ管奇形を中心に

Kampo Treatment for Vascular Malformations Focusing on Lymphangitic Malformations

広島大学病院漢方診療センター

Hiroshima University Hospital Kampo Clinical Center

小川 恵子

Keiko Ogawa

SY8-6 「血管腫・脈管奇形・血管奇形・リンパ管奇形・リンパ管腫症ガイドライン 2022 | について

Japanese Clinical Practice Guidelines for vascular anomalies 2022

新潟大学大学院医歯学総合研究科小児外科学

Pediatric Surgery, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University

木下 義晶

Yoshiaki Kinoshita

看護シンポジウム II 子どもが本来もつ「力」を大切にする看護を考える 一子どもの生活を整える視点より

NS Symposium II

Considering nursing cares that values children's original "power":

Perspectives that focus on the child's daily life

10:10~12:10 第3会場

座長: 今野 美紀 札幌医科大学保健医療学部看護学科

浅野 みどり 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻

NSSY II-1 食べることで感染に強い身体にしよう

Impact of oral intake of food on host immunity

東京大学医学部附属病院手術部

Surgical Center, The University of Tokyo Hospital

深柄 和彦

Kazuhiko Fukatsu

NSSY II-2 子どもの歯と口腔のケア

Dental and Oral Care of Children

北海道大学大学院歯学研究院口腔機能学分野小児 • 障害者歯科学教室

Dentistry for Children and Disabled Persons, Department of Oral Functional Science, Hokkaido University Faculty of Dental Medicine, Sapporo, Japan

八若 保孝

Yasutaka Yawaka

NSSY II-3 子どもにからだの話をしよう

Let's talk children about the body

NPO法人からだフシギ

Non-profit Corporation KaradaFushigi, Tokyo, Japan

菱沼 典子

Michiko Hishinuma

NSSY II-4 子どもの学校現場から〜生きる力を育む 心と体の健康教育の実践〜

Health Education Report At School

札幌市立星友館中学校 Sapporo Seiyukan Junior HighSchool

渡辺 千鶴

Chizuru Watanabe

シンポジウム 9 Latest advances in Leukemia/Lymphoma genomics

Symposium 9 Latest advances in Leukemia/Lymphoma genomics

10:10~12:10 第 4 会場

座長: 富澤 大輔 国立成育医療研究センター小児がんセンター 磯田 健志 東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野

SY9-1 Genomics of pediatric acute myeloid leukemia - novel pediatric-specific subtypes

St. Jude Children's Research Hospital, USA

梅田 雅之

Masayuki Umeda

SY9-2 ALL の遺伝的背景か、先天性免疫異常症か:IKAROS と AIOLOS の生殖細胞系列バリアント

ALL predisposition or inborn errors of immunity?: Germline variants of IKAROS and AIOLOS

理化学研究所生命医科学研究センター免疫転写制御研究チーム

Laboratory for Transcriptional Regulation, Center for Integrative Medical Sciences, RIKEN, Yokohama, Japan

山下 基

Motoi Yamashita

SY9-3 急性白血病におけるゲノムの立体構造の解析による新たなサブタイプの同定: CDX2/UBTF B-ALL と BCL11B 駆動型白血病

The Genomic Basis of Acute Leukemia with 3D-Genomics, the Identification of New Subtypes: CDX2/UBTF B-ALL and BCL11B-driven Leukemia

St. Jude Children's Research Hospital

St. Jude Children's Research Hospital, Memphis, USA

木村 俊介

Shunsuke Kimura

SY9-4 Single-cell Systems Pharmacology Identifies Development-driven Drug Response and Rational Combination Therapy in B-cell Acute Lymphoblastic Leukemia

Department of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences, St. Jude Children's Research Hospital, USA

Jun Yang

看護一般口演 13 AYA 世代の患者支援 3

NS Oral Session 13 Support for adolescents and young adults 3

10:20~11:20 第5会場

座長: 富岡 晶子 千葉大学大学院看護学研究院

NO13-1 高等学校に在籍する入院中の AYA 世代がん患者の就学における病棟看護師による意思決定支援

Decision-making support by ward nurses for hospitalized Adolescents and Young Adults (AYAs) with cancer enrolled in High school

日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程

Graduate School of Nursing Master's Course, Japanese Red Cross College of Nursing, Tokyo, Japan

吉末 雅哉

Masaya Yoshizue

NO13-2 血液がんを発症した高校生が入院生活を送りながら大学入学共通テストを受験した意義の検討

The analysis of a high school student's significance with blood cancer and taking the university entrance exam while being hospitalized

札幌北楡病院看護部

Department of Nursing, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

佐藤 壮太

Sota Sato

NO13-3 小児・思春期がん患者の外見変化に対するアピアランスケア がん専門病院看護師への実態調査

An interview survey of nurses' experiences and perceptions of appearance care for children and adolescents with cancer

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院看護部

Nursing Division, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

杉澤 亜紀子

Akiko Sugisawa

NO13-4 小児・思春期がん患者の外見変化に対するアピアランスケア がん専門病院コメディカルへの 実態調査

An Intervier survey of paramedical's experiences and perceptions of appearance care for children and adolesents with cancer

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院アピアランス支援センター

Appearance Support Center, National Caner Hospital, Tokyo, Japan

藤間 勝子

Shoko Toma

一般口演 22 その他の固形腫瘍 2

Oral Session 22 Miscellaneous solid tumors 2

10:20~11:20 第6会場

座長: 荒川 ゆうき 埼玉県立小児医療センター 橋井 佳子 大阪国際がんセンター

OS22-1 胸膜肺芽腫細胞株 KCMC-PPB-1 の分子細胞遺伝学的解析と化学療法薬感受性

Molecular cytogenetic study and cytotoxicity assay on the first pleuropulmonary blastoma cell line

茨城県立こども病院小児血液腫瘍科

Division of Pediatric Hematology and Oncology, Ibaraki Children's Hospital

加藤 啓輔

Keisuke Kato

OS22-2 偶発的に発見された AYA 世代の後縦隔神経節腫の長期予後

Long-term outcome of incidentally discovered posterior mediastinal ganglioneuroma in adolescent and young adult

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学/

静岡県立静岡がんセンター小児科

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan/

Division of Pediatrics, Shizuoka Cancer Center, Shizuoka, Japan

佐治木 大知

Daichi Sajiki

OS22-3 三側性網膜芽細胞腫のサーベイランスとしての全脳 MRI の臨床的意義の検討 – 単一施設における経験から –

Clinical significance of whole-brain MRI as a screening tool for trilateral retinoblastoma- A review from a single institute experience -

国立病院機構名古屋医療センター小児科/

国立病院機構名古屋医療センター遺伝診療科

Department of Pediatrics, National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Nagoya, Japan/

Department of Clinical Genetics, National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Nagoya, Japan

服部 浩佳

Hiroyoshi Hattori

OS22-4 NTRK 阻害薬により著明な縮小が得られた infantile fibrosarcoma

An infant case of Infantile fibrosarcoma with a significant response to NTRK inhibitor

自治医科大学小児科

Department of Pediatrics, Jichi Medical University School of Medicine, Tochigi, Japan

新島 瞳

Hitomi Niijima

OS22-5 下腹壁原発 NTRK-rearranged spindle cell neoplasm の一幼児例

An infant case of primary NTRK-rearranged spindle cell neoplasm of the lower abdominal wall

岩手医科大学医学部外科学講座

Department of Surgery, Iwate Medical University School of Medicine, Iwate, Japan

鈴木 信

Makoto Suzuki

OS22-6 激しい腹痛により準緊急的手術を必要とした solid pseudopapillary neoplasm の 3 例

Urgent surgical treatment for solid pseudopapillary neoplasm (SPN) of the pancreas with acute severe abdominal pain: three case reports

順天堂大学小児外科 • 小児泌尿生殖器外科

Pediatric General and Urogenital Surgery, Juntendo University School of Medicine, Tokyo, Japan

澁谷 聡一

Soichi Shibuya

OS22-7 ビンブラスチン・メトトレキサート療法が著効した進行性頸部デスモイド腫瘍の一例

Successful treatment with vinblastine and methotrexate for progressive cervical desmoidfibromatosis: A case report

東海大学医学部総合診療学系小児科学

Department of Pediatrics, Tokai University School of Medicine, Kanagawa, Japan

柴田 真由子 Mayuko Shibata

市民公開講座 遺伝性腫瘍の診療:現状と展望

Open Lecture

Cancer predisposition syndrome: current management and future prospects

10:50~12:10 第 1 会場

座長: 櫻井 晃洋 札幌医科大学医学部遺伝医学

OL-1 がんと遺伝子の ABC

A basic story of cancer and genes

札幌医科大学医学部遺伝医学 Sapporo Medical University

櫻井 晃洋

Akihiro Sakurai

OL-2 がんは遺伝しますか?

Is cancer hereditary?

北海道大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital

寺下 友佳代 Yukayo Terashita

OL-3 その不安、軽減するお手伝いをしています

We help alleviate that anxiety

旭川医科大学病院遺伝子診療カウンセリング室 Asahikawa Medical University Hospital Department of genetic counseling

> 笹川 穂の花 Honoka Sasagawa

一般口演 23 腎腫瘍・肝腫瘍

Oral Session 23 Renal tumor/Liver tumor

13:35~14:35 第 4 会場

座長:上原 秀一郎 日本大学医学部外科学系小児外科学分野 大植 孝治 兵庫医科大学

OS23-1 JWiTS /JCCG に登録された Rhabdoid tumor of the kidney の後方視的調査

Rhabdoid tumor of the kidney: Retrospective study of cases registered in Japan Wilms Tumor Study and Japan Children's Cancer Group

京都府立医科大学小児科/

日本小児がん研究グループ腎腫瘍委員会/

京都済生会病院小児科

Department of Pediatrics, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan/

Renal Tumor Committee, Japan Children's Cancer Group/

Department of Pediatrics, Kyoto Saiseikai Hospital, Kyoto, Japan

勝見 良樹

Yoshiki Katsumi

OS23-2 腎芽腫におけるテロメア伸長とテロメラーゼ非依存的テロメア維持機構の解析

An analysis of telomere elongation and alternative lengthening of telomeres in Wilms tumor

埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所/

日本小児がん研究グループ腎腫瘍委員会

Research Institute for Clinical Oncology, Saitama Cancer Center, Saitama, Japan/

Japan Children's Cancer Group, Renal Tumor Committee

春田 雅之

Masayuki Haruta

OS23-3 生後早期発症の Wilms 腫瘍と染色体検査を契機に BRCA2 変異 Fanconi 貧血と診断した 1 例

Early post-natal Wilms tumor and cytogenetic analysis led to the diagnosis of Fanconi anemia with BRCA2 mutation

京都大学大学院医学研究科発達小児科学

Department of Pediatrics, Kyoto University Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan

中澤 陽

Yo Nakazawa

OS23-4 肝芽腫に対する手術成績の検討と手術合併症の治療予後への影響の解析

Effect of surgical complications on treatment outcomes of children with hepatoblastoma: a retrospective cohort study

大阪母子医療センター小児外科

Department of Pediatric Surgery, Osaka Women's and Children's Hospital, Osaka, Japan

銭谷 昌弘

Masahiro Zenitani

OS23-5 肝芽腫遠隔転移巣における FDG 集積の治療後の陰転化

Negative conversion of isotope accumulation in the distal lesion on FDG-PET/CT in hepatoblastoma. Does it mean disappearance of malignancy?

金沢医科大学

Kanazawa Medical University

田村 亮

Ryo Tamura

OS23-6 肝門部原発の ALK 陽性炎症性筋線維芽細胞腫瘍の 2 小児例

Two pediatric cases of ALK-positive inflammatory myofibroblastic tumor of the porta hepatis

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

村越 由佳

Yuka Murakoshi

OS23-7 Fontan 術後発症肝細胞癌の若年発症例の経験

Young-onset hepatocellular carcinoma developed after Fontan procedure

大阪大学医学部附属病院小児外科学

Department of Pediatric Surgery, Osaka University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan

岩崎 駿

Shun Iwasaki

一般口演 24 止血・血栓

Oral Session 24 Thrombosis and Hemostasis

13:35~14:35 第5会場

座長:長江 千愛 聖マリアンナ医科大学小児科

石原 卓 奈良県立医科大学小児科

OS24-1 重症血友病 A の若年成人患者における一次定期補充療法の関節症発症予防の有効性に関する研究

A study on the effectiveness of primary prophylaxis in preventing hemophilic arthropathy in young adult patients with severe hemophilia A

聖マリアンナ医科大学小児科

Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine, Kanagawa, Japan

長江 千愛

Chiai Nagae

OS24-2 生後9か月以下でエミシズマブを導入した血友病 A 患児4 例の包括的凝固解析

Comprehensive coagulation analysis of 4 hemophilia A patients introduced to emicizumab at less than 9 months of age

奈良県立医科大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan

大砂 光正

Mitsumasa Osuna

OS24-3 小児血友病患者における HEAD-US 検査体制導入の問題点

Problems in introducing the HEAD-US examination for pediatric patients with hemophilia

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科

Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine Yokohama City Seibu Hospital

山下 敦己

Atsuki Yamashita

OS24-4 プロテイン S 欠乏症による肺血栓塞栓症に低用量 tPA が奏功した女児例

A case of pediatric-onset pulmonary embolism associated with protein S deficiency successfully treated with low-dose tissue plasminogen activator

済生会宇都宮病院小児科

Department of Pediatrics, Saiseikai Utsunomiya Hospital, Tochigi, Japan

河田 健斗

Kento Kawata

OS24-5 第 VII 因子製剤と第 X 因子加活性化第 VII 因子製剤の併用で周術期管理を行ったインヒビター 陽性血友病 B の 1 例

Perioperative bypassing agent therapy with a combination of recombinant FVIIa and plasma-derived FVIIa/FX for inhibitor-positive hemophilia B

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

入倉 朋也

Tomoya Irikura

OS24-6 アデノウイルス腸炎を契機に発症したループスアンチコアグラント・低プロトロンビン血症症 候群(LAHPS)の女児

Development of lupus-anticoagulant hypoprothrombinemia syndrome caused by adenovirus enterocolitis in a young girl

東京慈恵会医科大学小児科学講座

Department of Pediatrics, The Jikei University School of Medicine

本間 大器

Taiki Homma

OS24-7 外傷性の急性硬膜下血腫に対して頻回の止血術を要した血友病 B 症例

Acute traumatic subdural hematoma with hemophilia B needed recurrent hemostasis neurosurgery

兵庫県立尼崎総合医療センター小児血液・腫瘍内科

Department of Pediatric Hematology and Oncology, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

宇佐美 郁哉

Ikuya Usami

一般口演 25 リンパ腫 1

Oral Session 25 Lymphoma 1

13:35~14:25 第6会場

座長:柳 将人 札幌北楡病院小児思春期科

関水 匡大 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

OS25-1 ALCL small cell variant の小型細胞は化学療法抵抗性をきたす遺伝子プロファイルを示す

Small-sized tumor cells in small cell variant of anaplastic large cell lymphoma present characteristic gene expression profiles leading to chemoresistance

金沢大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, Kanazawa University Hospital, Ishikawa, Japan

野口 和寬

Kazuhiro Noguchi

OS25-2 当院で過去4年間に経験した小児型濾胞性リンパ腫5例の検討

Pediatric-type follicular lymphoma in our hospital during the last four years

札幌北楡病院小児思春期科

Department of Hematology/Oncology for Children and Adolescents, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

松浦 美郷

Misato Matsuura

OS25-3 外科手術で病期診断された小児型濾胞性リンパ腫

A pediatric type of follicular lymphoma whose clinical stage was determined by surgery

兵庫県立こども病院血液・腫瘍内科

Department of Hematology and Oncology, Kobe Childrens Hospital, Hyogo, Japan

秋定 直宏

Naohiro Akisada

OS25-4 ステロイド治療開始後に前縦隔腫瘍による気道閉塞を来した T リンパ芽球性リンパ腫

Airway emergency due to anterior mediastinal T-lymphoblastic lymphoma after the initiation of steroid therapy

静岡県立こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital, Shizuoka, Japan

福井 渉

Wataru Fukui

OS25-5 ブレンツキシマブが奏功した治療抵抗性ホジキンリンパ腫の 13 歳男児

A 13-year-old boy with refractory Hodgkin Lymphoma successfully treated with brentuximab vedotin

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

石川 貴大

Takahiro Ishikawa

OS25-6 上行結腸間膜嚢腫との鑑別が困難だったびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫例

Difficulty in distinguishing diffuse large B-cell lymphoma from mesenteric cyst in the ascending colon 獨協医科大学小児科学

Department of Pediatrics, Dokkyo Medical University, Tochigi, Japan

黒崎 和典

Kazunori Kurosaki

第 28 回公益財団法人がんの子どもを守る会公開シンポジウム 三団体合同公開シンポジウム 小児・AYA 世代がん患者家族の心のケア ~私たちが今日からできること~

Open Symposium

Psychosocial care for patients and families of childhood and AYA cancer \sim Actions we can take today \sim

13:40~15:20 第 1 会場

座長:真部 淳 北海道大学大学院医学研究院小児科学教室 松澤 明美 北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野小児看護学教室

OSY-1 診断時からの小児がん患児・経験者・家族の心理的負担とその軽減に必要なサポート

Psychological burden on childhood cancer patients' families from the time of diagnosis and necessary support

聖路加国際大学大学院看護学研究科

St. Luke's International University, Graduate School of Nursing Science

小林 京子

Kyoko Kobayashi

OSY-2 こどもサポートチーム 10 年の歩み: 小児がん入院患者を対象とした多職種支援

Universally approach by multidisciplinary supporting team for pediatric cancer inpatients: Kodomo-Support-Team, 10 Years of history

国立成育医療研究センター小児がんセンター

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

塩田 曜子

Yoko Shioda

OSY-3 多職種連携の取り組み

Multi-disciplinary team approach to child and family -centred care

大阪市立総合医療センター Osaka City General Hospital

多田羅 竜平

Ryohei Tatara

OSY-4 小児・AYA 世代がん患者のきょうだいとして

As a sibling of a children and adolescent with cancer

公益財団法人がんの子どもを守る会 会員 Children's Cancer Association of Japan

> 酒寄 風樹 Fuki Sakayori

OSY-5 こころを守りながら生きていくこと

Live with a strong will to keep up my spirits

まもりがめの会/きゃんでぃの会 mamorigamenokai/candynokai

> 多田 詩織 Shiori Tada

シンポジウム 10 遺伝性腫瘍/腫瘍素因症候群をめぐる諸問題 - 症例を通じて学ぶ

Symposium 10 Hereditary tumors/cancer predisposition syndrome -case studies-

13:40~15:40 第 2 会場

座長: 髙木 正稔 東京医科歯科大学医歯学総合研究科/茨城県小児周産期地域医療学講 座・小児科

井上 健 大阪市立総合医療センター病理診断科

SY10-1 遺伝性腫瘍/腫瘍素因症候群 オーバービュー

Overview of current clinical practice for children with cancer predisposition

トロント小児病院/

東京大学小児科/

国立がん研究センター中央病院遺伝子診療部門

Division of Haematology/Oncology, The Hospital for Sick Children/

Department of Pediatrics, The University of Tokyo/

Department of Genetic Medicine and Services, National Cancer Center Hospital

中野 嘉子

Yoshiko Nakano

SY10-2 脳腫瘍発生後 10 年以上の経過を経て、異時多発病変を認めたラブドイド素因症候群

Rhabdoid tumor predisposition syndrome with metachronous multiple lesions more than 10 years after onset of brain tumor

大阪市立総合医療センター小児血液腫瘍科

Department of Pediatric Hematology and Oncology, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan

萱谷 理秀

Rishu Kayatani

大阪市立十三市民病院病理診断科

福島 裕子 Hiroko Fukushima

SY10-3 DICERI 症候群 -胸膜肺芽腫、鼻腔軟骨中皮性過誤腫を発症した姉弟例

DICER1 syndrome - A case of siblings with pleuropulmonary blastoma and nasal chondromesenchymal hamartoma -

国立研究開発法人国立成育医療研究センター小児がんセンター

National Center for Child Health and Development, Children's Cancer Center

安江 志保 Shiho Yasue

国立成育医療研究センター病理診断部

National Center for Child Health and Development, Department of Pathology, Tokyo

羽賀 千都子

Chizuko Haga

SY10-4 症例提示:上顎洞の間葉系腫瘍を認めた Li-Fraumeni 症候群の一例

Case presentation: Li-Fraumeni syndrome with giant cell-rich mesenchymal tumor in maxillary sinus

神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科

Division of Hematology/Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan

林 亜揮子

Akiko Hayashi

神奈川県立こども医療センター病理診断科

Division of Pathology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan

田中 水緒

Mio Tanaka

日本放射線腫瘍学会/日本小児血液・がん学会 合同シンポジウム 緩和的放射線治療の有効性を知ろう 一成人の緩和的放射線治療のエビデンスから学ぶ

JASTRO & JSPHO Joint Symposium Palliative radiation therapy

- Learning from the evidence of palliative radiation therapy in adult patients

13:40~15:40 第3会場

座長:副島 俊典 神戸陽子線センター放射線治療科 髙橋 健夫 埼玉医科大学総合医療センター放射線腫瘍科

JS5-1 小児腫瘍医の視点から見た緩和的放射線治療

Perspectives of pediatric oncologists on the use of palliative radiation therapy

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine

宮地 充

Mitsuru Miyachi

JS5-2 緩和的放射線治療に対する日本放射線腫瘍学会(JASTRO)の取り組み

Approaches of Japanese Society for Radiation Oncology (JASTRO) to Palliative Radiotherapy

埼玉医科大学総合医療センター放射線腫瘍科

Department of Radiation Oncology, Saitama Medical Center, Saitama Medical University, Kawagoe, Japan

髙橋 健夫

Takeo Takahashi

JS5-3 成人に対する緩和的放射線治療

Palliative Radiotherapy for Adults

聖マリアンナ医科大学放射線治療科

Department of Radiation Oncology, St. Marianna University Hospital, Kawasaki, Japan

中村 直樹

Naoki Nakamura

JS5-4 脳転移に対する放射線治療医の考え方

How do radiation oncologists approach brain metastases?

JA長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター Saku Central Hospital Advanced Care Center

> 大久保 悠 Yu Ohkubo

JS5-5 小児がんに対する緩和的放射線治療

Palliative radiotherapy for pediatric cancer patient

国立成育医療研究センター放射線治療科

National Center for Child Health and Development, Div. Radiation Oncology

藤 浩 Hiroshi Fuji

一般口演 26 リンパ腫 2

Oral Session 26 Lymphoma 2

14:35~15:25 第6会場

座長: 古賀 友紀 九州大学大学院医学研究院周産期・小児医療学講座 三井 哲夫 山形大学病院小児科

OS26-1 3'ALK universal probe を用いたデジタル PCR 法による ALK 陽性未分化大細胞リンパ腫の予後予測

Prognostic impact of minimal disseminated disease assessed by digital PCR using 3'ALK universal probe in ALK-positive anaplastic large cell lymphoma

山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座/

日本小児がん研究グループリンパ腫委員会

Department of Pediatrics, Yamaguchi University Graduate School of Medicine/

Lymphoma committee, Japan Children's Cancer Group

深野 玲司 Reiji Fukano

OS26-2 ALK 陽性未分化大細胞リンパ腫における微小播種性病変に関わる原因遺伝子の解明

Whole genome sequencing reveals *TUBB4B* mutation in ALK-positive anaplastic large cell lymphoma with minimal disseminated disease at diagnosis

山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座

Department of Pediatrics, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Yamaguchi, Japan

深野 玲司

Reiji Fukano

OS26-3 小児高リスク群成熟 B 細胞リンパ腫に対するリツキシマブ追加標準化学療法: JPLSG B-NHL14 試験

Rituximab in combination with standard chemotherapy for high-risk mature B-cell non-Hodgkin's lymphoma in children: the JPLSG B-NHL14 trial

聖マリアンナ医科大学小児科

Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine

森 鉄也

Tetsuya Mori

OS26-4 小児思春期の限局期リンパ芽球型リンパ腫に対する多施設共同臨床試験(LLB-NHL03)

A single-arm multicenter trial for newly diagnosed children and adolescents with localized lymphoblastic lymphoma (Japanese Leukemia/Lymphoma Study Group Trial LLB-NHL03)

国立病院機構名古屋医療センター

National Hospital Organization Nagoya Medical Center

関水 匡大

Masahiro Sekimizu

OS26-5 骨髄浸潤を伴う T 細胞性リンパ芽球性リンパ腫の遺伝子解析

Genetic analysis of T-cell lymphoblastic lymphoma with bone marrow infiltration

京都大学大学院医学研究科発達小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan

幸伏 寛和

Hirokazu Kobushi

OS26-6 マルチオミクス解析による慢性活動性 EBV 感染症における予後不良群のゲノム・エピゲノム的 特徴の同定

Multi-omics analysis reveals the genetic and epigenetic features of poor-risk chronic active EBV infection

京都大学大学院発達小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University

赤澤 嶺

Ryo Akazawa

一般口演 27 その他の血液疾患

Oral Session 27 Miscellaneous hematological disorders

14:40~15:40 第5会場

座長:井口 晶裕 国立成育医療研究センター

金兼 弘和 東京医科歯科大学小児地域成育医療学講座

OS27-1 ファンコニ貧血および ADD 症候群に合併した骨髄性腫瘍の遺伝学的特徴

Genetic landscape of myeloid neoplasms developed in patients with Fanconi anemia and aldehyde degradation deficiency syndrome

国立がん研究センター研究所がん進展研究分野

Division of Cancer Evolution, National Cancer Center Research Institute, Tokyo, Japan

森下 真由

Mayu Morishita

OS27-2 CDA と診断されていた重症 β サラセミア(Hb Zunyi)に対しての移植後 CY を用いた HLA 半合 致骨髄移植

Haploidentical bone marrow transplantation with posttransplant cyclophosphamide for severe β -thalassemia (Hb Zunyi) mimicking congenital dyserythropoietic anemia

鹿児島大学小児科

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University, Kagoshima, Japan

長濱 潤

Jun Nagahama

OS27-3 偏食と COVID-19 感染後の食欲低下により汎血球減少と溶血所見を呈した葉酸欠乏性巨赤芽球性貧血の一例

A case of megaloblastic anemia due to folate-deficiency presenting pancytopenia and hemolysis caused by loss of appetite post COVID-19

金沢大学附属病院

Department of Pediatrics, Kanazawa University, Kanazawa, Japan

藤木 俊寛

Toshihiro Fujiki

OS27-4 大腿外側の皮下腫瘤で診断された小児芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍の1例

Pediatric blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm with a subcutaneous mass on the outer thigh: A case report

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

目黒 麻里子

Mariko Meguro

OS27-5 重症貧血で発症した鎌状赤血球症の一例

A case of sickle cell disease with severe anemia in Japan

島根県立中央病院

Shimane Prefectural Central Hospital, Shimane, Japan

米山 真里菜

Marina Yoneyama

OS27-6 分化系統不明瞭な急性縦隔リンパ腫の早期骨髄再発

Early Bone Marrow Relapse in A Patient with Acute Mediastinal Lymphoma of Ambiguous Lineage

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科/

国立がん研究センター研究所臨床ゲノム解析部門

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center, Tokyo, Japan/

Department of Clinical Genomics, National Cancer Center Research Institute, Tokyo, Japan

田尾 佳代子

Kayoko Tao

OS27-7 コロナワクチン接種後に発症した壊死性リンパ節炎の一例

Necrotizing lymphadenitis following mRNA-based COVID-19 vaccination

松任石川中央病院

Department of Pediatrics, Public Central Hospital of Matto-Ishikawa, Ishikawa, Japan

前馬 秀昭

Hideaki Maeba

一般口演 28 患児と家族の支援

Oral Session 28 Support for Children and their family

14:45~15:35 第 4 会場

座長:長 祐子 北海道大学病院 横須賀 とも子 神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科

OS28-1 ホルター心電図を用いた心拍変動解析による小児がん経験者の潜在的心理不安のスクリーニング

Holter electrocardiography analysis focusing on heart rate variability as a screening test for latent psychological anxiety of children cancer survivors

兵庫県立尼崎総合医療センター小児科/

兵庫県立尼崎総合医療センター小児血液腫瘍内科

Department of Pediatrics, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan/

Department of Pediatric Hematology and Oncology, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

小林 健一郎

Kenichiro Kobayashi

OS28-2 AYA 世代の血液腫瘍患者が支援に関するアンメットニーズと関連因子

Unmet supportive care needs and associated factors in young adult and adolescent patients with hematological malignancy

兵庫医科大学病院血液内科

Department of Hematology, Hyogo Medical University Hospital, Japan

大杉 夕子

Yuko Osugi

OS28-3 思春期にある小児がんの子どもの外見の変化に関連した苦痛および苦痛の緩和を助けたこと

Appearance-related Distress and Factors that Alleviate It in Adolescents Who Have Cancer

東北大学病院看護部/

東北大学医学部保健学科看護学専攻

Department of Nursing, Tohoku University Hospital, Miyagi, Japan/

Department of Nursing, Tohoku University School of Medicine, Miyagi, Japan

鈴木 真季

Maki Suzuki

OS28-4 乳幼児期に網膜芽細胞腫を発症した患児へ親が疾患の理解を促す方法と難しさ

Supporting children with retinoblastoma: Parental approach to promoting children's understanding of the disease and its impact on parents' difficulty

東京慈恵会医科大学医学部看護学科

The Jikei University School of Nursing, Tokyo, Japan

永吉 美智枝

Michie Nagayoshi

OS28-5 小児がん患児に付き添う母親に対する SEIQoL-DW は母親が自身の生活と向き合い過去の生活 を振り返る契機となる

SEIQoL-DW helps mothers of children with cancer face their own lives and reflect on the past

国立病院機構四国こどもとおとなの医療センターリハビリテーション科

Department of Rehabilitation, NHO Shikoku Medical Center for Children and Adults, Kagawa, Japan

小椋 昌美

Masami Ogura

OS28-6 在宅ブリナツモマブ療法を導入した小児再発性 B 前駆細胞性急性リンパ性白血病の 2 症例を経験して

The home-based blinatumomab treatment for pediatric patients with relapsed B-ALL: Two cases experience

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

Department of Pediatrics and Child Health, Nihon University School of Medicine, Tokyo, Japan

下澤 克宜

Katsuyoshi Shimozawa

閉会式

Closing Remarks

15:50~16:00 第1会場

教育セッション

教育セッション1 肝腫瘍

Educational Session 1

学術集会終了後のオンデマンド配信

ES1 肝腫瘍

Liver tumors in children

千葉大学大学院医学研究院小児外科学 Chiba University Graduate School of Medicine, Chiba, Japan

> 菱木 知郎 Tomoro Hishiki

教育セッション 2 脳腫瘍(ATRT/上衣腫、胚細胞性腫瘍)

Educational Session 2

学術集会終了後のオンデマンド配信

ES2 脳腫瘍(AT/RT、上衣腫、胚細胞性腫瘍)

Pediatric Brain Tumors: AT/RTs, Ependymomas, and Germ cell tumors

北海道大学医学研究院脳神経外科

Department of Neurosurgery, Faculty of Medicine, Hokkaido University

山口 秀 Shigeru Yamaguchi

教育セッション3 造血幹細胞移植

Educational Session 3

学術集会終了後のオンデマンド配信

ES3 造血幹細胞移植後 GVHD、VOD/SOS の診断・治療のアップデート

Update of diagnosis and treatment of GVHD and VOD/SOS after hematopoietic stem cell transplantation

千葉大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Chiba University Hospital, Chiba, Japan

日野 もえ子 Moeko Hino

教育セッション4 凝固異常症:血友病以外

Educational Session 4

学術集会終了後のオンデマンド配信

ES4 播種性血管内凝固の診断と治療

Diagnosis and treatment of disseminated intravascular coagulation

奈良県立医科大学小児科

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan

石原 卓

Takashi Ishihara

教育セッション 5 支持療法(感染対策を含む)

Educational Session 5

学術集会終了後のオンデマンド配信

ES5 小児がんにおける支持医療

Supportive care for children with cancer

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

大曽根 眞也

Shinya Osone

教育セッション6 新薬開発(ドラッグラグを含む)

Educational Session 6

学術集会終了後のオンデマンド配信

ES6 小児がんのための薬剤開発

Drug development for childhood cancer

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

小川 千登世

Chitose Ogawa

9月29日(金) ポスター

ポスターセッション1 その他の固形腫瘍1

Poster Session 1 Miscellaneous solid tumors 1

16:30~17:50 ポスター会場

座長:加藤 格 京都大学小児科

P1-001 診断に苦慮した頭蓋骨内外で急速増大した異所性網膜芽細胞腫/松果体芽腫の 12 歳女児

A case of 12-year-old girl with the ectopic retinoblastoma/pineoblastoma rapidly expanding inside and outside the right parietal bone

藤田医科大学医学部小児科学

Department of Pediatrics, Fujita Health University School of Medicine, Toyoake, Japan

田中 真己人

Makito Tanaka

P1-002 抗 NMDA 受容体抗体脳炎を併発した卵巣成熟奇形腫の 1 例

Anti-N-Methyl-D-Aspartate (NMDA) receptor antibody encephalitis associated with ovarian teratoma: A case report and review of literature

福岡市立こども病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Fukuoka Children's Hospital, Fukuoka, Japan

林田 真

Makoto Hayashida

P1-003 パクリタキセル/プロプラノロール療法が奏功した Kasabach-Merritt 症候群を伴う肝血管肉腫

Diffuse hepatic angiosarcoma with Kasabach-Merritt syndrome and pulmonary metastases could be controlled with paclitaxel and propranolol

筑波大学医学医療系小児科

Department of Child Health, Institute of Medicine, University of Tsukuba, Tsukuba, Japan

鈴木 涼子 Ryoko Suzuki

P1-004 化学療法を施行した全身型乳児筋線維腫症の乳児例

An infant with generalized infantile myofibromatosis treated with chemotherapy

千葉県こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology/Oncology Chiba Childrens Hospital, Chiba, Japan

安藤 久美子

Kumiko Ando

P1-005 巨大頭頚部先天性線維肉腫に対するラロトレクチニブの有用性

Beneficial effect of larotrectinib in giant congenital fibrosarcoma of the head and neck: a case report

鳥取大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Tottori University Hospital, Yonago, Japan

奥野 啓介 Keisuke Okuno

P1-006 全身サーベイランスと消化管ポリポーシスの徹底的な内視鏡的切除を継続している CMMRD 症 候群の 1 例

A case of constitutional mismatch repair deficiency syndrome with ongoing systemic surveillance and intensive endoscopic resection for gastrointestinal polyposis

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科

Department of Pediatric Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo, Japan

渡辺 祐子

Yuko Watanabe

P1-007 腹腔鏡下手術時に偶然発見された傍卵管の後腹膜腫瘤の1例

A case of paratubal retroperitoneal mass detected accidentally during laparoscopic surgery

国立病院機構福山医療センター小児外科

Department of Pediatric Surgery, Fukuyama Medical Center, Hiroshima, Japan

井深 奏司

Souji Ibuka

P1-008 Oncologic emergency を呈した新生児胸腔内悪性ラブドイド腫瘍の1例

A case of neonatal intrathoracic malignant rhabdoid tumor presenting as an oncologic emergency

鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Research Field Medicine and Health Sciences, Medical and Dental Sciences Area, Research and Education Assembly, Kagoshima University, Kagoshima, Japan

岩元 祐実子

Yumiko Iwamoto

P1-009 胸壁に発生した脂肪芽腫の1例

A case of lipoblastoma on the chest wall

日本医科武蔵小杉病院小児科

Department of Pediatrics, Nippon Medical School Musashikosugi Hospital, Kanagawa, Japan

泉田 健介

Kensuke Izumida

P1-010 市中病院で治療を行った小児固形悪性腫瘍の検討

Clinical Analysis of Pediatric solid tumors treated at Osaka Red Cross Hospital

大阪赤十字病院小児外科/

北野病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Osaka Red Cross Hospital, Osaka, Japan/

Department of Pediatric Surgery, Kitano Hospital, Osaka, Japan

岩出 珠幾

Tamaki Iwade

ポスターセッション2 その他の固形腫瘍2

Poster Session 2 Miscellaneous solid tumors 2

16:30~17:50 ポスター会場

座長:吉原 宏樹 聖路加国際病院

P1-011 後腹膜 desmoid tumor の 2 例

Two cases of retroperitoneal desmoid tumor

長野県立こども病院外科

Department of Pediatric Surgery, Nagano Children's Hospital, Azumino, Japan

好沢 克

Katsumi Yoshizawa

P1-012 神経線維腫症1型患者において神経線維腫より発生した悪性末梢神経鞘腫に対して遺伝子解析 を施行した1例

Genetic analysis of malignant peripheral nerve sheath tumor derived from neurofibroma in a patient of neurofibromatosis 1

広島大学病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan

兒島 正人

Masato Kojima

P1-013 針生検で分類不能な小円形細胞肉腫と考えたが、腫瘍摘出後に GLI1 altered neoplasm と診断した 一例

A case of GLI1 altered neoplasm that was initially diagnosed as unclassified small round cell sarcoma by needle biopsy

慶應義塾大学医学部小児科

Department of Pediatrics, Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan

伊藤 淳平

Jumpei Ito

P1-014 神経線維腫症 1 型における叢状神経線維腫に対するセルメチニブの投与経験

Experience with Selumetinib for Plexiform Neurofibroma in Neurofibromatosis Type 1

岩手医科大学小児科

Department of Pediatrics, Iwate Medical University School of Medicine, Yahaba, Japan

遠藤 幹也 Mikiya Endo

P1-015 当院で経験した小児膵腫瘍の検討

Pancreatic tumors in children: analysis of six cases

大阪市立総合医療センター小児外科

Department of Pediatric Surgery, Osaka City General Hospital, Osaka

銭谷 成剛

Shigetake Zenitani

P1-016 急を要する縦隔腫瘍診療の実際; 当院での 20 年の経験

Our 20 years experience of management of mediastinal tumor

国立成育医療研究センター小児外科系専門診療部外科

Division of Pediatric Surgery, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

狩野 元宏

Motohiro Kano

P1-017 左大腿部に発生した Melanotic neuroectodermal tumor of infancy の一例

A case of Melanotic neuroectodermal tumor of infancy in the left thigh

岐阜大学医学部小児科

Department of Pediatrics, Gifu University School of Medicine, Gifu, Japan

林 大地

Daichi Hayashi

P1-018 遺伝性を有した褐色細胞腫、傍神経節腫の小児3例に対する8回の手術経験

Eight surgical experiences in three children with hereditary pheochromocytoma and paraganglioma

大阪市立総合医療センター小児外科

Department of Pediatric Surgery, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan

三藤 賢志

Kenji Santo

P1-019 SDH 欠損胃多発 GIST の診断となった小児の一例

A case of a child diagonesed with Succinate Dehydrogenase-Dificient Gastrointestinal Stromal Tumors

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター小児外科/

NPO法人中国四国小児外科医療支援機構

Department of Pediatrics, National Hospital Organaization Okayama Medical Center, Okayama, Japan/

Chugoku-Shikoku Pediatric Surgical Partners Organization, Japan

高田 知佳

Chika Takada

P1-020 多彩な経過を呈した褐色細胞腫/パラガングリオーマの 4 例

Four cases of pheochromocytoma/paraganglioma showing various clinical courses

鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Research Field in Medical and Health Sciences, Medical and Dental Area, Research and Education Assembly, Kagoshima University, Kagoshima, Japan

杉田 光士郎

Koshiro Sugita

ポラスター ス29日(金)

ポスターセッション3 固形腫瘍の基礎研究、脈管奇形

Poster Session 3 Basic reserch for solid tumors /Vascular malformation

16:30~17:50 ポスター会場

座長:小関 道夫 岐阜大学大学院医学系研究科小児科学

P1-021 MGMT タンパク発現は骨肉腫に対するテモゾロミド併用化学療法の治療効果予測に有用なバイ オマーカーである

MGMT protein expression is a reliable predictive biomarker for temozolomide-containing chemotherapy against osteosarcoma

京都大学大学院医学研究科発達小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan

内原 嘉仁

Yoshinori Uchihara

P1-022 低分子化合物 Brefeldin A は神経芽腫に対する阻害活性を有する

Identification of novel small molecule, Brefeldin A, able to inhibit cell growth in neuroblastoma cells

帝京大学医学部小児科

Department of Pediatrics, Teikyo University School of Medicine, Tokyo, Japan

樋渡 光輝

Mitsuteru Hiwatari

P1-023 腹部リンパ管奇形に対しシロリムスを使用した1例

A case of abdominal lymphatic malformation was treated with sirolimus

国立病院機構福山医療センター

Department of Pediatric Surgery, National Hospital Organization, Fukuyama Medical Center

塚田 潦

Ryo Tsukada

P1-024 舌・口腔底リンパ管腫に対して mTOR 阻害剤が有効であった 1 例

A case of an effective mTOR inhibitor for treating tongue and oral cavity floor lymphangioma

東京慈恵会医科大学病院小児科

Department of Paediatrics, Tokyo Jikei University Hospital

笹本 武明

Takeaki Sasamoto

P1-025 カポジ肉腫様血管内皮腫に対し, 低用量シロリムスの内服が奏功している 1 乳児例

An infant case of kaposiform hemangioendothelioma who was successfully treated with low dose sirolimus

北里大学医学部一般 • 小児 • 肝胆膵外科学

Department of General, Pediatric and Hepatobiliary-Pancreatic Surgery, Kitasato University School of Medicine

上松 由昌

Yoshimasa Uematsu

P1-026 悪性腫瘍との鑑別に難渋した乳児肝血管腫

Infantile hepatic hemangioma: A diagnostic challenge in the differentiation from malignancy

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野

Department of Pediatrics, Kobe University Hospital, Kobe, Japan

松澤 実法

Minori Matsuzawa

P1-027 悪性腫瘍が否定できなかった肋骨原発骨血管腫の一例

Hemangioma of rib mimicking a malignant tumor: A rare case report

国立成育医療研究センター小児外科系専門診療部外科

Division of Surgery, Department of Surgical Specialities, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

藤雄木 亨真

Michimasa Fujiogi

ポスターセッション 4 骨髄増殖性疾患、MDS/JMML、再生不良性貧血

Poster Session 4 MPN/MDS/JMML/AA

16:30~17:50 ポスター会場

座長:村松 秀城 名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

P1-028 後天性 von Willebrand 病を合併した本態性血小板血症の小児例

A pediatric case of essential thrombocythemia with acquired von Willebrand disease

市立豊中病院小児科

Department of Pediatrics, Toyonaka Municipal Hospital, Toyonaka, Japan

茶山 公祐

Kosuke Chayama

P1-029 初発時に混合型の形質を示した慢性骨髄性白血病急性転化期の1例

A case of chronic myeloid leukemia in mixed phenotype blast phase at initial presentation

広島大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hiroshima University Hospital, Hiroshima, Japan

今中 雄介

Yusuke Imanaka

P1-030 当院における肝不全を呈した一過性骨髄異常増殖症(TAM)症例と肝移植適応

Our two transient abnormal myelopoiesis cases with liver failure and the indication for liver transplantation

埼玉県立小児医療センター移植外科

Department of Transplant Surgery, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

井原 欣幸

Yoshiyuki Ihara

P1-031 アザシチジン投与により長期間反応性を維持している CBL 生殖細胞系列変異を有する若年性骨 髄単球性白血病

Sustained response by long-term administration of azacytidine in a juvenile myelomonocytic leukemia with germline CBL mutation

札幌医科大学医学部小児科

Department of Pediatrics, Sapporo Medical University School of Medicine, Sapporo, Japan

浜田 亮

Ryo Hamada

P1-032 当院における再生不良性貧血、小児不応性貧血の造血細胞移植の経験

Our experience of hematopoietic cell transplantation for aplastic anemia and pediatric refractory anemia

埼玉県立小児医療センター

Department of Hematology and Oncology, Saitama Children Medical Center, Saitama, Japan

水島 喜隆

Yoshitaka Mizushima

P1-033 再生不良性貧血に対しシクロスポリン内服中に下肢痛を生じ、カルシニューリン阻害薬誘発疼痛症候群を疑った 1 例

Suspected CIPS in a case of severe lower limb pain during cyclosporine treatment for aplastic anemia: A case report

兵庫県立尼崎総合医療センター小児科

Department of Pediatrics, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

立川 智広

Tomohiro Tachikawa

P1-034 フルダラビン/メルファラン前処置による同種造血幹細胞移植後にドナー型造血不全を認めた小 児再生不良性貧血

Donor-type aplasia after allogeneic bone marrow transplantation with fludarabine/melphalan-based conditioning regimens for pediatric aplastic anemia

京都府立医科大学小児科学教室

Department of Pediatrics, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

三野 耕平

Kohei Mitsuno

ポスターセッション 5 ユーイング肉腫、横紋筋肉腫、骨肉腫

Poster Session 5 Ewing sarcoma/Rhabdomyosarcoma/Osteosarcoma

16:30~17:50 ポスター会場

座長:細谷 要介 聖路加国際病院小児科

P1-035 ユーイング肉腫において EWS-FLI1 融合タンパク質が発現制御する遺伝子の標的化

Targeting genes transcriptionally regulated by EWS-FLI1 fusion protein in Ewing sarcoma cells

千葉県がんセンター研究所がん先進治療開発研究室

Division of Innovative Cancer Therapeutics, Chiba Cancer Center Research Institute

高取 敦志

Atsushi Takatori

P1-036 小児ユーイング肉腫に対するリキッドバイオプシーを用いた治療モニタリングの効果

Disease monitoring using liquid biopsy for Ewing sarcoma

東京大学医学部附属病院小児科/

東北大学大学院医学系研究科博士課程次世代小児医療講座/

国立成育医療研究センター小児血液・腫瘍研究部

Department of Pediatrics, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan/

Department of Advanced Pediatric Medicine, Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan/

Department of Pediatric Hematology and Oncology Research, Research Institute, National Center for Child Health and

Development, Tokyo, Japan

水野 貴基

Takanori Mizuno

P1-037 Pazopanib で長期生存を得た切除不能難治性胞巣型横紋筋肉腫の一例

A case of unresectable refractory alveolar rhabdomyosarcoma achieving long-term survival with pazopanib

香川大学医学部附属病院

Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Kagawa University, Kagawa, Japan

横田 崇之

Takayuki Yokota

P1-038 膵頭十二指腸切除術を施行した胆道原発横紋筋肉腫の 1 幼児例

Pancreaticoduodenectomy for biliary rhabdomyosarcoma

北海道大学病院消化器外科1

Gastroenterological Surgery I, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

本多 昌平

Shohei Honda

P1-039 外陰部に発生した悪性外胚葉性間葉腫の一例

A case of malignant ectomesenchymoma of the vulva

東京都立小児総合医療センター

Department of Hematology/Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Japan

増田 早織

Saori Masuda

P1-040 乳房再発転移した鼻腔原発胞巣型横紋筋肉腫の1例

A case of primary nasal rhabdomyosarcoma with recurrent breast metastasis

日本大学医学部外科学系小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Nihon University School of Medicine, Tokyo, Japan

星 玲奈

Reina Hoshi

P1-041 再発多発転移を認めた難治性骨肉腫に対し Gemcitabine • Docetaxel 併用化学療法が有効であった 1 例

A Case of Refractory Osteosarcoma with Recurrent Multiple Metastases treated with Gemcitabine and Docetaxel Combination Chemotherapy

久留米大学医学部小児科学教室

The Department of Pediatrics and Child Health, University of Kurume, Kurume, Japan

満尾 美穂

Miho Mitsuo

P1-042 Baller-Gerold 症候群に合併した骨肉腫の化学療法

Chemotherapy for osteosarcoma complicated by Baller-Gerold Syndrome

新潟大学医歯学総合病院小児科

Department of Pediatrics, Niigata University Medical and Dental Hospital, Niigata, Japan

久保 暢大 Nobuhiro Kubo

ポスターセッション 6 晩期合併症

Poster Session 6 Late effect

16:30~17:50 ポスター会場

座長:寺下 友佳代 北海道大学病院小児科

P1-043 小児がん経験者(CCS)フォロー中に甲状腺がんを発症した 4 例

Four cases who developed thyroid cancer in childhood cancer survivors

北海道大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Hokkaido, Japan

金子 直哉

Naoya Kaneko

P1-044 多剤併用化学療法後に二次性の骨肉腫を発症した3例

Secondary osteosarcoma in three patients previously treated for childhood cancer

千葉県こども病院血液・腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Chiba Childrens Hospital, Chiba, Japan

落合 秀匡

Hidemasa Ochiai

P1-045 L-asparaginase+Glucocorticoid 治療中の高トリグリセリド血症は骨壊死ならびに薬剤性糖尿病に 関連する

Hypertriglyceridemia during L-asparaginase+Glucocorticoid treatment is a risk factor for osteonecrosis and drug-induced diabetes mellitus

宮城県立こども病院血液腫瘍科

Miyagi Children's Hospital, Sendai, Japan

力石 健

Takeshi Rikiishi

P1-046 長期フォローアップレベルと晩期合併症の関連:聖路加生涯コホート研究より

Follow-up Levels and Late health problems in childhood cancer survivors: St. Luke's Lifetime Cohort Study

聖路加国際病院小児科/

順天堂大学大学院医学研究科高度専門医療研究コース

Department of Pediatrics, St. Luke's International Hospital, Tokyo, Japan/

Course of Advanced and Specialized Medicine, Graduate School of Medicine, Juntendo University, Tokyo, Japan

鈴木 優里

Yuri Suzuki

P1-047 卵子枯渇に至った両側卵巣再発成熟奇形腫の1例

Early egg depletion in a case of bilateral recurrent ovarian mature teratoma

兵庫県立こども病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Kobe Children's Hospital

横井 暁子

Akiko Yokoi

P1-048 同種造血幹細胞移植後に症候性胆石症を起こした1例

A case of symptomatic cholelithiasis after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation

鳥取大学医学部周産期 • 小児医学分野

Division of Pediatrics and Perinatology, Faculty of Medicine, Tottori University, Tottori, Japan

掛江 壮輔

Sosuke Kakee

P1-049 AYA 世代小児がんサバイバーに偶発的に発見された甲状腺乳頭がん

Papillary thyroid cancer detected incidentally in adolescent and young adult (AYA) pediatric cancer survivors

近畿大学病院小児科 · 思春期科

Department of Pediatrics, Kindai University Faculty of Medicine, Osakasayama, Japan

坂田 尚己

Naoki Sakata

P1-050 当院での小児がん経験者の長期フォローアップの現状と課題について

Current status and challenges of long-term follow-up of childhood cancer survivors in a single center

済生会横浜市南部病院小児科

Department of Pediatrics, Saiseikai Yokohamashi, Nanbu Hospital, Yokohama, Japan

鈴木 徹臣

Tetsuomi Suzuki

ポスターセッション7 その他 1

Poster Session 7 Miscellaneous 1

16:30~17:50 ポスター会場

座長:藤村 純也 順天堂大学小児科

P1-051 新生児多発皮膚結節は、診断だけでなく臨床経過を加味した治療計画立案が重要である

Neonates with multiple skin nodules are important to manage while considering their characteristic consecutive course besides diagnosis

金沢大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, Kanazawa University, Ishikawa, Japan

竹中 みか

Mika Takenaka

P1-052 再発バーキットリンパ腫治療中にセフェピム脳症を発症した8歳男児例

A case of 8-year-old boy who developed cefepime encephalopathy during treatment for recurrent Burkitt's lymphoma

順天堂大学医学部小児科思春期科

Department of Pediatrics and Adolescent Medicine, Juntendo University, School of Medicine, Tokyo, Japan

石橋 武士

Takeshi Ishibashi

P1-053 Nontuberculous Mycobacteria による血流感染症を認めた白血病患児の 1 症例

A bloodstream infection by Mycobacterium mucogenicum phocaicum group in a boy with B cell precursor acute lymphoblastic leukemi

埼玉医科大学国際医療センター臨床検査医学/

埼玉医科大学国際医療センター中央検査部

Department of Laboratory Medicine, Saitama Medical University, Saitama, Japan/

Department of Clinical Laboratory, Saitama Medical University, Saitama, Japan

海老原 康博

Yasuhiro Ebihara

P1-054 ベンダムスチンの薬剤耐性機序にポロ様キナーゼ 1 のメチル化が関与している可能性がある

Bendamustine resistant might be contributed by polo like kinase-1 methylation

日本医科大学小児科

Department of Pediatrics, Nippon Medical School, Tokyo, Japan

板橋 寿和

Toshikazu Itabashi

P1-055 神経芽腫ステージ 4 と 4S の遺伝子共発現グラフの比較による自然緩解経路同定の試み

A study to identify spontaneous regression pathways by comparing gene co-expression graphs of neuroblastoma stage 4 and 4S

公立碓氷病院

Department of Pediatrics, Usui Public Hospital, Annaka city, Gunma, Japan

山田 思郎

Shiro Yamada

P1-056 中心静脈カテーテル留置後の腋窩静脈狭窄により末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)挿入が 困難であった 2 例

Cases of axillary vein stenosis after central venous catheter placement

日本大学医学部外科学系小児外科学分野

Division of Pediatric Surgery, Department of Surgery, Nihon University School of Medicine

山岡 敏

Bin Yamaoka

P1-057 白血病治療中に発症した両特発性大腿骨頭壊死症に対する理学療法を行なった1例

A case of physical therapy for osteonecrosis of the femoral head during treatment for childhood acute lymphoblastic leukemia

札幌医科大学附属病院リハビリテーション部

Division of Rehabilitation, Sapporo Medical University Hospital, Hokkaido, Japan

宮城島 沙織

Saori Miyagishima

ポスターセッション8 その他の血液疾患

Poster Session 8 Miscellaneous hematological disorders

16:30~17:50 ポスター会場

座長:堀 浩樹 三重大学大学院医学系研究科

P1-058 ネグレクトを背景にした巨赤芽球性貧血

Megaloblastic anemia caused by child neglect

北九州市立八幡病院小児血液腫瘍内科

Department of Pediatric Hematology/Oncology, Kitakyushu City Yahata Hospital, Kitakyushu, Japan

興梠 雅彦

Masahiko Kouroki

P1-059 クームス陰性が持続した縦隔奇形腫合併の溶血性貧血

Autoimmune hemolytic anemia with prolonged Coombs test negative status in a patient with mature mediastinal teratoma

島園県立中央病院/

島根大学医学部小児科

Department of Pediatrics, Shimane Prefectual Central Hospital/

Department of Pediatrics, Shimane University Faculty of Medicine

金井 理恵

Rie Kanai

P1-060 慢性寒冷凝集素症の小児例

A pediatric case of chronic cold agglutinin disease

東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan

峯岸 英博

Hidehiro Minegishi

P1-061 緊急脾臓摘出術を要した遺伝性球状赤血球症の2症例

Two Cases of Hereditary Spherocytosis Requiring Emergency Splenectomy

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院こどもセンター

Child Center, St. Marianna University Yokohama Seibu Hospital, Kanagawa, Japan

梅沢 陽太郎

Yotaro Umezawa

P1-062 1 歳以降に発見された Diamond-Blackfan 貧血の女児例

A case of a girl diagnosed with Diamond-Blackfan anemia after one year of age

大阪赤十字病院小児科

Department of Pediatrics, Osaka Red Cross Hospital, Osaka, Japan

大部 聡

Satoshi Obu

P1-063 ヒトパルボウイルス B19 感染により無形成発作を生じた葉酸欠乏症の男児例

Human parvovirus B19-induced aplastic crisis in a patient with folate deficiency

福井大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Faculty of Medical Sciences, University of Fukui, Fukui, Japan

福岡 諒

Ryo Fukuoka

P1-064 責任病変の同定に PET-CT が有用だった unicentric Castleman disease の 2 例

Two cases of unicentric Castleman disease in which PET-CT was effective in identifying the responsible lesion

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

Department of Pediatric Surgery, Okinawa Nanbu Medical Center & Children's Medical Center

都築 行広

Yukihiro Tsuzuki

P1-065 NK 細胞の増殖を伴う皮膚型慢性活動性 EB ウイルス病の一例

A case of cutaneous chronic active EB virus disease with NK cell proliferation

鳥取大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Tottori University Graduate School of Medicine, Tottori, Japan

川場 大輔

Daisuke Kawaba

P1-066 診断 11 年後に Prolactinoma を発症した慢性自己免疫性溶血性貧血の 1 例

A case with chronic autoimmune hemolytic anemia developed prolactinoma 11 years after diagnosis

帝京大学医学部小児科学講座/

帝京平成大学ヒューマンケア学部

Department of Pediatrics, Teikyo University School of Medicine, Tokyo, Japan/

Faculty of Human Care, Teikyo Heisei University, Tokyo, Japan

中村 こずえ

Kozue Nakamura

ポスターセッション 9 ALL 1

Poster Session 9 ALL 1

16:30~17:50 ポスター会場

座長: 岡本 康裕 鹿児島大学医歯学総合研究科小児科学

P1-067 初発時からオンマイヤリザーバーを使用して中枢神経再発予防を施行した急性リンパ性白血病の1例

A case of acute lymphocytic leukemia with Ommaya reservoir for prevention of central nervous system relapse

安城更生病院小児科

Department of Pediatrics, Anjo Kosei Hospital, Aichi, Japan

石木 舞

Mai Ishiki

P1-068 Blinatumomab と非血縁者間骨髄移植により寛解を得た TCF3-HLF 陽性急性リンパ性白血病の一例

A case of *TCF3-HLF*-positive acute lymphocytic leukemia successfully treated with blinatumomab and unrelated bone marrow transplantation

岩手医科大学小児科

Department of Pediatrics, School of Medicine, Iwate Medical University

吉田 太郎

Taro Yoshida

P1-069 前駆 B 細胞急性リンパ性白血病の治療開始時に SARS-CoV-2 感染が判明し、PCR 陽性のなか寛解導入療法を完遂した一例

Successful Treatment of Pediatric B-cell Precursor Acute Lymphoblastic Leukemia Concurrent with SARS-CoV-2 Infection During Induction Therapy

兵庫県立尼崎総合医療センター小児科

Department of Pediatrics, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

杉山 謙一朗

Kenichiro Sugiyama

P1-070 多職種連携で実践した携帯型精密輸液ポンプを用いたブリナツモマブ在宅投与の1例

A case of home administration of blinatumomab practiced in collaboration with multidisciplinary team

滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部

Department of Pharmacy, Shiga University of Medical Science Hospital, Shiga, Japan

日置 三紀 Miki Hioki

P1-071 ハプロ移植後に中枢神経単独の白血病再発を来たし、放射線療法をおこなった急性リンパ性白血病の一例

Isolated CNS relapse using radiotherapy following haploidentical stem cell transplantation in acute lymphoblastic leukemia: a case report

福島県立医科大学小児腫瘍内科

Department of Pediatric Oncology, Fukushima Medical University, Fukushima, Japan

工藤 新吾

Shingo Kudo

P1-072 治療終了7年後に皮下腫瘤で再発したBCP-ALLの1例

A case of BCP-ALL recurred with a subcutaneous tumor at 7 years after first treatment

岐阜市民病院小児血液疾患センター

Department of Pediatric Hematology, Gifu Municipal Hospital, Gifu, Japan

横山 能文

Norifumi Yokoyama

P1-073 初診時に頭部 MRI にて頭蓋骨から硬膜に浸潤する腫瘤を認めた TCF3-PBX1 陽性 B 前駆細胞性 ALL

TCF3-PBX1-positive B-precursor ALL with a mass infiltrating from skull to dura on head MRI at initial presentation

大阪赤十字病院小児科

Department of Pediatrics, Osaka Red Cross Hospital, Osaka, Japan

藤野 寿典

Hisanori Fujino

P1-074 大量メソトレキセート療法にデスロラタジンを併用した事により超急性腎障害を来した急性リンパ性白血病

Hyperacute kidney injury induced by concomitant use of desloratadine with high-dose methotrexate in a patient with acute lymphoblastic leukemia

札幌医科大学医学部小児科

Department of Pediatrics, School of Medicine, Sapporo Medical University

甲谷 紘之

Hiroyuki Kabutoya

P1-075 CAR-T 療法後に 3 年以上の免疫グロブリン補充を行い重篤な感染症の合併なく経過している急性リンパ性白血病

Inspite of hypogammaglobulinemia over 3 years after CAR-T cell therapy for ALL, regular immunoglobulin replacement prevented serious infection

宮崎大学医学部小児科

Division of Pediatrics, Faculty of Medicine, University of Miyazaki, Miyazaki, Japan

永澤 俊

Shun Nagasawa

P1-076 ブリナツモマブにより同種臍帯血移植にブリッジした初回寛解導入不能であった DS-ALL

Bridging to cord blood transplantation with blinatumomab for primary induction failure DS-ALL

浜松医科大学小児科

Department of Pediatrics, Hamamatsu University School of Medicine, Shizuoka, Japan

牧野 理沙

Risa Makino

ポスターセッション 10 疫学/統計、免疫異常、病理

Poster Session 10 Epidemiology/Biostatistics, Immune disorder, Pathology

16:30~17:50 ポスター会場

座長:中沢 洋三 信州大学医学部小児医学教室

P1-077 小児外科手術における新型コロナウィルス感染の影響—NCD データ解析研究からみた腫瘍外科 関連手術への影響—

Impact of novel coronavirus infection on pediatric surgery - Impact on oncology-related surgery from the perspective of NCD data analysis research -

仙台赤十字病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Japanese Red Cross Sendai Hospital, Sendai, Japan

伊勢 一哉

Kazuya Ise

P1-078 CMV 感染および自己免疫性溶血性貧血で発症した IL2RB 異常症の乳児例

An infant case of IL2RB deficiency with CMV infection and autoimmune hemolytic anemia

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院小児医療センター血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan

宮崎 太地

Taichi Miyazaki

P1-079 ホルマリン固定パラフィン包埋組織切片から効率的に DNA を回収する新しい方法

A novel procedure for the efficient recovery of DNA from formalin-fixed paraffin-embedded tissue sections

九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野/

九州大学大学院医学研究院医化学分野

Department of Pediatrics, Kyushu University Graduate School of Medical Sciences, Fukuoka, Japan/

Department of Biochemistry, Kyushu University Graduate School of Medical Sciences, Fukuoka, Japan

大場 詩子

Utako Oba

P1-080 ジャパンハートこども医療センターとの小児がん医療連携 -病理診断症例の後方視的検討-

Pediatric cancer medical cooperation with Japan Heart Children's Medical Center: A Retrospective Review of Pathological Diagnosis Cases

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野

九州大学大学院医学研究院形態機能病理学

Department of Pediatric Surgery, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan/

Department of Anatomic Pathology, Pathological Sciences, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University,

Fukuoka, Japan

濱田 洋

Hiroshi Hamada

ポスターセッション 11 ALL/AML

Poster Session 11 ALL/AML

16:30~17:50 ポスター会場

座長: 宮村 能子 大阪大学大学院医学系研究科小児科学

P1-081 急性リンパ性白血病に対する化学療法後の好中球減少時に急性虫垂炎を発症した一例

Acute Appendicitis in a Child with Acute Lymphoblastic Leukemia and Neutropenia -A Case Report

国立国際医療研究センター病院

Center Hospital of the National Center for Global Health and Medicine

林 美帆

Miho Hayashi

P1-082 ALL の治療中に複数回再燃した MTX-induced stroke-like syndrome

Multiple Relapses of Methotrexate-Induced Stroke-Like Syndrome during Treatment of ALL

日本赤十字社松山赤十字病院小児科

Department of Pediatrics, Japanese Red Cross Matsuyama Hospital

中村 亮太

Ryota Nakamura

P1-083 急性リンパ性白血病治療中に COVID-19 持続感染状態となり 1 型糖尿病を発症した 1 例

A case of type 1 diabetes with persistent SARS-CoV-2 infection during the treatment of acute lymphocytic leukemia

佐賀県医療センター好生館小児科

Department of Pediatrics, Saga-ken Medical Centre Koseikan, Saga, Japan

工藤 舞花

Maika Kudo

P1-084 ブデソニド吸入によって芽球数が著減したと考えられる B 前駆細胞性急性リンパ性白血病の一例

Inhaled budesonide may be useful in the treatment of B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia: A case report

大阪公立大学大学院医学研究科発達小児医学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Osaka Metropolitan University, Osaka, Japan

末澤 理玖

Riku Suezawa

P1-085 寛解導入療法中に COVID-19 を発症し PCR 検査陽性が持続した乳児 ALL の 1 例

A case of infant ALL with COVID-19 and persistent positive PCR test during remission induction therapy 岐阜市民病院

Department of Pediatrics, Gifu Municipal Hospital, Gifu, Japan

加藤 駿一郎

Shunichiro Kato

P1-086 高リスク小児非ダウン症急性巨核芽球性白血病における第一寛解期造血細胞移植

Hematopoietic cell transplantation in first remission offers favorable outcomes in high-risk non-Down syndrome acute megakaryoblastic leukemia in children

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan

鈴木 喬悟

Kyogo Suzuki

P1-087 ミトコンドリアダイナミクスは急性骨髄性白血病の治療標的となりうる

Mitochondrial dynamics as a potential therapeutic target in acute myeloid leukemia

宮崎大学医学部小児科

Division of Pediatrics, Faculty of Medicine, University of Miyazaki, Miyazaki, Japan

木下 真理子

Mariko Kinoshita

P1-088 KMT2A::LASP1 融合遺伝子が陽性の小児急性単球性白血病における重症 Leukemic cell lysis pneumopathy の発症

Development of severe leukemic cell lysis pneumopathy in childhood acute monocytic leukemia with KMT2A::LASP1 fusion gene

山梨大学医学部小児科

Department of Pediatrics, School of Medicine, University of Yamanashi, Chuo, Japan

赤羽 弘資

Koshi Akahane

P1-089 自然寛解を長期に維持している KMT2A 再構成陽性の新生児白血病

Spontaneous remission of neonatal leukemia with KMT2A gene rearrangement

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University, Kagoshima, Japan

安留 悠希

Yuki Yasudome

P1-090 急性骨髄性白血病患者における抗がん剤の血中濃度測定法の確立とパイロットスタディー

Drug monitoring of anticancer drugs for acute myeloid leukemia and a pilot study in children

神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科

Division of Hematology/Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan

柳町 昌克

Masakatsu Yanagimachi

ポスターセッション 12 腎腫瘍、肝腫瘍

Poster Session 12 Renal tumor/Liver tumor

16:30~17:50 ポスター会場

座長:木下 義晶 新潟大学小児外科

P1-091 髄芽腫治療後の二次がんとして発症した PRCC-TFE3 融合遺伝子陽性腎細胞癌

PRCC-TFE3-fusion translocation renal cell carcinoma developing as a secondary tumor after treatment for medulloblastoma

静岡県立こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital, Shizuoka, Japan

川口 晃司

Koji Kawaguchi

P1-092 新生児腎腫瘍の術前診断に関する後方視的検討

Retrospective study on preoperative diagnosis of neonatal renal tumors

東京大学医学部附属病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, The University of Tokyo, Tokyo, Japan

一瀬 諒紀 Akinori Ichinose

P1-093 DICERI の病的胚細胞系列変異を伴う嚢胞性腎腫の 6 ヶ月の乳児例

Case of a 6-month-old infant with Cystic nephroma associated with a pathogenic germline DICER1 variant

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院小児医療センター血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Children's Medical Center, Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya First Hospital, Nagoya, Japan

寺沢 真由子

Mayuko Terasawa

P1-094 Metanephric adenoma の 1 幼児例

Metanephric adenoma in a young child: A case report

大阪公立大学大学院外科学講座小児外科

Department of Pediatrics, Osaka Metropolitan University, Osaka, Japan

廣瀬 雄輝

Yuki Hirose

P1-095 MiTファミリー転座型腎細胞癌の小児例

A pediatric case of MiT family translocation renal cell carcinoma

大阪大学小児外科

Department of Pediatric Surgery, Osaka University, Osaka, Japan

野村 元成

Motonari Nomura

P1-096 外科的切除を行った肝未分化肉腫の腹膜播種再発の1例

A case of peritoneal dissemination recurrence of hepatic undifferentiated sarcoma treated with surgical resection

岐阜大学医学部消化器外科•小児外科

Department of Pediatric Surgery, Gifu University Graduate School of Medicine, Gifu, Japan

坂野 慎哉

Shinya Banno

P1-097 小児悪性肝細胞性腫瘍と成人肝細胞癌における生物学的特性の比較検討

A comparative study of biological characteristics between paediatric malignant hepatocellular tumours and adult hepatocellular carcinoma

聖マリアンナ医科大学病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, St. Marianna University School of Medicine, Kawasaki, Japan

工藤 公介

Kosuke Kudo

P1-098 肝芽腫を発症し根治的外科切除を施行した 18 トリソミーの 2 例

Two case of hepatoblastoma with trisomy18

東京都立小児総合医療センター外科

Department of Surgery, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center

下島 直樹

Naoki Shimojima

P1-099 肺転移を有する腎芽腫に術前化学療法で肺照射を省略しえた4歳男児

A Four-year-old boy with nephroblastoma and lung metastasis, who can omit the lung irradiation by applying SIOP-based pre-operative chemotherapy

藤田医科大学医学部小児科学

Department of Pediatrics, Fujita Health University School of Medicine, Toyoake, Japan

田中 真己人

Makito Tanaka

ポスターセッション 13 外科治療 1

Poster Session 13 Surgery 1

16:30~17:50 ポスター会場

座長:北河 徳彦 神奈川県立こども医療センター小児がんセンター腫瘍外科

P1-100 虫垂捻転をきたした虫垂原発悪性リンパ腫の1例

A case of primary appendix malignant lymphoma with torsion of the appendix

岐阜大学大学院外科学講座消化器外科 • 小児外科学分野

Department of Gastroenterological Surgery/ Pediatric Surgery, Gifu University, Graduate School of Medicine, Gifu, Japan

仙石 由貴

Yuki Sengoku

P1-101 小児原発性虫垂癌の一例

Primary Appendiceal Cancer in an Adolescent Patient: a case report

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Faculty of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan

古賀 翔馬

Shoma Koga

P1-102 後腹膜原発胎児型横紋筋肉腫の骨盤内原発巣に対し腫瘍切除と放射線治療用スペーサー留置を 同時施行した1例

A case of retroperitoneal embryonal rhabdomyosarcoma treated with simultaneous tumor resection and spacer placement for radiotherapy

東京都立小児総合医療センター外科

Department of Surgery, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan

伊藤 佳史

Yoshifumi Ito

P1-103 化学療法と 242 カ所の肺転移巣切除により寛解し、良好な ADL を維持している肝芽腫の 1 例

A case of remission after chemotherapy and resection of 242 lung metastases and getting better ADL

神奈川県立こども医療センター外科

Department of Surgery, Kanagawa Childrens Medical Center, Yokohama, Japan

奥村 一慶

Kazuyoshi Okumura

P1-104 膵頭部 solid pseudopapillary neoplasm に対する手術時の膵管損傷予防の工夫

Prevention of pancreatic duct injury during surgery for solid pseudopapillary neoplasm of the pancreatic head

弘前大学医学部附属病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Hirosaki University Hospital, Aomori, Japan

小林 完

Tamotsu Kobayashi

P1-105 小児上腕骨近位悪性腫瘍切除後の自家遊離腓骨再建

Autologous free fibula reconstruction after resection of malignant bone tumor in proximal humerus

国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍科

Department of Muscloskeletal Oncology, National Cancer Center Hospital

小林 英介

Eisuke Kobayashi

P1-106 大量腹水を契機に発見された腹腔内 Ewing 肉腫の 1 例

Primary intra-abdominal Ewing's sarcoma found with massive ascites: A case report

聖隷浜松病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Seirei General Hospital, Hamamatsu, Japan

高橋 俊明

Toshiaki Takahashi

P1-107 Struma ovarii の 1 小児例

Struma ovarii in an 11-year-old girl

群馬県立小児医療センター外科

Department of Surgery, Gunma Children's Medical Center, Gunma, Japan

横川 英之

Hideyuki Yokokawa

ポスターセッション 14 神経芽腫

Poster Session 14 Neuroblastoma

16:30~17:50 ポスター会場

座長:上條 岳彦 埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所

P1-108 当院における KIR リガンド不一致同種臍帯血移植を施行した神経芽腫 stage4 の成績

KIR ligand mismatched allogeneic cord blood transplantation for stage 4 Neuroblastoma

広島大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hiroshima University Hospital, Tokyo, Japan

下村 麻衣子

Maiko Shimomura

P1-109 手術及び高リスク群プロトコール治療と陽子線治療後に再発した VMA・HVA 陰性神経芽腫の 1 例

A case of recurrent neuroblastoma without rising both VMA and HVA after high risk group protocol and proton radiation therapy

獨協医科大学病院小児外科/

群馬県立小児医療センター外科

Division of Pediatric Surgery, Dokkyo Medical University, Mibu, Tochigi, Japan/

Department of Pediatric Surgery, Gunma Children's Medical Center, Shibukawa, Gunma, Japan

山口 岳史

Takeshi Yamaguchi

P1-110 集学的治療後の腹部高リスク神経芽腫患者における大動脈発育障害

Impaired Aortic Growth in Patients with Abdominal Neuroblastoma after Multimodal Therapy

千葉大学大学院医学研究院小児外科学

Department of Pediatric Surgery, Graduate School of Medicine, Chiba University, Chiba, Japan

武之内 史子

Ayako Takenouchi

P1-111 臍帯血移植後の再発神経芽腫にチオテパ/メルファランによる大量化学療法と自家末梢血幹細胞 移植を施行した 1 例

A case of relapsed neuroblastoma after cord blood transplantation treated with high-dose chemotherapy and autologous-PBSCT using thiotepa/melphalan regimen

熊本大学病院小児科

Department of Pediatrics, Kumamoto University Hospital, Kumamoto, Japan

阿南 正

Tadashi Anan

P1-112 強度を減弱した化学療法で治療を完遂した左異所性多嚢胞性異形成腎(MCDK)を持つ右副腎 神経芽腫の乳児例

A case with the right adrenal infantile neuroblastoma with left heterotopic polycystic dysplastic kidney (MCDK) completed treatment with reduced-intensity chemotherapy

独立行政法人国立成育医療研究センター小児がんセンター

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

森田 麻莉

Mari Morita

P1-113 カテコラミン過剰による症状を呈した神経芽腫の2例

Two cases of neuroblastoma producing catecholamines

北海道大学小児科/

自衛隊札幌病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University School of Medicine, Sapporo, Japan/

Department of Pediatrics, Japan Self Defense Forces Sapporo Hospital, Sapporo, Japan

酒井 祐貴

Yuki Sakai

P1-114 巨大肝転移により呼吸不全をきたした乳児神経芽腫例

Infantile neuroblastoma with respiratory failure due to abdominal distention caused by liver metastasis

札幌北楡病院小児思春期科

Department of Hematology/Oncology for Children and Adolescents, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

堀 大紀

Daiki Hori

P1-115 神経芽腫に対してジヌツキシマブを投与した4症例の全身管理

Management of dinutuximab for neuroblastoma: four pediatric cases

日本大学医学部小児科学

Department of Pediatrics, Nihon University School of Medicine, Tokyo, Japan

金澤 剛二

Koji Kanezawa

P1-116 高リスク神経芽腫治療後の晩期合併症として胸膜肺実質線維弾性症を認めた1例

Pleuroparenchymal fibrosis in a 9-year old treated for high-risk neuroblasto

日本赤十字社和歌山医療センター小児外科

Department of Pediatric Surgery, Japanese Red Cross Society, Wakayama Medical Center, Wakayama, Japan

横山 智至

Satoshi Yokoyama

P1-117 モザイク型 Turner 症候群女児の低身長に対する成長ホルモン療法中に発生した神経節芽腫の一例

Development of ganglioneuroblastoma during growth hormone therapy for short stature in a girl with mosaic Turner syndrome

東京慈恵会医科大学小児科

Department of Pediatrics, The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan

本多 隆也

Takaya Honda

ポスター9月30日(土)

9月30日(土) ポスター

ポスターセッション 15 その他の固形腫瘍 3

Poster Session 15 Miscellaneous solid tumors 3

17:20~18:40 ポスター会場

座長: 更科 岳大 旭川医科大学病院腫瘍センター

P2-001 頭頚部領域に多発した、乳児期発症の腹腔外発生デスモイド型線維腫症の治療経験

A clinical experience of multiple extra-abdominal desmoid-type fibromatosis arising in the head and neck region with onset in infancy

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院小児科

Department of Pediatrics, Tazuke Kofukai, Medical Research Institute, Kitano Hospital, Osaka, Japan

三上 真充

Masamitsu Mikami

P2-002 膀胱パラガングリオーマの 10 歳男児例

A case of 10-year-old boy with bladder paraganglioma

北海道大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

中島 理沙

Risa Nakashima

P2-003 中枢神経病変を呈した網膜芽細胞腫の男児例

Retinoblastoma with central nervous system involvement

北海道大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

長谷河 昌孝

Masataka Hasegawa

P2-004 悪性末梢神経鞘腫の多発肺転移・播種に対し、切除と metronomic chemotherapy により長期寛解 を得ている 1 例

Long Disease-Free Survival after Resection and Metronomic Chemotherapy for Multiple Lung Metastases of Malignant Peripheral Nerve Sheath Tumor

神奈川県立こども医療センター外科

Department of Surgery, Kanagawa Childrens Medical Center, Kanagawa, Japan

川見 明央

Akio Kawami

P2-005 幼児体幹原発 myofibroblastic tumors の 2 例

Two cases of myofibroblastic tumors in the trunk of infants

京都府立医科大学附属病院小児外科

Kyoto Prefectural University Hospital Pediatric Surgery

鈴木 健斗 Kento Suzuki P2-006 乳児期神経芽腫術後に blind loop をきたした空腸結腸瘻を長期見逃され AYA 期に膵頭部膵癌を発症した症例

Pancreatic cancer in an AYA case with a long-term undiagnosed blind loop syndrome by jejunocolic fistula after infantile neuroblastoma surgery

奈良県総合医療センター小児外科/

近畿大学奈良病院小児外科

Nara Prefecture General Medical Center/

Department of Pediatric Surgery, Kindai University Nara Hospital

中畠 賢吾

Kengo Nakahata

P2-007 便秘症・夜尿症に対する長期治療中に急激な腹痛が出現し、救急外来を受診した卵巣原発未分 化胚細胞腫の9歳女児

A 9-year-old girl with ovarian dysgerminoma visited the emergency room with abdominal pain during long treatment for constipation and enuresis

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院小児科

Department of Pediatrics, Medical Research Institute Kitano Hospital, PIIF Tazuke-kofukai

坂口 大典

Daisuke Sakaguchi

P2-008 巨大胸腺脂肪腫の1例

A case of giant thymolipoma

旭川医科大学外科学講座小児外科

Division of Pediatric Surgery, Department of Surgery, Asahikawa Medical University, Asahikawa, Japan

石井 聖也

Seiya Ishii

P2-009 重粒子線治療を行った胞巣状軟部肉腫の1例

A case of alveolar soft part sarcoma treated with heavy ion radiotherapy

神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科

Division of Hematology and Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan

松本 尚也

Naoya Matsumoto

P2-010 腹腔内リンパ管腫との鑑別を要した巨大卵巣粘液性腺腫

Giant ovarian mucinous cystadenoma requiring differentiation from intraperitoneal lymphangioma

天使病院小児科

Department of Pediatrics, Tenshi Hospital, Sapporo, Japan

鈴木 大介

Daisuke Suzuki

ポスターセッション 16 放射線治療、新規治療

Poster Session 16 Radiotherapy/Novel approach

17:20~18:40 ポスター会場

座長:藤 浩 国立成育医療研究センター

P2-011 横紋筋肉腫による脊髄圧迫に対する緊急放射線照射に合併した放射線腎症

Radiation nephropathy complicated by emergency irradiation for spinal cord compression by Rhabdomyosarcoma

兵庫県立こども病院血液腫瘍内科

Department of Hematology and Oncology, Kobe Childrens Hospital, Kobe, Japan

森 健

Takeshi Mori

P2-012 陽子線による全脳全脊髄照射の照射方法別比較と小児患者に対する初期経験

Comparison of craniospinal irradiation with proton beams by irradiation method and initial experience for pediatric patients

神戸陽子線センター放射線治療科

Department of Radiation Oncology, Kobe Proton Center, Kobe, Japan

福光 延吉

Nobuyoshi Fukumitsu

P2-013 外科的切除不能小児固形腫瘍に対する重粒子線治療の経験

Carbon ion radiotherapy for patients with unresectable pediatric solid tumor

神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科

Division of Hematology/Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Kanagawa, Japan

慶野 大

Dai Keino

P2-014 腫瘍選択性を最大化した polymer-conjugated pirarubicin (P-THP) の小児がんへの応用

Polymer-conjugated pirarubicin (P-THP) with maximized tumor-selectivity for childhood cancer treatment

東京都立小児総合医療センター検査科/

東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科

Department of Laboratory Medicine, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center/

Department of Hematology / Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center

牧本 敦

Atsushi Makimoto

ポスターセッション 17 リンパ腫

Poster Session 17 Lymphoma

17:20~18:40 ポスター会場

座長:小林 良二 札幌北楡病院小児思春期科

P2-015 小児ホジキンリンパ腫治療中に発症した脳静脈洞血栓症

A case of cerebral sinovenous thrombosis during treatment for pediatric Hodgkin lymphoma

大津赤十字病院小児科

Department of Pediatrics, Japanese Red Cross Otsu Hospital, Otsu, Japan

大封 智雄

Tomoo Daifu

P2-016 免疫チェックポイント阻害薬投与後に HLA 半合致同種造血幹細胞移植を施行した再発ホジキンリンパ腫の一例

A case of relapsed Hodgkin lymphoma treated with HLA-haploidentical allogeneic hematopoietic stem cell transplantation after immune checkpoint inhibitors

徳島大学病院小児科

Department of Pediatrics, Tokushima University Hospital, Tokushima, Japan

榊 優希

Yuki Sakaki

P2-017 免疫抑制療法で寛解に至った皮下脂肪織炎様 T 細胞リンパ腫の 1 例

A case of subcutaneous lipomatitis-like T-cell lymphoma in remission with immunosuppressive therapy

北九州市立八幡病院小児血液 • 腫瘍内科

Department of Pediatric Hematology/Oncology, Kitakyushu City Yahata Hospital, Kitakyushu, Japan

松石 登志哉

Toshiya Matsuishi

P2-018 小腸びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を発症した Gorham-Stout 病の一例

A case of diffuse large B cell lymphoma with Gorham-Stout disease

北里大学小児外科

Department of Pediatric Surgery, Kitasato University, Kanagawa, Japan

小川 祥子

Shoko Ogawa

P2-019 発熱と結節紅斑を呈し、皮下脂肪織炎様 T 細胞リンパ腫(SPTCL)と診断された 1 例

A case of subcutaneous panniculitis-like T-cell lymphoma (SPTCL) with fever and erythema nodosum

日本赤十字社和歌山医療センター

Department of Pediatrics, Japanese Red Cross Society Wakayama Medical Center

深尾 大輔

Daisuke Fukao

P2-020 先行治療相中に急性肺動脈血栓塞栓症により心肺停止を呈した T 細胞性リンパ芽球性リンパ腫の 1 例

A case of T-cell lymphoblastic lymphoma with cardiopulmonary arrest due to acute pulmonary artery thromboembolism during prephase

日本医科大学付属病院小児科

Department of Pediatrics, Nippon Medical School, Tokyo, Japan

福永 遼平

Ryohei Fukunaga

P2-021 骨髄浸潤を認めたホジキンリンパ腫の小児例

A pediatric case of Hodgkin lymphoma with bone marrow involvement

鳥取大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Tottori University Hospital

前島 敦 Atsushi Maejima

ポスターセッション 18 緩和医療、患児と家族の支援

Poster Session 18 Pallaiative care/Support for Children and their family

17:20~18:40 ポスター会場

座長:盛武 浩 宮崎大学医学部小児科

P2-022 単一施設における小児・AYA 世代がん患者に対するナルディジンの使用状況

Use of naldemedine in pediatric and AYA cancer patients at a single institution

埼玉県立小児医療センター

Saitama Prefectural Children's Medical Center, Saitama, Japan

渋谷 一彦

Kazuhiko Shibuya

P2-023 近畿ブロックにおける小児がんの患者家族のニーズに関する調査研究

Families' needs for pediatric oncology care in the Kinki area

大阪国際がんセンターがん対策センター

Cancer Control Center, Osaka International Cancer Institute

中田 佳世 Kayo Nakata

P2-024 小児がん患者に対する同時双方向遠隔授業を用いた高校生教育のガイドブックの作成

Practical Guidebook for Interactive Remote Classes for High School Students with Childhood Cancer

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan 宮地 充

Mitsuru Miyachi

P2-025 小児がん患者における小児科と産婦人科間の移行医療に関する実態調査

Survey of Transitional Care between Pediatrics and Obstetrics/Gynecology in Patients with Pediatric Cancer

聖マリアンナ医科大学産婦人科学

Department of Obstetrics and Gynecology, St. Marianna University School of Medicine

中村 健太郎

Kentaro Nakamura

P2-026 小児・思春期がん患者の健康管理促進〜健康管理応援ガイド作成の取り組み〜

Healthcare Support Guide for children and adolescent with cancer

公益財団法人がんの子どもを守る会

Childrens Cancer Association of Japan, Tokyo, Japan

川口 貴志

Takashi Kawaguchi

P2-027 神戸大学における小児がんサバイバーのスムーズなトランジションのための取り組み

Kobe University Initiatives for Transition of Pediatric Cancer Survivors

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野

Department of Pediatrics, Kobe University Graduate School of Medicine, Kobe, Japan

井上 翔太郎

Shotaro Inoue

P2-028 クリニックにおける長期フォローアップの実践

Long-term follow-up in clinics

医療法人社団千秋双葉会いなげ未来クリニック

Medical corporation association Senshufutabakai Inage Mirai Clinic

寺田 和樹

Kazuki Terada

ポスターセッション 19 胚細胞腫瘍、その他の固形腫瘍

Poster Session 19 Germ cell tumor/Miscellaneous solid tumors

17:20~18:40 ポスター会場

座長:高桑 恵美 恵佑会札幌病院病理診断科

P2-029 当院における小児卵巣腫瘍に対する臨床的検討

A Review of Ovarian Tumors in Children and Adolescent

北里大学医学部一般小児肝胆膵外科

Department of General Pediatric Hepato Biliary Pancreatic Surgery, Kitasato University, School of Medicine, Kanagawa, Japan

高安 肇

Hajime Takayasu

A case report of giant mature teratoma on face initially suspected lymphangioma in an infant

愛知医科大学小児科

P2-030

Department of Pediatrics, Aichi Medical University, Nagakute, Japan

リンパ管奇形との鑑別が困難であった顔面巨大奇形腫の1乳児例

太田 航貴

Kouki Oota

胎児期に発見された胃原発未熟奇形腫の1例 P2-031

A case of immature gastric teratoma found on antenatal ultrasound

杏林大学小児科

Department of Pediatrics, Kyorin University School of Medicine, Mitaka, Tokyo, Japan

安藤 理恵

Rie Ando

P2-032 新生児期と乳児期の心嚢内奇形腫の2例

Two cases of intrapericardial teratoma in the neonatal period and infancy

国立成育医療研究センター外科

Department of Pediatric Surgery, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

山本 裕輝

Yuki Yamamoto

初診時、両側肺多発転移を認めた縦隔原発絨毛癌の一例 P2-033

A case of primary mediastinal choriocarcinoma with multiple bilateral lung metastases

久留米大学医学部小児科学講座

The Department of Pediatrics and Child Health Kurume University School of Medicine

島田 翔

Sho Shimada

P2-034 13歳で腹腔鏡下大腸全摘、回腸嚢肛門吻合術を施行した家族性大腸腺腫症の1例

> A case of FAP treated with laparoscopic total colorectal resection with ileal pouch-anal anastomosis at the age of 13 years

千葉県こども病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Chiba Children's Hospital, Chiba, Japan

中田 光政

Mitsuyuki Nakata

P2-035 間欠的な肉眼的血尿を呈した ossifying renal tumor of infancy の新生児例

A neonatal case of ossifying renal tumor of infancy associated with intermittent gross hematuria

山梨大学医学部小児科学教室

Department of Pediatrics, School of Medicine, University of Yamanashi, Chuo, Yamanashi, Japan

日向 杏子 Kyoko Hinata

P2-036 新生児固形腫瘍症例の臨床的検討

Solid tumors in neonates: Our 15-year single institution's experience

鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Research Field Medicine and Health Sciences, Medical and Dental Sciences Area, Research and Education Assembly, Kagoshima University, Kagoshima, Japan

川野 孝文

Takafumi Kawano

P2-037 ALK 遺伝子再構成を認めた Fetal lung interstitial tumor の一例

Fetal lung interstitial tumor in an infant with ALK gene rearrangement

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野

Department of Pediatric Surgery, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan

玉城 昭彦

Akihiko Tamaki

P2-038 右腎および下大静脈合併切除を伴った小児後腹膜原発 EBV 関連平滑筋腫瘍の1例

Pediatric retroperitoneal primary EBV associated smooth muscle tumor with right kidney and inferior vena cava combined resection

大分大学医学部消化器小児外科

Department of Gastroenterological and Pediatric Surgery, Oita University Faculty of Medicine, Oita, Japan

小川 雄大

Katsuhiro Ogawa

P2-039 悪性ラブドイド腫瘍に対する頸部リンパ節郭清後に PET/CT で健側舌に偽陽性の集積を認めた 一小児例

Asymmetric tongue false-positive uptake of 18F–FDG following lymph node dissection in a patient with malignant rhabdoid tumor of the neck

東京都立病院機構東京都立小児総合医療センター総合診療科

Department of General Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan

松本 裕太

Yuta Matsumoto

ポスターセッション 20 造血細胞移植

Poster Session 20 Hematopoietic cell transplantation

17:20~18:40 ポスター会場

座長: 今井 耕輔 防衛医科大学校小児科

P2-040 当院における原発性免疫不全症に対する強化骨髄非破壊的前処置

Adjusted – intensity conditioning for inborn errors of immunity

大阪市立総合医療センター Osaka City General Hospital

東 紗希子

Sakiko Azuma

P2-041 臍帯血移植後に一次性生着不全を来たした Wiskott-Aldrich 症候群の一例

A case of Wiskott-Aldrich syndrome with primary graft failure after cord blood transplantation

岐阜市民病院小児科

Department of Pediatrics, Gifu Municipal Hospital, Tokyo, Japan

下澤 諒大

Masahiro Shimozawa

P2-042 血便が持続する慢性消化管 GVHD の幼児例対する糞便微生物叢移植の経験

Fecal microbiota transplantation in an infant with chronic gastrointestinal GVHD

愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター

Ehime University Hospital, Ehime, Japan

浮田 栞

Shiori Ukita

P2-043 移植関連血栓性微小血管症後にネフローゼ症候群を発症した KMT2A 再構成急性リンパ性白血病の 1 歳女児例

Nephrotic syndrome after transplant-related thrombotic microangiopathy in a one-year-old girl with KMT2A rearranged acute lymphoblastic leukemia

三重大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Mie University Hospital, Mie, Japan

奥村 陽介

Yosuke Okumura

P2-044 造血幹細胞移植後に耐糖能異常を来した原発性免疫不全症の2例

Impaired glucose tolerance following hematopoietic cell transplantation in patients with Primary Immunodeficiency: A report of two cases

北海道大学病院小児科

Department pf Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Hokkaido, Japan

菱村 希

Nozomi Hishimura

P2-045 多様な表現型を示す GATA1 関連先天性貧血に対する治療選択

Treatment Options for GATA1-Related Congenital Anemia with Diverse Phenotypes

九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka, Japan

足立 俊一

Shunichi Adachi

P2-046 全身型若年性特発性関節炎と急性骨髄性白血病を発症し、同種造血幹細胞移植により両疾患と もに寛解した一例

Remission of systemic juvenile idiopathic arthritis and acute myelogenous leukemia following allogeneic hematopoietic stem cell transplantation: A case report

横浜市立大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, Yokohama City University Hospital, Yokohama, Japan

山西 純 Jun Yamanishi

ポスターセッション 21 HLH/LCH、その他の血液疾患

Poster Session 21 HLH/LCH, Miscellaneous hematological disorders

17:20~18:40 ポスター会場

座長:塩田 曜子 国立成育医療研究センター小児がんセンター血液腫瘍科

P2-047 BRAF V600 遺伝子変異を有し vemurafenib で治療中の難治性 LCH の一例

A case of refractory LCH with BRAF V600 gene mutation treated with vemurafenib

和歌山県立医科大学小児科

Department of Pediatrics, Wakayama Medical University Graduate School of Medicine, Wakayama, Japan

市川 貴之

Takayuki Ichikawa

P2-048 B 前駆細胞性急性リンパ性白血病寛解導入療法中に発症する血球貪食性リンパ組織球症の検討

B-cell precursor acute lymphoblastic leukemia-associated hemophagocytic lymphhistiocytosis developed during the prednisolone pre-phase: A retrospective study

信州大学医学部小児医学教室

Department of Pediatrics, Shinshu University School of Medicine, Nagano, Japan

田邉 颯太

Sota Tanabe

P2-049 ランゲルハンス細胞組織球症の一卵性双生児例

Identical twins with Langerhans cell histiocytosis

防衛医科大学校小児科学講座

Department of Pediatrics, National Defense Medical College, Saitama, Japan

橋本 悠

Yu Hashimoto

P2-050 多彩な合併症を呈した難治性 EBV 関連血球貪食性リンパ組織球症の一例

A case of refractory EBV-associated hemophagocytic lymphohistiocytosis with multiple complications

旭川医科大学小児科

Asahikawa Medical University, Asahikawa, Hokkaido, Japan

福井 晨介

Shinsuke Fukui

P2-051 ルキソリチニブにて寛解維持を得た難治性 EBV 関連血球貪食性リンパ組織球症の 1 例

Successful maintenance of remission in a case of refractory EBV-associated hemophagocytic lymphohistiocytosis

信州大学医学部小児医学教室

Department of Pediatrics, Shinshu University School of Medicine, Matsumoto

大倉 絵梨

Eri Okura

P2-052 (^G

(^Gγ^Aγδβ)⁰-サラセミアの家族例

Familial cases of (^Gγ^Aγδβ)⁰-thalassemia

聖隷浜松病院小児科

Department of Pediatrics, Seirei Hamamatsu General Hospital, Shizuoka, Japan

高山 早紀 Saki Takayama

P2-053 イマチニブで病勢をコントロールできている白血病細胞の腸管浸潤を伴う c-kit 陽性の急性未分 化型白血病の 1 例

A case of c-kit positive acute undifferentiated leukemia with intestinal invasion controlled by Imatinib

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野

Department of Pediatrics, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University, Kagoshima, Japan

中村 達郎

Tatsuro Nakamura

P2-054 難治性顆粒球肉腫に対する遺伝子解析を基にした分子標的薬の検討

In vitro efficacy of molecular targeted drugs for refractory granulocyte sarcoma based on genetic analysis 愛媛大学医学部付附属病院小児科

Department of Pediatrics, Ehime University Hospital, Ehime, Japan

宮本 真知子 Machiko Miyamoto

ポスターセッション 22 その他 2

Poster Session 22 Miscellaneous 2

17:20~18:40 ポスター会場

座長:岡田 賢 広島大学大学院医系科学研究科小児科学

P2-055 小児血液・がん患者の長期フォローアップ体制整備のための疾患レジストリの構築:当科の事例から

Establishment of disease registry for long-term follow-up system of pediatric hematologic and cancer patients: A case study from our department

京都大学大学院医学研究科発達小児科学

Department of Pediatrics, Kyoto University Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan

岩井 直子 Naoko Iwai **P2-056** 大規模言語モデルを用いた AI の補助による EDC(Electronic Data Capture)データ入力の可能性 の検討

Exploring the Possibility of AI-assisted Electronic Data Capture (EDC) Data Entry Using Large Language Models (LLMs)

兵庫県立尼崎総合医療センター小児血液・腫瘍内科

Pediatric Hematology/Oncology, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

岩井 篤

Atsushi Iwai

P2-057 小児の VDC 療法におけるデクスラゾキサン併用時と非併用時の骨髄抑制レベルの比較

Comparison of Myelosuppression Levels in Pediatric VDC Therapy with and without Dexrazoxane

国立成育医療研究センター小児がんセンター

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development

清谷 知賀子

Chikako Kiyotani

P2-058 当科における小児がん患者に対する妊孕性温存療法の取り組み

Approach to fertility preservation in pediatric cancer patients

三重大学医学部附属病院消化管 • 小児外科

Department of Gastrointestinal and Pediatric Surgery, Mie University Graduate School of Medicine, Mie, Japan

松下 航平

Kohei Matsushita

P2-059 小児がん患者の移行期医療に関する実態調査~産婦人科領域に中心に~

Questionnaire survey of transitional care for pediatric cancer patients from pediatric to obstetrics and gynecology

北海道大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

寺下 友佳代

Yukayo Terashita

P2-060 亜鉛サプリメントの長期内服で好中球減少と大球性貧血を来した症例

A case of neutropenia and macrocytic anemia due to zinc excess associated with long-term zinc supplements

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野

Department of Pediatrics, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima, Japan

徳重 沙樹

Saki Tokushige

Study on sharing physical therapy information in solid tumor treatment

地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立小児医療センター保健発達部

Department of Health Development, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

白子 淑江

Yoshie Shirako

P2-062 Bcor-ITD マウスの胎仔および胎盤の観察

Observations on embryo and placenta of Bcor-ITD mice

国立成育医療研究センター小児血液・腫瘍研究部

Department of Pediatric Hematology and Oncology Research, National Research Institute for Child Health and Development, Tokyo, Japan

上野 瞳

Hitomi Ueno

ポスターセッション 23 止血・血栓、血小板

Poster Session 23 Thrombosis and Hemostasis/Platelet

17:20~18:40 ポスター会場

座長:森 麻希子 埼玉県立小児医療センター

P2-063 インヒビター保有血友病 A に対する Emicizumab 管理下における第 VIII 因子製剤再曝露後インヒビターの変化

Changes In Inhibitors After Re-exposure To Factor VIII Concentrate During Emicizumab Prophylaxis In Children With Hemophilia A With Inhibitors

宮城県立こども病院血液腫瘍科

Department of Hematology and Oncology, Miyagi Children's Hospital, Miyagi, Japan

小寺 麻実

Asami Kodera

P2-064 Von Willebrand 病 2N 型様の経過を呈した血友病 A の 3 歳男児例

A 3-year-old boy with hemophilia A presented with a clinical course consistent with type 2N von Willebrand disease

成田赤十字病院小児科

Department of Pediatrics, Japanese Red Cross Narita Hospital, Narita, Japan

石津谷 友昭

Tomoaki Ishizuya

P2-065 6 番染色体部分欠失による多発奇形を合併した先天性 XIII 因子欠乏症

Congenital Factor XIII deficiency with multiple malformation due to partial deletion of chromosome 6

兵庫県立こども病院血液・腫瘍内科

Department of Hematology and Oncology, Kobe Children's Hospital, Hyogo, Japan

兵頭 さやか

Sayaka Hyodo

P2-066 電撃性紫斑を契機に診断した先天性プロテイン C 欠損症の新生児例

Purpura fulminans in a newborn infant with severe congenital protein C deficiency

金沢医科大学小児科

Department of Pediatrics, Kanazawa Medical University, Ishikawa, Japan

岡田 直樹 Naoki Okada P2-067 乳児血友病 A の診断時に詳細な問診で出血傾向のある女性親族を同定し、速やかに保因者外来 につなげられた 1 家系

Detailed interview at the diagnosis of infantile hemophilia A led to prompt medical care for female relatives with bleeding tendency

産業医科大学小児科

Department of Pediatrics, University of Occupational and Environmental Health, Fukuoka, Japan

大内田 史織

Shiori Ouchida

P2-068 抗体製剤と VIII 因子製剤を併用した血友病 A に対する個別化治療の試み

Trial of individualized treatment for hemophilia A with a combination of antibody and factor VIII preparations

岩手医科大学小児科

Department of Pediatrics, Iwate Medical University School of Medicine, Yahaba, Japan

遠藤 幹也

Mikiya Endo

P2-069 MYH9 異常症の診断と治療

Diagnosis and treatment of MYH9 disorder with congenital thrombocytopenia based on a Japanese registry study

国立成育医療研究センター血液内科/

国立成育医療研究センター教育研修センター

Division of Hematology, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan/

Center for Postgraduate Education and Training, NCCHD, Tokyo, Japan

坂本 淳

Atsushi Sakamoto

P2-070 免疫性血小板減少性紫斑病の経過中に全身性エリテマトーデスを発症した1例

Systemic lupus erythematosus with elevated antinuclear antibodies and decreased complement during follow-up of immune thrombocytopenia: A case report

順天堂大学医学部附属練馬病院/

順天堂大学医学部附属浦安病院小児科

Department of Pediatrics, Juntendo University Nerima Hospital, Tokyo, Japan/

Department of Pediatrics, Juntendo University Urayasu Hospital, Chiba, Japan

鈴木 恭子

Kyoko Suzuki

P2-071 生後2ヶ月児に発症した免疫性血小板減少症の一例

A case report of infancy-onset immune thrombocytopenia

岐阜市民病院小児血液疾患センター Gifu Municipal Hospital, Gifu, Japan

宮部 亜里紗

Arisa Miyabe

ポスターセッション 24 ALL 2

Poster Session 24 ALL 2

17:20~18:40 ポスター会場

座長:康 勝好 埼玉県立小児医療センター血液腫瘍科

P2-072 CAT-療法および臍帯血移植後に CD19 loss で再発した KMT2A-MLLT3 陽性 BCP-ALL の遺伝学的解析

Genetic analysis of relapsed KMT2A-MLLT3 fusion positive BCP-ALL with CD19 loss after CAR-T therapy and cord blood transplantation

京都大学大学院医学研究科発達小児科学

Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan

内原 嘉仁

Yoshinori Uchihara

P2-073 NUDT15 多型を持つ小児急性リンパ性白血病患者に対して早期強化療法における 6-MP の減量 は必要か?

Is dose modification of 6-mercaptopurine necessary for patients with NUDT15 variant in early intensification therapy for childhood acute lymphoblastic leukemia?

北海道大学大学院医学研究院小児科学教室/

北海道大学大学院歯学院小児•障害者歯科学教室

Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine, Hokkaido, Japan/

Department of Pediatric Dentistry, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine, Hokkaido, Japan

趙継美

Jimei Zhao

P2-074 TUBB2A 遺伝子異常による滑脳症の男児に発症した B 前駆細胞性急性リンパ性白血病の一例

A case of B cell precursor acute lymphoblastic leukemia developed in a boy with TUBB2A variant-related lissencephaly

山梨大学医学部小児科学講座

Department of Pediatrics, Yamanashi University School of Medicine, Yamanashi, Japan

玉井 望雅

Minori Tamai

P2-075 IgH 再構成未検出 BCP-ALL における IgH 領域の広範囲 deletion の検出

Detection of extensive deletion of IgH region in IgH rearrangement undetected BCP-ALL cases

国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター高度診断研究部

Department of Advanced Diagnosis, Clinical Research Center, National Hospital Organization Nagoya Medical Center

飯島 友加

Yuka Iijima

P2-076 当院において CAR-T 療法を施行した再発難治 BCP-ALL の 5 例

Cases of relapsed and refractory B cell precursor-acute lymphoblastic leukemia treated with chimeric antigen receptor T cell therapy

横浜市立大学附属病院小児科

Department of Pediatrics, Yokohama City University Hospital, Kanagawa, Japan

栗田 大輔

Daisuke Kurita

P2-077 末梢血 cell free DNA の MRD が骨髄・髄外病変の再発予測に有用であった KMT2A-AFF1 陽性 B-ALL の一例

MRD measurement using plasma cell free DNA enabled early detection of relapse in KMT2A-AFF1 positive B-ALL with extramedullary lesions

愛媛大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Ehime University Hospital

岩本 麻友美

Mayumi Iwamoto

P2-078 MCL1 過剰発現をみとめた骨髄性白血病へ lineage switch をきたした治療抵抗性 KMT2A 再構成 陽性急性リンパ性白血病

MCL1 overexpression in refractory KMT2A-r acute lymphoblastic leukemia with lineage switching in myeloid leukemia

琉球大学病院小児科

Department of Pediatrics, University of the Ryukyus Hospital

浜田 聡

Satoru Hamada

P2-079 重症感染および薬剤毒性のためブリナツモマブ療法を選択した成人 Down 症候群急性リンパ性 白血病の 1 例

Blinatumomab may replace first line chemotherapy in an adult patient of ALL with Down syndrome with severe infection and toxicity

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター小児・思春期腫瘍科

Department of Pediatrics, NHO Kyushu Cancer Center, Fukuoka, Japan

東矢 俊一郎

Shunichiro Toya

P2-080 大血管転位症術後に発症した急性リンパ性白血病に対して、アンスラサイクリンを含まない治療を行った一例

A child case with post-operative transposition of the great arteries and acute lymphoblastic leukemia treated with chemotherapy omitting anthracyclines

新潟大学医歯学総合病院小児科

Department of Pediatrics, Niigata University School of Medicine, Niigata, Japan

川上 優吾

Yugo Kawakami

P2-081 AML 型治療が有効だった KMT2A-ELL と 5q 欠失を有する T 細胞性急性リンパ性白血病

T-cell acute lymphocytic leukemia with KMT2A-ELL and 5q deletion that responded to AML-type treatment

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野

Department of Pediatrics, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima, Japan

中川 俊輔

Shunsuke Nakagawa

ポスターセッション 25 AML

Poster Session 25 AML

17:20~18:40 ポスター会場

座長: 辻本 信一 横浜市立大学附属病院

P2-082 急性骨髄性白血病症例の初発時免疫グロブリン値と予後の関係

Impacts of increased level of immunoglobulin at diagnosis on the clinical outcomes in patients with acute myeloid leukemia

札幌北楡病院小児思春期科

Hematology/Oncology for Children and Adolescents, Sapporo Hokuyu Hospital, Sapporo, Japan

松島 悟

Satoru Matsushima

Acute pancreatitis in children during chemotherapy for acute myeloid leukemia; report of three cases

成田赤十字病院小児科

Department of Pediatrics, Japanese Red Cross Narita Hospital, Chiba, Japan

高橋 聡子

Satoko Takahashi

P2-084 日齢 43 で急性単球性白血病と診断された Noonan 症候群の 1 例

An infant with Noonan syndrome diagnosed with acute monocytic leukemia at 43-day-old

産業医科大学小児科

Department of Pediatrics, University of Occupational and Environmental Health, Fukuoka, Japan

宮本 智成

Tomonari Miyamoto

P2-085 骨髄肥満細胞症に併発した KIT D816 変異陽性の RUNX1-RUNX1T1 陽性急性骨髄性白血病の一例

A pediatric case of KIT D816 mutated RUNX1-RUNX1T1-positive acute myeloid leukemia with bone marrow mastocytosis

長崎大学病院小児科学教室

Department of Pediatrics, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan

谷岡 真司 Shinji Tanioka P2-086 二次性白血病の心筋病変により死亡した Down 症女児の1例

Cardiac myeloid sarcoma of secondary leukemia with Down's syndrome

順天堂大学小児科

Department of Pediatrics, Juntendo University Faculty of Medicine

富田 理

Osamu Tomita

P2-087 急性肝不全を合併し急激な経過を辿った急性骨髄性白血病の1例

A case of acute myelogenous leukemia with acute hepatic failure

埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan

金子 綾太

Ryota Kaneko

P2-088 肝移植後の化学療法で救命し得た急性肝不全を呈した急性巨核芽球性白血病

Successful treatment with chemotherapy following liver transplantation in an infant with acute myelomegakaryoblastic leukemia presenting with acute liver failure

自治医科大学小児科学

Department of Pediatrics, Jichi Medical University School of Medicine, Shimotsuke, Japan

吉成 裕紀

Hiroki Yoshinari

P2-089 急性前骨髄球性白血病に対する分化誘導療法中に急性心筋炎を発症した 11 歳男児例

An 11-year-old boy with acute myocarditis during differentiation therapy for acute promyelocytic leukemia 順天堂大学小児科

Department of Pediatrics, Juntendo University, Tokyo, Japan

丸山 和隆

Kazutaka Maruyama

P2-090 混合形質性急性白血病を発症した KMT2A 再構成乳児急性リンパ性白血病の 1 歳女児例

1-year-old girl case of mixed phenotype acute leukemia with KMT2A rearranged

三重大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Mie University, Mie, Japan

高祖 惇

Atsushi Kohso

P2-091 初発から9年後に皮下腫瘤として再発した急性骨髄性白血病の1例

Relapsed acute myeloid leukemia with myeloid sarcoma 9 years after initial onset

岐阜市民病院小児血液疾患センター Gifu Municipal Hospital, Gifu, Japan

平手 友章

Tomoaki Hirate

ボ ス タ ー9月30日(土)

ポスターセッション 26 外科治療 2

Poster Session 26 Surgery 2

17:20~18:40 ポスター会場

座長:河原 仁守 北海道大学消化器外科 |

P2-092 腹部鈍的外傷を契機に発見され、診断に難渋した膵鉤部 Solid-pseudopapillary neoplasm の 1 例

A case of a pancreatic solid-pseudopapillary neoplasm with atypical presentation following blunt abdominal trauma

医学研究所北野病院小児外科

Department of Pediatric Surgery, Medical Research Institute Kitano Hospital, Osaka, Japan

園田 真理

Mari Sonoda

P2-093 神経芽腫に対する外科療法時に腎合併切除を施行された症例のまとめ

Summary of nephrectomy cases for neuroblastoma

大阪市立総合医療センター

Department of Pediatric Surgery, Osaka City General Hospital, Osaka, Japan

高間 勇一

Yuichi Takama

P2-094 当院で手術加療を行った仙尾部奇形腫の後方視的検討

A retrospective study of sacrococcygeal teratoma in our institution

長野県立こども病院外科

Department of Pediatric Surgery, Nagano Children Hospital, Nagano, Japan

田中 正史

Masafumi Tanaka

P2-095 ALL 治療中に生じた重症膵炎に対して後腹膜膵液瘻ドレナージを含めた集学的治療を要した1例

A case of severe leuinase pancreatitis during ALL treatment requiring multidisciplinary therapy including retroperitoneal pancreatic fluid retention drainage

群馬県立小児医療センター外科

Department of Surgery, Gunma Children's Medical Center

西 明

Akira Nishi

P2-096 当院における遺伝性球状赤血球症に対する外科治療の検討

Evaluation of Timing of the Surgical Intervention for Hereditary Spherocytosis in Our Institution

久留米大学医学部外科学講座小児外科部門

Department of Pediatrics Surgery, Kurume University Graduate School of Medicine, Fukuoka, Japan

高城 翔太郎
Shotaro Taki

P2-097 膵尾部原発の SPN に合併した左側門脈圧亢進症の小児例

Left-sided portal hypertension caused by a solid pseudopapillary neoplasm of pancreas tail in a child: case report

筑波大学医学医療系小児外科/ 聖マリアンナ医科大学小児外科

Department of Pediatrics Surgery, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, Ibaraki, Japan/Department of Pediatric Surgery, St. Marianna University of Medicine, Kawasaki, Japan

新開 統子

Toko Shinkai

P2-098 外科的摘出術を施行した腹部原発悪性リンパ腫の2例

Two cases of abdominal malignant lymphoma underwent surgical resection

獨協医科大学病院小児外科/獨協医科大学大学院腫瘍外科

Division of Pediatric Surgery, Dokkyo Medical University Hospital, Tochigi, Japan/ Surgical Oncology Graduate School of Medicine Dokkyo Medical University, Tochigi, Japan

鈴木 完

Kan Suzuki

P2-099 ロボット支援腹腔鏡下肝部分切除術を施行した肝芽腫再々発の1例

A case of recurrent hepatoblastoma treated with robot-assisted laparoscopic partial hepatectomy

藤田医科大学医学部医学科小児外科学講座

Department of Pediatric Surgery, Fujita Health University, Toyoake, Japan

直江 篤樹

Atsuki Naoe

ポスターセッション 27 支持治療

Poster Session 27 Supportive care

17:20~18:40 ポスター会場

座長:五十嵐 敬太 北海道立子ども総合医療療育センター

P2-100 小児がん経験者における予防接種に関するアンケート調査: TCCSG コホート研究

Questionnaire survey on vaccination after cancer treatment among childhood cancer survivors: TCCSG cohort study

東京小児がん研究グループ(TCCSG) 長期フォローアップ委員会/

国立成育医療研究センター小児がんセンター/

国立成育医療研究センター感染症科

Tokyo Children's Cancer Study Group (TCCSG) long-term follow-up committee, Tokyo, Japan/

Children's Cancer Center, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan/

Department of Infectious Diseases, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan

松井 俊大

Toshihiro Matsui

P2-101 重症ビンクリスチン関連末梢神経障害に対し単関節タイプ HAL を使用した足関節背屈トレーニングが奏功した一例

Effectiveness of monoarticular hybrid assistive limb for limited ankle dorsiflexion range of motion due to severe vincristine-induced peripheral neuropathy

岡山ロボケアセンター株式会社/

倉敷中央病院小児科

Okayama Robocare Center, Okayama, Japan/

Department of Pediatrics, Kurashiki, Japan

小笠 佑輔

Yusuke Ogasa

P2-102 皮下埋没型中心静脈ポートの石灰化による強固な癒着のため開胸抜去術を要した一例

A case of calcified subcutaneous central venous access port requiring a thoracotomy for the removal

群馬県立小児医療センター

Gunma Children's Medical Center

飯島 真由子

Mayuko Iijima

Sinusoidal obstruction syndrome during induction remission therapy for late bone marrow alone relapsed BCP-ALL

広島赤十字 · 原爆病院小児科

Department of Pediatrics, Hiroshima Red Cross Hospital & Atomic-bomb Survivors Hospital, Hiroshima, Japan

田中 清人

Kiyoto Tanaka

P2-104 急性骨髄性白血病の化学療法中に発症した Exophiala dermatitidis によるカテーテル関連血流感染症の 1 例

A case of catheter infection by Exophiala dermatitidis during chemotherapy for acute myeloid leukemia

高知大学医学部小児思春期医学

Department of Pediatrics, Kochi University, Kochi, Japan

森下 祐介

Yusuke Morishita

P2-105 化学療法中に貧血性網膜症を合併した BCOR 関連肉腫の女子例

A girl of BCOR sarcoma with anemic retinopathy during chemotherapy

島根大学医学部小児科

Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Shimane University, Shimane, Japan

小山 千草

Chigusa Oyama

P2-106 慢性 GVHD の治療中にアスペルギルス性眼内炎を起こした 1 例

Aspergillus endophthalmitis during treatment for chronic graft-versus-host disease

獨協医科大学小児科学

Department of Pediatrics, Dokkyo Medical University School of Medicine, Tochigi, Japan

福島 啓太郎 Keitaro Fukushima

P2-107 造血細胞移植後の肝障害の鑑別に MRI が有用であった輸血後鉄過剰症の 2 例

Two cases of post-transfusion iron overload in which MRI was useful for differentiating liver injury after hematopoietic stem cell transplantation

岡山大学病院小児科

Department of Pediatrics, Okayama University Hospital, Okayama, Japan

鷲尾 佳奈

Kana Washio

P2-108 急性白血病の治療中に深在性真菌症を合併し、抗真菌薬の長期投与中に心不全を生じた一例

A case of deep mycosis complicated by treatment of acute leukemia and heart failure during long-term antifungal therapy

高知医療センター小児科

Department of Pediatrics, Kochi Health Sciences Center, Kochi, Japan

石井 雅人

Masato Ishii

ポスターセッション 28 脳腫瘍、神経芽腫

Poster Session 28 Brain tumor

17:20~18:40 ポスター会場

座長:長 祐子 北海道大学病院

P2-109 集学的治療により救命が得られた肝腫大を伴う乳児神経芽腫の一例

Infantile neuroblastoma with massive hepatomegaly requiring multidisciplinary treatment

東京都立小児総合医療センター

Tokyo Metropolitan Children's Medical Center

林 泰志

Hiroshi Hayashi

P2-110 初発時に多発播種病変を認めたびまん性正中グリオーマの一例

Diffuse midline glioma with multiple disseminated lesions at initial diagnosis

滋賀医科大学医学部附属病院小児科

Department of Pediatrics, Shiga University of Medical Science Hospital

池田 勇八

Yuhachi Ikeda

P2-111 難治性低ナトリウム血症を合併し、トルバプタンが有効であった乳児高悪性度神経膠腫の一例

Infantile high-grade glioma with refractory hyponatremia that responded to tolvaptan therapy: A case report

旭川医科大学小児科

The Department of Pediatrics, Asahikawa Medical University, Asahikawa, Japan

櫻井 由香里

Yukari Sakurai

P2-112 術前の mTOR 阻害剤投与により良好に切除し得た上衣下巨細胞性星細胞腫の 1 例

Successful recection of large subependymal giant cell astrocytoma by using presurgical mTOR inhibitor 愛媛県立中央病院小児科

Department of Pediatrics, Ehime Prefectural Central Hospital, Ehime, Japan

永井 功造

Kozo Nagai

P2-113 札幌市生後 18 ヶ月神経芽腫マススクリーニング施行期間における北海道内神経芽腫発症例の検討

Analysis of Neuroblastoma in Hokkaido during the Period of Mass Screening at 18-months of Age in Sapporo

北海道大学病院小児科

Department of Pediatrics, Hokkaido University Hospital, Sapporo, Japan

長 祐子

Yuko Cho

P2-114 急性期にサイロ形成による腹腔内の減圧を行い救命しえた神経芽腫 stage4S の乳児例

Effective decompression by surgical treatment with silo for severe hepatomegaly of an infant of neuroblastoma stage 4S

兵庫県立尼崎総合医療センター小児科

Department of Pediatrics, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, Hyogo, Japan

山形 大輝

Daiki Yamagata

ポスターセッション 29 会長招待演題

Poster Session 29 Invited Papers

17:20~18:40 ポスター会場

座長:吉田 奈央 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院小児医療センター血液 腫瘍科

P2-115 Integrative health consultation (IHC) for childhood cancer survivors developed by Korean Association for Children with Leukemia & Cancer (KACLC)

Korean Association for Children with Leukemia and Cancer, Korea

Jong Jin Seo

P2-116 Hearing impairment in childhood cancer survivors - A 23-year retrospective study

Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Korea

Hee Young Ju

P2-117 Pharmacokinetic profiles of melphalan using population pharmacokinetic model in pediatric patients

Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul National University Cancer Research Institute, Republic of Korea

Jung Yoon Choi

P2-118 Comparison of Busulfan-Based and Treosulfan-Based Conditioning Regimens for Autologous Stem Cell Transplantation in Patients with High-Risk Neuroblastoma

Department of Pediatrics, Chosun University Hospital, Korea

Young Kwon Koh

索引

座長・モデレーター索引

氏 名 演題番号	氏名演題番号
あ	P1-067 \sim P1-076
浅野みどり [ASANO, MIDORI] NSSY II-1 ~ NSSY II-4	小川 淳 [OGAWA, ATSUSHI] OS10-1~OS10-7
足立 壯一[ADACHI, SOUICHI] CA	小川 純子 [OGAWA, JUNKO] NO3-1~NO3-3
$_{ m JS1-1}\sim$ $_{ m JS1-4}$	小川千登世 [OGAWA, CHITOSE] SP-1 \sim SP-6
荒川ゆうき [ARAKAWA, YUKI] OS22-1 ~ OS22-7	奥山 宏臣 [OKUYAMA, HIROOMI] OS2-1~OS2-7
	押切 美佳 [OSHIKIRI, MIKA] NO7-1~NO7-4
C)	小関 道夫 [OZEKI, MICHIO] P1-021~P1-027
家原 知子 [IEHARA, TOMOKO] OS5-1~OS5-7	小野 滋 [ONO, SHIGERU] SY2-1 \sim SY2-4
五十嵐敬太 [IGARASHI, KEITA] P2-100 ~ P2-108	
井口 晶裕 [IGUCHI, AKIHIRO] OS27-1~OS27-7	か
石田也寸志 [ISHIDA, YASUSHI] OS16-1 ~ OS16-6	加藤 格 [KATO, ITARU] P1-001~P1-010
石原 卓 [ISHIHARA, TAKASHI] OS24-1~OS24-7	加藤 元博 [KATO, MOTOHIRO] JS3-1~JS3-4
磯田 健志 [ISODA, TAKESHI] SY9-1 \sim SY9-4	AAL1 \sim AAL4
市村 幸一[ICHIMURA, KOICHI] OS6-1~OS6-7	金兼 弘和 [KANEGANE, HIROKAZU] OS27-1 ~ OS27-7
犬飼 岳史 [INUKAI, TAKESHI] OS13-1~OS13-7	上條 岳彦 [KAMIJO, TAKEHIKO] P1-108~P1-117
井上 健 [INOUE, TAKESHI] SY10-1 \sim SY10-4	上別府圭子 [KAMIBEPPU, KIYOKO] HT3
今井 耕輔 [IMAI, KOHSUKE] P2-040~P2-046	$NSAS \sim NSAS-3$
今井 千速 [IMAI, CHIHAYA] OS13-1~OS13-7	神谷 尚宏 [KAMIYA, TAKAHIRO] SY1-1~SY1-4
今村 俊彦 [IMAMURA, TOSHIHIKO] OS15-1~OS15-6	川井 章 [KAWAI, AKIRA] OS10-1~OS10-7
入江 亘 [IRIE, WATARU] NSIS	川久保尚徳 [KAWAKUBO, NAONORI] SY8-1 ~ SY8-6
NO2-1 \sim NO2-4	$OS2-1 \sim OS2-7$
	河原 仁守 [KAWAHARA, INSU] P2-092~P2-099
j	
上原秀一郎 [UEHARA, SHUICHIRO] OS23-1 ~ OS23-7 梅田 雄嗣 [UMEDA, KATSUTSUGU] OS8-1 ~ OS8-8	き 北河 徳彦 [KITAGAWA, NORIHIKO] P1-100~P1-107
作出 庭門 [UMEDA, KAISUISUGU] US8-1 ~ US8-8	
3	木下 学 [KINOSHITA, MANABU] OS6-1 ~ OS6-7 木下 義晶 [KINOSHITA, YOSHIAKI] SY2-1 ~ SY2-4
え 海老原康博 [EBIHARA, YASUHIRO] OS8-1 ~ OS8-8	71-091 ~ P1-099
(世紀) 原刊 [EBIHAKA, TASUHIKO] US0-1 US0-0	11-071 11-077
お	<
大植 孝治 [OUE, TAKAHARU] OS23-1 ~ OS23-7	工藤 寿子 [KUDO, KAZUKO] OS20-1~OS20-7
大賀 正一[OHGA, SHOUICHI] JS1-1~JS1-4	工藤 耕 [KUDO, KO] OS9-1~OS9-7
BS-1 \sim BS-5	栗林 佑季 [KURIBAYASHI, YUKI] NSES
$SY3-1 \sim SY3-4$	黒田 達夫 [KURODA, TATSUO] OS21-1~OS21-7
AAL1 ~ AAL4	
大喜多 肇 [OKITA, HAJIME] OS14-1~OS14-6	Z
大曽根眞也 [OSONE, SHINYA] OS19-1 ~ OS19-7	康 勝好 [KOH, KATSUYOSHI] SY8-1~SY8-6
大園 秀一[OZONO, SHUICHI] OS17-1~OS17-6	P2-072 ~ P2-081
大西 文子 [ONISHI, FUMIKO] NO6-1 ~ NO6-3	古賀 友紀 [KOGA, YUHKI] OS26-1~OS26-6
大平 美紀 [OHIRA, MIKI] OS14-1~OS14-6	古藤 幸子 [KOTO, SACHIKO] PFP-1~PFP-3
岡田 賢 [OKADA, SATOSHI] P2-055 ~ P2-062	後藤 裕明 [GOTO, HIROAKI] OS12-1~OS12-7
岡本 康裕 [OKAMOTO, YASUHIRO] SL	小林 良二 [KOBAYASHI, RYOJI] SY3-1 ~ SY3-4
- -	- -

	氏 名 演題番号		氏 名	演題番号
	P2-015 \sim P2-0.	1		
五味	玲 [GOMI, AKIRA] SY6-1 \sim SY6		祐子 [CHO, YUKO]	$\overline{\text{OS28-1} \sim \text{OS28-6}}$
近藤	样子 [KONDO, YOSHIKO] NO4-1~NO4	4		$P2-109 \sim P2-114$
今野	美紀 [KONNO, MIKI] NSEL	I		JS2-1 \sim JS2-4
	NSSY II-1 \sim NSSY II	4		
		つ		
さ		<u></u> 辻本	信一[TSUJIMOTO, SHINICHI	P2-082 \sim P2-091
齋藤	祐介 [SAITO, YUSUKE] OS1-1 ∼ OS1			
酒井	道生 [SAKAI, MICHIO] SY7-1 ~ SY7			
坂下	一夫 [SAKASHITA, KAZUO] OS5-1 \sim OS5		隆生 [DEGUCHI, TAKAO]	$AS-1 \sim AS-4$
坂本	謙一[SAKAMOTO, KENICHI] OS15-1~OS15		友佳代 [TERASHITA, YUKAYO]	
櫻井	晃洋 [SAKURAI, AKIHIRO] OL-1~OL		君典 [TERUI, KIMINORI]	$OS4-1 \sim OS4-7$
笹木	忍[SASAKI, SHINOBU] NSWS~NSWS			
笹原	洋二 [SASAHARA, YOJI] OS9-1~OS9	_	# 7. ITOMIOVA AVIVOI	NO12.1 - NO12.4
佐藤 佐野	第 [SATO, ATSUSHI] OS12-1 \sim OS12 秀樹 [SANO, HIDEKI] OS7-1 \sim OS7		晶子 [TOMIOKA, AKIKO] 大輔 [TOMIZAWA, DAISUKE]	NO13-1 \sim NO13-4
佐野	秀樹 [SANO, HIDEKI] OS7-1 \sim OS7 弘純 [SANO, HIROZUMI] OS19-1 \sim OS19		入柵 [TOMIZAWA, DAISUKE]	$SP-1 \sim SP-6$ $SY9-1 \sim SY9-4$
更科	岳大 [SARASHINA, TAKEO] SY4-1~SY4			319-1 319-4
久和	P2-001 \sim P2-0			
	12-001 12-0	。 - <u>- 後</u> - - 長江	千愛 [NAGAE, CHIAI]	$OS24-1 \sim OS24-7$
I.		中沢	洋三 [NAKAZAWA, YOZO]	$P1-077 \sim P1-080$
塩田	曜子 [SHIODA, YOKO] P2-047 ~ P2-0:	_	美智枝 [NAGAYOSHI, MICHIE]	$NO8-1 \sim NO8-4$
柴	徳生 [SHIBA, NORIO] OS4-1 ~ OS4		屋祐子 [NAGOYA, YUKO]	NO5-1 \sim NO5-4
塩飽	仁 [SHIWAKU, HITOSHI]NSSY I-1 ~ NSSY I			
	-	に		
す		新家	一輝 [NIINOMI, KAZUTERU]	$NO10-1 \sim NO10-4$
末延	聡一[SUENOBU, SOUICHI] OS18-1∼OS18		信博 [NISHIO, NOBUHIRO]	$SY5-1 \sim SY5-4$
せ		の		
関水	匡大 [SEKIMIZU, MASAHIRO] OS25-1 \sim OS25	6 野上	恵嗣 [NOGAMI, KEIJI]	$\rm SY7-1 \sim SY7-5$
そ		は		
副島	俊典 [SOEJIMA, TOSHINORI]		•	SSY I-1 \sim NSSY I-3
		橋井	佳子 [HASHII, YOSHIKO]	$os22-1 \sim os22-7$
た	H m. c. m. v. ovv	橋本	孝之 [HASHIMOTO, TAKAYUI	_
多賀	崇[TAGA, TAKASHI] OS16-1~OS16		大一郎 [HASEGAWA, DAIICHII	=
高木	正稔 [TAKAGI, MASATOSHI] SY10-1 ~ SY10		大輔 [HASEGAWA, DAISUKE]	
高桑	恵美 [TAKAKUWA, EMI] P2-029~P2-02		米紀 [HAMADA, MAKI]	NSWS ~ NSWS-2
高橋	健夫 [TAKAHASHI, TAKEO] JS5-1 ~ JS5		裕子 [HAMADA, YUKO]	HT4
高橋	義行 [TAKAHASHI, YOSHIYUKI] JE-1~JE 知意 [TAKI TOMOHIKO] OS21 1~OS21		喜代 [HAMANAKA, KIYO]	NO11-1 \sim NO11-4
他 滝田	智彦 [TAKI, TOMOHIKO] OS21-1 \sim OS21 順子 [TAKITA, JUNKO] JS3-1 \sim JS3			
	相子 [TAKENOUCHI, NAOKO] NO1-1~ NO1		知郎 [HISHIKI, TOMORO]	BS-1 ~ BS-5
田尻	N. In John	5	THAP [INDINKI, TOMOKO]	HT1
	運竜平 [TATARA, RYOHEI] OS20-1~OS20		美佳 [HIRATA, MIKA]	NSEL II
ノ山市	, [1711711015, 101 O11111] O520-1 O520	, гш	Д. [IIII. III., MIII.	HOEL II

	氏 名	演題番号		氏名	演題番号
	人 1	快起番り			一
		NSIS	む		
平松	英文 [HIRAMATSU, HIDEFUM	II] SY1-1 \sim SY1-4	村松	秀城 [MURAMATSU, HIDEKI] P1-028 ~ P1-0
平山	雅浩 [HIRAYAMA, MASAHIRO]] OS17-1 \sim OS17-6			
			ŧ		
ふ			森界	抹希子 [MORI, MAKIKO]	P2-063 ~ P2-0
藤	浩 [FUJI, HIROSHI]	P2-011 ~ P2-014	盛武	浩 [MORITAKE, HIROSHI]	$P2-022 \sim P2-0$
藤崎	弘之 [FUJISAKI, HIROYUKI]	$SY6-1 \sim SY6-4$			
		os3-1 \sim os3-7	や		
藤村	純也 [FUJIMURA, JUNYA]	P1-051 \sim P1-057	柳生	茂希 [YAGYU, SHIGEKI]	$SY5-1 \sim SYS$
			柳	将人 [YANAGI, MASATO]	$os25-1 \sim os25$
ほ			ЩП	秀 [YAMAGUCHI, SHIGER]	U] OS3-1 \sim OS
細谷	要介 [HOSOYA, YOSUKE]	P1-035 ~ P1-042			
屈	妙子 [HORI, TAEKO]	NO9-1 \sim NO9-4	よ		
屈	浩樹 [HORI, HIROKI]	P1-058 \sim P1-066	横島	里早 [YOKOSHIMA, RISAYO]	NSAS ~ NSA
本多	昌平 [HONDA, SHOHEI]	OS11-1 \sim OS11-7	横須賀	買とも子 [YOKOSUKA, TOMOR	(O)
					$os28-1 \sim os28$
ま			吉田	奈央 [YOSHIDA, NAO]	$P2-115 \sim P2-1$
公岡	真里 [MATSUOKA, MARI]	NSCA	吉原	宏樹 [YOSHIHARA, HIROKI]	$P1-011 \sim P1-0$
		JS2-1 \sim JS2-4	吉本	康子 [YOSHIMOTO, YASUKO]	NO12-1 \sim NO12
松澤	明美 [MATSUZAWA, AKEMI]	NSSL	米田	光宏 [YONEDA, AKIHIRO]	OS11-1 \sim OS1
		NSEL II			
		osy-1 \sim osy-5	わ		
松本	公一 [MATSUMOTO, KIMIKAZ	CU] SY4-1 \sim SY4-6	綿谷	千春 [WATAYA, CHIHARU]	PFP-1 ∼ PF
真部	淳 [MANABE, ATSUSHI]	$JS4-1 \sim JS4-5$	渡利	英道 [WATARI, HIDEMICHI]	Н
		osy-1 \sim osy-5			

回到 [4.11 [MA]	NO, IIIKO I UKIJ	154-1 154-5	3	
			STRAHM, BRIGITTE	JE-1 \sim JE-2
み				

 $JS4-1 \sim JS4-5$

 $OS26\text{-}1 \sim OS26\text{-}6$

 $P1\text{-}081 \sim P1\text{-}090$

S

間野 博行 [MANO, HIROYUKI]

三井 哲夫 [MITSUI, TETSUO]

宮村 能子 [MIYAMURA, TAKAKO] AS-1 \sim AS-4

演者索引

	氏 名 演	題番号	ページ
	老洲 [AOVI TAKAHIDO]	001.2	
k #	孝浩 [AOKI, TAKAHIRO]	OS1-3	55
睪	嶺 [AKAZAWA, RYO]	OS26-6	134
3	弘資 [AKAHANE, KOSHI]	P1-088	158
Ë,	直宏 [AKISADA, NAOHIRO]	OS25-3	129
	少希子 [AZUMA, SAKIKO]	P2-040	172
7.	俊一 [ADACHI, SHUNICHI]	P2-045	173
Ę	昌平 [AZUMI, SHOHEI]	OS6-3	64
有	正 [ANAN, TADASHI]	P1-111	163
7,	貴成 [ABEMATSU, TAKANARI] OS12-1	76
	桃子 [ARA, MOMOKO]	OS20-7	116
	勇樹 [ARAI, YUHKI]	OS21-1	117
	清宏 [ANDO, KIYOHIRO]	OS5-7	63
/	へ美子 [ANDO, KUMIKO]	P1-004	141
	理恵 [ANDO, RIE]	P2-031	171
	涼 [ANDO, RYO]	NO1-3	78
ļ	其由子 [IIJIMA, MAYUKO]	P2-102	185
	友加 [IIJIMA, YUKA]	P2-075	179
	恵庸 [IIDA, YASUNORI]	BS-4	73
	泰広 [IKAWA, YASUHIRO]	OS9-5	70
	雅史 [IGUCHI, MASAFUMI]	OS14-2	84
	千佳 [IGURA, CHIKA]	NO10-3	105
	順治 [IKEDA, JUNJI]	OS1-4	55
	勇八 [IKEDA, YUHACHI]	P2-110	186
	聖也 [ISHII, SEIYA]	P2-008	166
_	雅人 [ISHII, MASATO]	P2-108	186
Ĩ	隆介 [ISHIGAKI, RYUSUKE]	OS10-6	72
•	耕資 [ISHIKAWA, KOSUKE]	SY8-1	120
	秀太 [ISHIKAWA, SHUTA]	OS15-4	87
T	貴大 [ISHIKAWA, TAKAHIRO]		129
7	舞 [ISHIKI, MAI]	P1-067	154
` ``	悦子 [ISHIKITA, ETSUKO]	OS1-1	55
1	悠志 [ISHIDA, HISASHI]	OS13-2	81
I	雅美 [ISHIDA, MASAMI]	NO12-2	117
	也寸志 [ISHIDA, YASUSHI]	OS16-5	92
	ら友昭 [ISHIZUYA, TOMOAKI]	P2-064	177
二 1 元 1	武士 [ISHIBASHI, TAKESHI]	P1-052	151
ij			
	卓 [ISHIHARA, TAKASHI]	ES4	140
	紗恵 [ISHIMARU, SAE]	AS-2	66

	氏 名	演題番号	ページ		氏 名	演題番号	ペ-
:松 由旨	∄ [UEMATSU, YOS]	HIMASA] P1-025	145	小川	雄大 [OGAWA, KATSUHI	RO] P2-038	1
植村 個	- 憂 [UEMURA, SUGU	JRU] OS19-5	112	小川	恵子 [OGAWA, KEIKO]	SY8-5	1
山美津和	恵 [UEYAMA, MIZU	[HO] NO9-2	102	小川	祥子 [OGAWA, SHOKO]	P2-018	1
田	栞 [UKITA, SHIORI]	P2-042	173	小川千	·登世 [OGAWA, CHITOSE] SP-1	1
佐美郁詩	哉 [USAMI, IKUYA]	OS24-7	128			ES6	1
田英島	∄ [USHIDA, ERI]	OS16-6	92	小川	哲史 [OGAWA, TETSUSH	II] OS6-7	
井 秀伯	□ [USUI, HIDEHITO	OS11-2	75	小川美	香子 [OGAWA, MIKAKO	SY5-1	
野智	之 [UTANO, TOMOY	(UKI) OS8-1	68	荻原	建一[OGIWARA, KENIC	HI] SY7-2	1
原 嘉信	[UCHIHARA, YO	SHINORI] P1-021	145	奥野	啓介 [OKUNO, KEISUKE] P1-005	1
		P2-072	179	奥村	一慶 [OKUMURA, KAZU	YOSHI] P1-103	1
働みどり	(UDO, MIDORI)	OS20-1	115	奥村	陽介 [OKUMURA, YOSU	KE] P2-043	1
沢陽太郎	即[UMEZAWA, YO]	ΓARO] P1-061	153	小椋	昌美 [OGURA, MASAMI]	OS28-5	1
田雅	と [UMEDA, MASAY	YUKI] SY9-1	122	小澤	美和 [OZAWA, MIWA]	JS1-2	
屋	貴 [UYA, TAKASHI]	HT4	107	小関	道夫 [OZEKI, MICHIO]	SY8-2	1
部馨	î [URABE, KEISUK	(E) OS12-6	77	落合	秀匡 [OCHIAI, HIDEMAS	SA] P1-044	1
				音 美	千子 [OTO, MICHIKO]	NO5-1	
Ž				小野	春美 [ONO, HARUMI]	NO2-4	
上 直標	尌 [EGAMI, NAOKI]	SY7-4	113	小野材	太郎 [ONO, RINTARO]	OS15-2	
老原康特	専 [EBIHARA, YASU	JHIRO] P1-053	151	小山	千草 [OYAMA, CHIGUSA	A] P2-105	1
藤幹t	也 [ENDO, MIKIYA]	P1-014	143				
		P2-068	178	か			
				嘉数真	理子 [KAKAZU, MARIKO	O] AS-3	
5				掛江	壮輔 [KAKEE, SOSUKE]	P1-048	1
内田史約	哉 [OUCHIDA, SHIO	P2-067	178	笠原	群生 [KASAHARA, MUR	EO] SY2-2	
久保 组	悠 [OHKUBO, YU]	JS5-4	133	笠原	靖史 [KASAHARA, YASU	JSHI] OS17-4	
倉 絵類	쳁 [OKURA, ERI]	P2-051	174	片山約	乙莉 [KATAYAMA, SAOF	OS15-5	
嶋 宏-	→ [OSHIMA, KOICH	HI] OS4-7	61	勝見	良樹 [KATSUMI, YOSHIK	XI] OS23-1	1
杉夕	子 [OSUGI, YUKO]	OS28-2	137	加登	翔太 [KATO, SHOTA]	JS3-1	
砂光正	E [OSUNA, MITSUI	MASA] OS24-2	128	加藤	格 [KATO, ITARU]	SY1-1	
曽根眞t	보 [OSONE, SHINYA	A] ES5	140	加藤	香恵 [KATO, KAE]	OS20-6	1
園 秀-	→ [OZONO, SHUICH	HI] OS16-3	91	加藤	啓輔 [KATO, KEISUKE]	OS12-5	
田 充産	爹 [OHTA, ATSUHIK	OS20-2	115			OS22-1	1
田 航貨	貴 [OOTA, KOUKI]	P2-030	171	加藤駭	一郎 [KATO, SHUNICHIF	P1-085	1
田	遼 [OTA, HARUKA]	OS21-3	118	加藤	実穂 [KATO, MIHO]	JS1-3	
友 智兒	史 [OOTOMO, TOMO	OFUMI] OS15-1	87			OS18-6	1
西俊立	₹ [ONISHI, SHUMP	PEI] OS3-7	60	加藤	元博 [KATO, MOTOHIRO	JS4-2	
場詩	子 [OBA, UTAKO]	P1-079	157	加藤	豊 [KATO, YUTAKA]	NO11-1	1
平 美統	记 [OHIRA, MIKI]	OS2-2	57	金井	理恵 [KANAI, RIE]	P1-059	1
部耳	窓 [OBU, SATOSHI]	P1-062	153	金子	直哉 [KANEKO, NAOYA	P1-043	1
町 太-	→ [OMACHI, TAICH	HI] OS6-2	63	金子	綾太 [KANEKO, RYOTA]	P2-087	1
矢 鴠	堯 [OYA, SATORU]	OS14-4	84	金澤	剛二 [KANEZAWA, KOJI	P1-115	1
笠 佑輔	輔 [OGASA, YUSUK	E] P2-101	185	狩野	元宏 [KANO, MOTOHIRO	P1-016	1
田 直標	尌 [OKADA, NAOKI	P2-066	177	甲谷	紘之 [KABUTOYA, HIRO	YUKI] P1-074	1
	_		61	鎌田	悠子 [KAMATA, YUKO]	OS18-1	1
方 瑛/	人 [OGATA, HIDETC	OS6-4	64	州山	窓 [KAMAIA, I UKU]	0316-1	1

氏 名 演題番号	ページ	氏 名 演題番号 ページ
唐川 修平 [KARAKAWA, SHUHEI] OS3-5	59	康 勝好 [KOH, KATSUYOSHI] OS13-3 81
川上 優吾 [KAWAKAMI, YUGO] P2-080	180	高祖 惇 [KOHSO, ATSUSHI] P2-090 182
川口 晃司 [KAWAGUCHI, KOJI] P1-091	159	幸伏 寛和 [KOBUSHI, HIROKAZU] OS26-5 134
川口 貴志 [KAWAGUCHI, TAKASHI] P2-026	170	興梠 雅彦 [KOUROKI, MASAHIKO] P1-058 152
川久保尚徳 [KAWAKUBO, NAONORI] OS7-4	65	古賀 翔馬 [KOGA, SHOMA] P1-101 161
河田 健斗 [KAWATA, KENTO] OS24-4	128	兒島 正人 [KOJIMA, MASATO] P1-012 143
川野 孝文 [KAWANO, TAKAFUMI] P2-036	172	小寺 麻実 [KODERA, ASAMI] P2-063 177
川場 大輔 [KAWABA, DAISUKE] P1-065	153	後藤 清香 [GOTO, SAYAKA] NO7-4 97
川原 勇太 [KAWAHARA, YUTA] OS18-3	106	小林 英介 [KOBAYASHI, EISUKE] P1-105 162
川見 明央 [KAWAMI, AKIO] P2-004	165	小林 京子 [KOBAYASHI, KYOKO] OSY-1 130
川村眞智子 [KAWAMURA, MACHIKO] OS1-7	56	小林健一郎 [KOBAYASHI, KENICHIRO] OS4-3 61
河本 誉李 [KAWAMOTO, ERII] NO8-1	101	OS28-1 136
		小林 完 [KOBAYASHI, TAMOTSU] P1-104 161
き		小松 秀吾 [KOMATSU, SHUGO] OS14-5 85
菊地 麻里 [KIKUCHI, MARI] NO7-3	97	小森 一寿 [KOMORI, KAZUTOSHI] OS13-1 81
北河 徳彦 [KITAGAWA, NORIHIKO] SY2-4	54	
木下真理子 [KINOSHITA, MARIKO] P1-087	158	さ
木下 義晶 [KINOSHITA, YOSHIAKI] SY8-6	121	齋 秀二 [SAI, SHUJI] OS13-6 82
木村 俊介 [KIMURA, SHUNSUKE] SY9-3	122	齋藤 悟子 [SAITO, NORIKO] NSES 107
喜友名しのぶ [KIYUNA, SHINOBU] OS5-2	62	酒井 祐貴 [SAKAI, YUKI] P1-113 163
清谷知賀子 [KIYOTANI, CHIKAKO] P2-057	176	坂井 勇太 [SAKAI, YUTA] OS21-7 119
		榊 優希 [SAKAKI, YUKI] P2-016 168
A > 2 - A- A- DIGUNENI THA OI OCIO 5		坂口 大典 [SAKAGUCHI, DAISUKE] P2-007 166
ぐえん たお [NGUYEN, THAO] OS13-5	82	坂田 尚己 [SAKATA, NAOKI] P1-049 150
工藤 公介 [KUDO, KOSUKE] P1-097	160	坂本 淳 [SAKAMOTO, ATSUSHI] P2-069 178
工藤 新吾 [KUDO, SHINGO] P1-071	155	酒寄 風樹 [SAKAYORI, FUKI] OSY-4 131 櫻井 晃洋 [SAKURAI, AKIHIRO] OL-1 125
工藤 舞花 [KUDO, MAIKA] P1-083 工藤 渉 [KUDO, WATARU] OS2-3	158 57	櫻井 晃洋 [SAKURAI, AKIHIRO] OL-1 125 櫻井由香里 [SAKURAI, YUKARI] P2-111 186
OS14-3	84	櫻谷 浩志 [SAKURAYA, KOJI] OS8-4 69
國澤 久路 [KUNISAWA, HISAMICHI] OS5-3	62	笹川穂の花 [SASAGAWA, HONOKA] OL-3 126
久保 暢大 [KUBO, NOBUHIRO] P1-042	149	佐々木 了 [SASAKI, SATORU] SY8-3 120
窪田 博仁 [KUBOTA, HIROHITO] OS3-3	59	笹月 桃子 [SASAZUKI, MOMOKO] JS2-2 90
限部 俊宏 [KUMABE, TOSHIHIRO] SY6-1	110	笹本 武明 [SASAMOTO, TAKEAKI] P1-024 145
栗田 大輔 [KURITA, DAISUKE] P2-076	180	佐治木大知 [SAJIKI, DAICHI] OS22-2 124
栗原 將 [KURIHARA, SHO] BS-1	72	佐竹留美子 [SATAKE, RUMIKO] NO12-4 117
黒崎あかね [KUROSAKI, AKANE] NO8-2	101	佐藤 篤 [SATO, ATSUSHI] AAL4 68
黒崎 和典 [KUROSAKI, KAZUNORI] OS25-6	130	佐藤 俊平 [SATOH, SHUNPEI] OS5-6 63
黒澤 彩子 [KUROSAWA, SAIKO] JS1-4	58	佐藤 壮太 [SATO, SOTA] NO13-2 123
黒田 梨絵 [KURODA, RIE] OS2-4	57	佐藤 貴虎 [SATO, TAKATORA] JS2-3 90
		佐野 弘純 [SANO, HIROZUMI] OS19-3 111
け		三藤 賢志 [SANTO, KENJI] P1-018 144
慶野 大 [KEINO, DAI] P2-013	167	
		L
2		塩田 曜子 [SHIODA, YOKO] OSY-2 130
小池 隆志 [KOIKE, TAKASHI] SY3-2	74	志賀 哲 [SHIGA, TOHRU] HT1 78

	氏	名演	題番号	ページ	;	氏 名 》	寅題番号	ページ
鹿野	真弓 [SHIK.	ANO, MAYUMI]	SP-2	109	せ			
篠原	-	OHARA, CHIZU]	NO3-1				O] OS26-4	134
柴田	映子 [SHIB	-	NO7-1	97	瀬戸真白	由里 [SETO, MAYURI]	NO6-2	96
柴田勇	真由子 [SHIB.	ATA, MAYUKO]	OS22-7	125	銭谷 质	戈剛 [ZENITANI, SHIGETAKI	E] P1-015	143
芝原	彩貴 [SHIB.	AHARA, SAKI]	NO12-3	117	銭谷 昌	昌弘 [ZENITANI, MASAHIRC	OS23-4	127
渋谷	一彦 [SHIB	UYA, KAZUHIKO]	P2-022	169	仙石	由貴 [SENGOKU, YUKI]	P1-100	161
澁谷	聡一[SHIB	UYA, SOICHI]	OS22-6	125				
島田	翔 [SHIM	[ADA, SHO]	P2-033	171	そ			
島田	茉奈 [SHIM	[ADA, MANA]	OS21-4	118	相馬	香奈 [SOMA, KANA]	OS4-1	60
清水	樹 [SHIM	IZU, ITSUKI]	OS17-1	95	副島	党典 [SOEJIMA, TOSHINORI]	OS7-1	65
下澤	克宜 [SHIM	OZAWA, KATSUYO	SHI]		園田 真	真理 [SONODA, MARI]	P2-092	183
			OS17-6	96				
			OS28-6		た			
下澤	_	OZAWA, MASAHIRO	_			習雄 [DAIFU, TOMOO]	P2-015	168
下島		OJIMA, NAOKI]	P1-098		田尾佳作	弋子 [TAO, KAYOKO]	OS14-1	84
下西	-	ONISHI, NARUTO]	SY7-5				OS27-6	136
	-	OMURA, MAIKO]	P1-108			世子 [TAKASHIMA, KIYOKO	=	114
下山	-	OYAMA, KYOKO]	NO8-4			印佳 [TAKADA, CHIKA]	P1-019	144
庄司	智香 [SHOJ	_	OS10-3			改志 [TAKATORI, ATSUSHI]	P1-035	148
白子	=	AKO, YOSHIE]	P2-061			印也 [TAKAHASHI, KAZUYA	=	81
新開	統士 [SHIN.	KAI, TOKO]	AS-4			窓子 [TAKAHASHI, SATOKO]	-	181
			P2-097	184		建夫 [TAKAHASHI, TAKEO]	JS5-2	133
す						 受明 [TAKAHASHI, TOSHIAF 気行 [TAKAHASHI, YOSHIYU	=	162 53
 末澤	押孙 [SIIE7	[AWA, RIKU]	P1-084	158	_	愛可 [TAKAHASHI, TOSHITC 勇一 [TAKAMA, YUICHI]	P2-093	183
	-	SAWA, AKIKO]	NO13-3		高安	肇 [TAKAYASU, HAJIME]	P2-029	170
	=	TA, KOSHIRO]	P1-020			早紀 [TAKAYAMA, SAKI]	P2-052	175
杉立 杉立	=	TATSU, YUYA]	OS10-5			太郎 [TAKI, SHOTARO]	P2-096	183
	=	YAMA, KENICHIRO				頁子 [TAKITA, JUNKO]	JS4-5	100
杉山	=		NSAS-1			寺織 [TAKEZAWA, SHIORI]	NSAS-2	98
	_	,	NO10-4		竹中 3	なか。[TAKENAKA, MIKA]	P1-051	151
杉山	正仲 [SUGI	YAMA, MASANAKA	(a) OS7-5	65	武之内身	· 史子 [TAKENOUCHI, AYAKO	P1-110	163
図師	健太 [ZUSH	II, KENTA]	OS21-5	118	田坂	挂資 [TASAKA, KEIJI]	OS8-5	69
鈴木	完 [SUZU	JKI, KAN]	P2-098	184	多田 言	寺織 [TADA, SHIORI]	OSY-5	131
鈴木	恭子 [SUZU	KI, KYOKO]	P2-070	178	多田羅司	首平 [TATARA, RYOHEI]	OSY-3	130
鈴木	喬悟 [SUZU	JKI, KYOGO]	P1-086	158	立川 智	習広 [TACHIKAWA, TOMOHIF	O] P1-033	147
鈴木	健斗 [SUZU	JKI, KENTO]	P2-005	165	田中 清	青人 [TANAKA, KIYOTO]	P2-103	185
鈴木	孝二 [SUZU	JKI, KOJI]	SY4-4	83	田中 非	專昭 [TANAKA, KUNIAKI]	AAL1	67
鈴木	大介 [SUZU	JKI, DAISUKE]	P2-010	166	田中 作	申哉 [TANAKA, SHINYA]	JS4-3	99
鈴木	徹臣 [SUZU	JKI, TETSUOMI]	P1-050	150	田中真己	己人 [TANAKA, MAKITO]	P1-001	141
鈴木	直 [SUZU	JKI, NAO]	HT2	79			P1-099	160
鈴木	真季 [SUZU	_	OS28-3	137		E史 [TANAKA, MASAFUMI]	P2-094	183
鈴木	=	JKI, MAKOTO]	OS22-5	125		妹美 [TANAKA, MAMI]	NO5-3	94
鈴木	優里 [SUZU	-	P1-046			以緒 [TANAKA, MIO]	SY10-4	132
鈴木	涼子 [SUZU	JKI, RYOKO]	P1-003	141	田中 褚	谷介 [TANAKA, YUSUKE]	OS8-7	69

	氏 名 演	題番号	ページ	氏 名 演題	種号	ページ
田邉	颯太 [TANABE, SOTA]	P2-048	174	直正 唯 [NAOMASA, YUI]	NO8-3	102
谷岡	真司 [TANIOKA, SHINJI]	P2-085	181	永井 功造 [NAGAI, KOZO]	P2-112	187
谷口と	かぐみ [TANIGUCHI, MEGUMI]	NO3-3	86	長江 千愛 [NAGAE, CHIAI]	SY7-3	113
谷村	一輝 [TANIMURA, KAZUKI]	OS7-6	66		OS24-1	127
玉井	望雅 [TAMAI, MINORI]	P2-074	179	中川 俊輔 [NAKAGAWA, SHUNSUKE]	P2-081	181
玉城	昭彦 [TAMAKI, AKIHIKO]	P2-037	172	中澤 陽 [NAKAZAWA, YO]	OS23-3	126
田村	亮 [TAMURA, RYO]	OS23-5	127	中沢 洋三 [NAKAZAWA, YOZO]	SY1-3	53
				永澤 俊 [NAGASAWA, SHUN]	P1-075	156
5				中島 理沙 [NAKASHIMA, RISA]	P2-002	165
茶山	公祐 [CHAYAMA, KOSUKE]	P1-028	146	中島 美穂 [NAKAJIMA, MIHO]	SY5-3	
趙	継美 [ZHAO, JIMEI]	BS-2	73	中田 佳世 [NAKATA, KAYO]	P2-023	169
		P2-073		中田 光政 [NAKATA, MITSUYUKI]	P2-034	
長	祐子 [CHO, YUKO]	P2-113		長友公美絵 [NAGATOMO, KUMIE]	OS6-1	
				中野 貴明 [NAKANO, TAKAAKI]	OS5-1	
つ				中野 嘉子 [NAKANO, YOSHIKO]	SY10-1	
塚田	遼 [TSUKADA, RYO]	P1-023	145	中島 賢吾 [NAKAHATA, KENGO]	P2-006	
辻本	健 [TSUJIMOTO, KEN]	NO10-1	104	長濱 潤[NAGAHAMA, JUN]	OS27-2	
土屋	周平 [TSUCHIYA, SYUHEI]	NO6-1	96	中村健太郎 [NAKAMURA, KENTARO]		
都築	行広 [TSUZUKI, YUKIHIRO]	P1-064		中村こずえ [NAKAMURA, KOZUE]	P1-066	
津村	明美 [TSUMURA, AKEMI]	JS2-4		中村 達郎 [NAKAMURA, TATSURO]	P2-053	
11 13),) ([150Mold i, / MEMI]	052 1	,,,	中村 直樹 [NAKAMURA, NAOKI]	JS5-3	
7				中村 亮太 [NAKAMURA, RYOTA]	P1-082	
出水	祐介 [DEMIZU, YUSUKE]	OS7-3	65	永吉美智枝 [NAGAYOSHI, MICHIE]	OS28-4	
	其由子 [TERASAWA, MAYUKO]	P1-093		名越倫太郎 [NAGOSHI, RINTARO]	OS9-4	
	友佳代 [TERASHITA, YUKAYO]	OL-2		浪川 結衣 [NAMIKAWA, YUI]	OS13-7	
11 1 2	XETTIEMSIIIM, TOMTO	P2-059		成田 敦 [NARITA, ATSUSHI]	SY3-1	
寺田	和樹 [TERADA, KAZUKI]	P2-028		成田幸太郎 [NARITA, KOTARO]	OS9-2	
ή Ш	THE [IERADA, KAZUKI]	1 2-020	170	南部美智子 [NAMBU, MICHIKO]	NO4-4	
ع				HIDE T [NAMBO, MICHKO]	1104-4	,)3
		OS17-3	95	に		
藤堂	具紀 [TODO, TOMOKI]	SY6-4		新里 大毅 [NIIZATO, DAIKI]	OS4-6	61
藤間	勝子 [TOMA, SHOKO]	NO13-4		新島 瞳 [NIIJIMA, HITOMI]	OS22-4	
東間	未来 [TOMA, MIKI]	SY4-5		西 明 [NISHI, AKIRA]	P2-095	
	安一郎 [TOYA, SHUNICHIRO]	P2-079		西尾 周朗 [NISHIO, SHURO]	OS17-2	
徳重	沙樹 [TOKUSHIGE, SAKI]			西村 雄宏 [NISHIMURA, KATSUHIRO]		
		P2-060				
土畠	哲羊 [DOBAIA, IOMOYUKI] 茜 [TOBE, AKANE]	NSEL I	88			
戸部		NO7-2		丹羽香央里 [NIWA, KAORI]	OS1-2	55
富田	理 [TOMITA, OSAMU]	P2-086				
富田	晃正 [TOMIDA, AKIMASA]	OS5-4		の 野猫 続型 [NOUDA AVANO]	NO4 1	02
友政	弾 [TOMOMASA, DAN]	OS15-6		野浦 綾乃 [NOURA, AYANO]	NO4-1	
外山	大輔 [TOYAMA, DAISUKE]	OS12-2		野口 和寛 [NOGUCHI, KAZUHIRO]	OS25-1	
豊原ラ	美環子 [TOYOHARA, MIWAKO]	OS2-7	58	野田 優子 [NODA, YUKO]	NSWS	
				野村 元成 [NOMURA, MOTONARI]	P1-095	160
直江	篤樹 [NAOE, ATSUKI]	P2-099	184			

氏 名 演題番号	ページ	氏名海題番号	ページ
1+		深柄 和彦 [FUKATSU, KAZUHIKO] NSSY II-1	121
は 羽賀千都子 [HAGA, CHIZUKO] SY10-3	132	深野 玲司 [FUKANO, REIJI] OS26-1	121 133
羽賀 洋一 [HAGA, YOICHI] OS18-2		(宋封 写可[FUKANO, REIJI] OS26-1 OS26-2	133
柳場 美穂 [HASABA, MIHO] NSSY I-1		福井 晨介 [FUKUI, SHINSUKE] P2-050	174
橋本 孝之 [HASHIMOTO, TAKAYUKI] SY6-2		福升 港 [FUKUI, WATARU] OS25-4	
		, ,	129
橋本 美亜 [HASHIMOTO, MIA] NO2-1		福岡 講平 [FUKUOKA, KOHEI] OS3-6	60
橋本 悠 [HASHIMOTO, YU] P2-049		福岡 諒 [FUKUOKA, RYO] P1-063	153
長谷川大輔 [HASEGAWA, DAISUKE] BS-3		福島啓太郎 [FUKUSHIMA, KEITARO] P2-106	185
長谷河昌孝 [HASEGAWA, MASATAKA] P2-003		福島 紘子 [FUKUSHIMA, HIROKO] OS16-2	91
服部 浩佳 [HATTORI, HIROYOSHI] OS22-3		OS16-1	91
馬場 徳朗 [BABA, TOKURO] OS5-5		福島 裕子 [FUKUSHIMA, HIROKO] SY10-2	131
濱 麻人[HAMA, ASAHITO] OS4-5		福永 遼平 [FUKUNAGA, RYOHEI] P2-020	169
浜田 聡 [HAMADA, SATORU] P2-078		福光 延吉 [FUKUMITSU, NOBUYOSHI]	
濱田 洋 [HAMADA, HIROSHI] P1-080		P2-012	167
浜田 亮 [HAMADA, RYO] P1-031		藤 浩 [FUJI, HIROSHI] JS5-5	133
林 亜揮子 [HAYASHI, AKIKO] SY10-4		藤 理沙 [FUJI, RISA] NO2-2	80
林 大地 [HAYASHI, DAICHI] P1-017		藤雄木亨真 [FUJIOGI, MICHIMASA] P1-027	146
林 泰志 [HAYASHI, HIROSHI] P2-109	186	藤木 俊覧 [FUJIKI, TOSHIHIRO] OS27-3	135
林 三枝 [HAYASHI, MITSUE] HT3		藤田 敏美 [FUJITA, TOSHIMI] PFP-2	119
林 美帆 [HAYASHI, MIHO] P1-081	157	藤野 明浩 [FUJINO, AKIHIRO] SY8-4	120
林田 真 [HAYASHIDA, MAKOTO] P1-002	141	藤野 寿典 [FUJINO, HISANORI] P1-073	155
春田 雅之 [HARUTA, MASAYUKI] OS23-2	126	藤森健太郎 [FUJIMORI, KENTARO] OS8-2	68
坂野 慎哉 [BANNO, SHINYA] P1-096	160	文野 誠久 [FUMINO, SHIGEHISA] OS2-6	57
		古川 香奈 [FURUKAWA, KANA] NO4-3	93
ひ			
日置 三紀 [HIOKI, MIKI] P1-070	155	ほ	
東川 正宗 [HIGASHIGAWA, MASAMUNE]		星	149
OS9-3	70	星野 柚紀 [HOSHINO, YUKI] OS4-4	61
菱木 知郎 [HISHIKI, TOMORO] SY2-1	54	細野 亜古 [HOSONO, AKO] OS7-2	65
ES1	139	細谷 亮太 [HOSOYA, RYOTA] JS2-1	90
菱沼 典子 [HISHINUMA, MICHIKO] NSSY II-3	122	堀 大紀 [HORI, DAIKI] P1-114	163
菱村 希 [HISHIMURA, NOZOMI] P2-044	173	堀池 正樹 [HORIIKE, MASAKI] OS18-5	106
日向 杏子 [HINATA, KYOKO] P2-035	171	本多 昌平 [HONDA, SHOHEI] P1-038	148
日野もえ子 [HINO, MOEKO] OS2-5	57	本多 隆也 [HONDA, TAKAYA] P1-117	164
AS-1	66	本田 護 [HONDA, MAMORU] OS19-7	112
ES3	139	本間 大器 [HOMMA, TAIKI] OS24-6	128
兵頭さやか [HYODO, SAYAKA] P2-065	177		
比良 洸太 [HIRA, KOTA] OS21-6	118	ま	
平手 友章 [HIRATE, TOMOAKI] P2-091	182	前島 敦 [MAEJIMA, ATSUSHI] P2-021	169
平林 真介 [HIRABAYASHI, SHINSUKE] SY3-3	74	前馬 秀昭 [MAEBA, HIDEAKI] OS27-7	136
廣瀬 雄輝 [HIROSE, YUKI] P1-094	160	牧野真奈美 [MAKINO, MANAMI] NO9-3	103
樋渡 光輝 [HIWATARI, MITSUTERU] P1-022		牧野 理沙 [MAKINO, RISA] P1-076	156
-		牧本 敦 [MAKIMOTO, ATSUSHI] P2-014	167
ىد.		益子 貴行 [MASUKO, TAKAYUKI] OS11-6	76

氏名演題番号	ページ	氏 名 濱	題番号	ページ
松井 俊大 [MATSUI, TOSHIHIRO] OS20-3	115	₹;		
P2-100	184	村越 由佳 [MURAKOSHI, YUKA]	OS23-6	127
松井 基浩 [MATSUI, MOTOHIRO] NSSY I-3	101	村田 夏子 [MURATA, NATSUKO]	OS20-5	
OS19-1	111	村松 秀城 [MURAMATSU, HIDEKI]		
松石登志哉 [MATSUISHI, TOSHIYA] P2-017	168	,		
松浦 俊治 [MATSUURA, TOSHIHARU] SY2-3	54	め		
松浦 美郷 [MATSUURA, MISATO] OS25-2	129	目黒麻里子 [MEGURO, MARIKO]	OS27-4	135
松尾 進 [MATSUO, SUSUMU] OS19-4	111			
松岡 正樹 [MATSUOKA, MASAKI] OS15-3	87	4		
松澤 明美 [MATSUZAWA, AKEMI] NSCA	79	森 健 [MORI, TAKESHI]	P2-011	167
松澤 実法 [MATSUZAWA, MINORI] P1-026	146	森 鉄也 [MORI, TETSUYA]	OS26-3	134
松下 航平 [MATSUSHITA, KOHEI] P2-058	176	森 麻希子 [MORI, MAKIKO]	SY7-1	113
松島 悟 [MATSUSHIMA, SATORU] P2-082	181	森口 佳純 [MORIGUCHI, KASUMI]	NSAS-3	98
松本 公一[MATSUMOTO, KIMIKAZU] SY4-1	82	森口 清美 [MORIGUCHI, KIYOMI]	NO11-4	114
松本 尚也 [MATSUMOTO, NAOYA] P2-009	166	森下 真由 [MORISHITA, MAYU]	OS27-1	
松本 裕太 [MATSUMOTO, YUTA] P2-039	172	森下 祐介 [MORISHITA, YUSUKE]	P2-104	185
真部 淳 [MANABE, ATSUSHI] CA	99	守田 弘美 [MORITA, HIROMI]	OS21-2	
馬庭淳之介 [MANIWA, JUNNOSUKE] OS11-1	75	森田 麻莉 [MORITA, MARI]	P1-112	
間野 博行 [MANO, HIROYUKI] JS4-1	99	森田 優子 [MORITA, YUKO]	NO3-2	
丸山 和隆 [MARUYAMA, KAZUTAKA] P2-089	182	盛武 浩 [MORITAKE, HIROSHI]	SY4-3	83
7.		No.		
み 三上 貴司 [MIKAMI, TAKASHI] OS1-6		や な江 大伊 [VACUE CHIHO]	CV10.2	122
	56	安江 志保 [YASUE, SHIHO] 安留 悠希 [YASUDOME, YUKI]	SY10-3	
三上 孝洋 [MIKAMI, TAKAHIRO] NO5-4 三上 真充 [MIKAMI, MASAMITSU] P2-001	94 165	安留 悠希 [YASUDOME, YUKI] 柳 将人 [YANAGI, MASATO]	P1-089 OS18-7	
水島 喜隆 [MIZUSHIMA, YOSHITAKA] P1-032	147	柳沢	OS19-6	
水谷 謙介 [MIZUTANI, KENSUKE] OS8-6	69	柳町 昌克 [YANAGIMACHI, MASA		112
水野 貴基 [MIZUNO, TAKANORI] P1-036	148	TANAOIMACII, MASA	P1-090	159
三谷 友一[MITANI, YUICHI] OS12-3	77	山内 彩 [YAMAUCHI, AYA]	NO4-2	
道信 良子 [MICHINOBU, RYOKO] NSSL	79	山岡 敏 [YAMAOKA, BIN]	P1-056	
満尾 美穂 [MITSUO, MIHO] P1-041	149	山形 大輝 [YAMAGATA, DAIKI]	P2-114	
三野 耕平 [MITSUNO, KOHEI] P1-034	147	八牧 愉二 [YAMAKI, YUNI]	OS9-7	
峯岸 英博 [MINEGISHI, HIDEHIRO] P1-060	153	山口 敦史 [YAMAGUCHI, ATSUSH]		
三村 和哉 [MIMURA, KAZUYA] OS10-2	71	山口 秀 [YAMAGUCHI, SHIGERU	- Ј] SY4-6	83
宮城島沙織 [MIYAGISHIMA, SAORI] P1-057	152		ES2	139
宮崎 太地 [MIYAZAKI, TAICHI] P1-078	156	山口 岳史 [YAMAGUCHI, TAKESH	[] P1-109	162
宮崎 文平 [MIYAZAKI, BUNPEI] OS20-4	116	山崎 夏維 [YAMASAKI, KAI]	SY6-3	110
宮地 充 [MIYACHI, MITSURU] JS5-1	132	山崎 文之 [YAMASAKI, FUMIYUK	[] OS3-1	59
P2-024	169		OS3-2	59
宮部亜里紗 [MIYABE, ARISA] P2-071	178	山崎 文登 [YAMAZAKI, FUMITO]	BS-5	73
宮本 智成 [MIYAMOTO, TOMONARI] P2-084	181	山下 敦己 [YAMASHITA, ATSUKI]	OS24-3	128
宮本真知子 [MIYAMOTO, MACHIKO] P2-054	175	山下 大紀 [YAMASHITA, DAIKI]	OS17-5	95
三善 陽子 [MIYOSHI, YOKO] OS16-4	91	山下 基 [YAMASHITA, MOTOI]	SY9-2	122
		山田 愛 [YAMADA, AI]	OS8-3	
		山田 思郎 [YAMADA, SHIRO]	P1-055	151

	氏 名 演題番号	ページ	氏名演題番号	ページ
大和	玄季 [YAMATO, GENKI] OS4-2	60	OS14-6	85
山西	純 [YAMANISHI, JUN] P2-046		渡辺 千鶴 [WATANABE, CHIZURU] NSSY II-4	122
山本	将平 [YAMAMOTO, SHOHEI] OS8-8	69	渡辺 祐子 [WATANABE, YUKO] P1-006	142
	OS9-1	70	綿貫 由夏 [WATANUKI, YUKA] NO1-2	78
山本	裕輝 [YAMAMOTO, YUKI] P2-032		綿谷 千春 [WATAYA, CHIHARU] PFP-1	119
山本個	夏里香 [YAMAMOTO, YURIKA] NO1-1	78		
矢本	真也 [YAMOTO, MASAYA] OS11-7	76	В	
八若	保孝 [YAWAKA, YASUTAKA] NSSY II-2	121		107
よ			С	
横井	暁子 [YOKOI, AKIKO] P1-047	150	CHOI, JUNG YOON JS3-2	92
横川	英之[YOKOKAWA, HIDEYUKI] P1-107	162	P2-117	187
横田	崇之 [YOKOTA, TAKAYUKI] P1-037	148		
横山	智至 [YOKOYAMA, SATOSHI] P1-116	164	F	
横山	能文 [YOKOYAMA, NORIFUMI] P1-072	155	FLOTHO, CHRISTIAN JE-1	88
好沢	克 [YOSHIZAWA, KATSUMI] P1-011	143		
吉末	雅哉 [YOSHIZUE, MASAYA] NO13-1	123	Н	
吉田	健一 [YOSHIDA, KENICHI] JS4-4	100	HECZEY, ANDRAS ATTILA SY5-4	89
吉田	太郎 [YOSHIDA, TARO] P1-068	154	HOWARD, SCOTT CHARLES SL	98
吉田	秀樹 [YOSHIDA, HIDEKI] SY5-2	89		
吉富	誠弘 [YOSHITOMI, MASAHIRO] OS1-5	56	J	
吉成	裕紀 [YOSHINARI, HIROKI] P2-088	182	JU, HEE YOUNG JS3-4	93
吉見	愛 [YOSHIMI, AI] OS6-5	64	P2-116	187
吉本	康子 [YOSHIMOTO, YASUKO] NSSY I-2	100		
米本	司 [YONEMOTO, TSUKASA] OS18-4	106	K	
米山區	真里菜 [YONEYAMA, MARINA] OS27-5	136	KOH, YOUNG KWON P2-118	188
力石	健 [RIKIISHI, TAKESHI] P1-045	150	LOOMAN, WENDY SUE NSEL II	104
	, ,			
わ 若松	学 [WAKAMATSU, MANABU] AAL2	67	S SAUL, REBECCA NSIS-1	101
	JE-2	88	SEO, JONG JIN P2-115	187
鷲尾	佳奈 [WASHIO, KANA] P2-107	186		
渡壁	麻依 [WATAKABE, MAI] OS9-6	71	Υ	
渡邉	一史 [WATANABE, KAZUHUMI] NO5-2	94	YANG, JUN SY9-4	123
渡邊	啓 [WATANABE, KEI] OS12-4	. 77	YASUI, YUTAKA JS1-1	58
渡邉倾	建太郎 [WATANABE, KENTARO] AAL3	67		